



一般財団法人 地域創造
Japan Foundation for
Regional Art-Activities

公共ホール音楽活性化支援事業(おんかつ支援)

2023・2024年度

登録アーティストプロフィール(2023年改定版)

一般財団法人 地域創造

公共ホール音楽活性化支援事業(おんかつ支援)

Artists Profile

2023・2024年度 登録アーティスト プロフィール(2023年改定版)



一般財団法人 地域創造
Japan Foundation for
Regional Art-Activities

公共ホール音楽活性化支援事業 (おんかつ支援) 2023・2024 年度 登録アーティストのご紹介

一般財団法人地域創造では、平成6年度の財団創設以来、地域における創造的で文化的な芸術活動のための環境づくりを目的に、地方公共団体等との緊密な連携の下、財政支援、研修・交流、情報提供、調査研究などの事業に取り組んでおります。

その一環として平成10年度より、地域の公共ホール等との共催で、アウトリーチの手法を使った“地域交流プログラム”と、身近で親しみのある“コンサート”を実施する「公共ホール音楽活性化事業」(以下「おんかつ」。令和2年度から「公共ホール音楽活性化事業(導入プログラム)」(以下「おんかつ導入」。)に名称変更。)を実施し、平成17年度からは、「おんかつ(おんかつ導入)」のフォローアップメニューとして「公共ホール音楽活性化支援事業」(以下「おんかつ支援」。)を実施しております。また、令和3年度から「公共ホール邦楽活性化事業」(以下、「邦楽事業」。)も新しくメニューに加わりました。

「おんかつ支援」は、「おんかつ導入」及び「邦楽事業」を実施したことのある公共ホール等が、それらで経験・蓄積したノウハウを活用し、音楽が地域の人々にさらに身近なものとして楽しんでいただけるよう、継続して事業を実施する場合に支援(事業経費の一定割合を助成)をするものです。

このたび地域創造では、「おんかつ支援」の実施に協力してくださるアーティストの方々をご紹介する「登録アーティストプロフィール」を作成いたしました。

これは、2023・2024年度の登録アーティストであるソリスト92組、アンサンブル13組に、新たに「邦楽事業」の登録演奏家3名を加えた合計108組のプロフィールのほか、どのようなコンサートやアクティビティを行ってみたいかなどを具体的にご紹介するものです。

担当者の皆様に事業の企画検討の際にこの冊子をご活用いただきアーティストと共に素晴らしい事業を実施していただければ幸いです。

2023年3月
一般財団法人地域創造

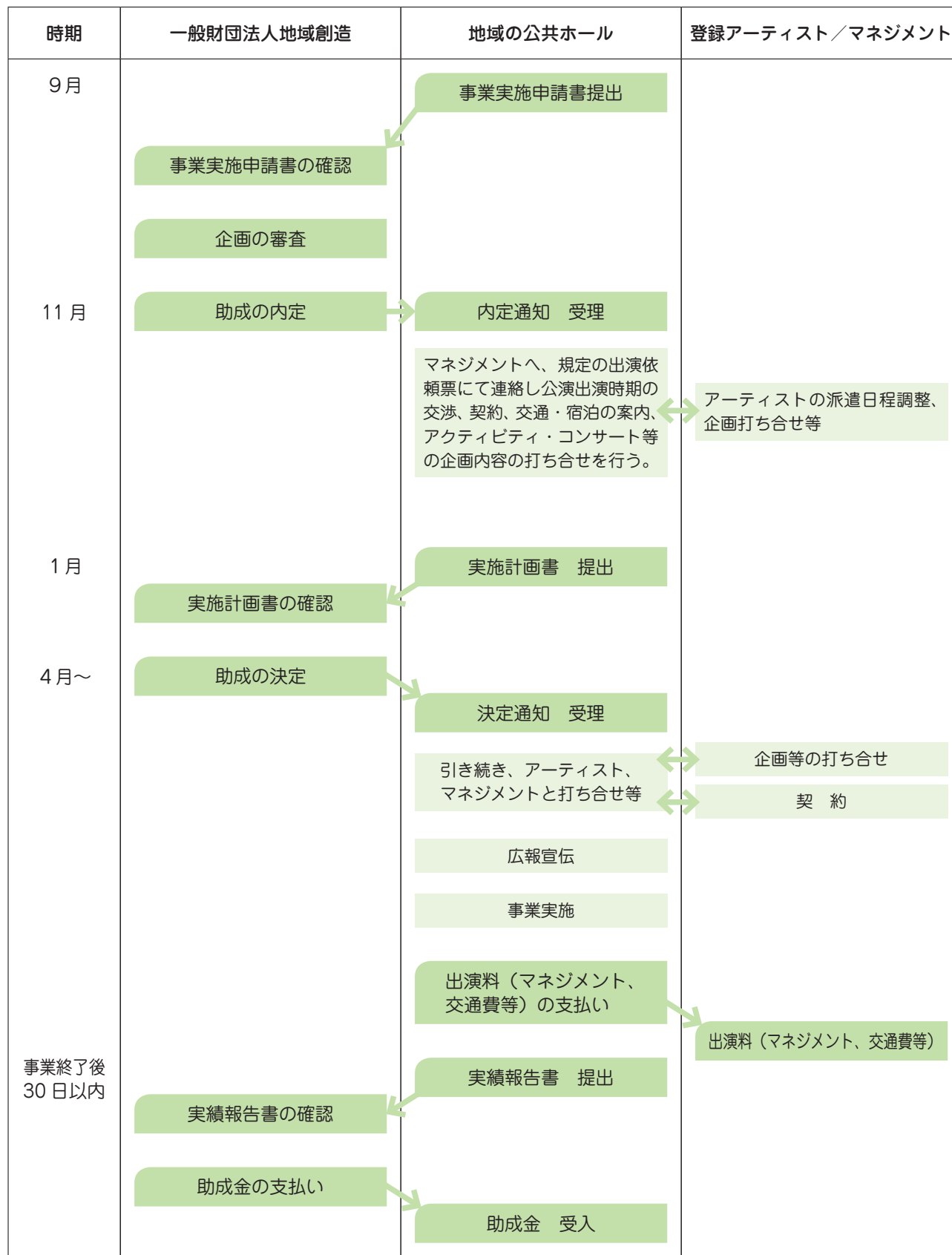
目次

| 公共ホール音楽活性化支援事業（おんかつ支援）の流れ | | | | 4 |
|---------------------------|--------|-----------------------------|-------------|----|
| 氏名 | 楽器 | マネジメント | おんかつ登録年度 | |
| 川井 綾子 | ピアノ | ㈱ミリオンコンサート協会 | 平成 10・11 年度 | 6 |
| 高橋 多佳子 | ピアノ | ㈱ミリオンコンサート協会 | 平成 10・11 年度 | 7 |
| 竹村 浄子 | ピアノ | ㈱日本アーティスト | 平成 10・11 年度 | 8 |
| 白石 光隆 | ピアノ | ㈱プロ アルテ ムジケ | 平成 12・13 年度 | 9 |
| 田村 緑 | ピアノ | ㈱ティムズム | 平成 14・15 年度 | 10 |
| 中川 賢一 | ピアノ | ㈱アーティフィニティ | 平成 14・15 年度 | 11 |
| 久保田 葉子 | ピアノ | ㈱ブレルーディオ | 平成 16・17 年度 | 12 |
| 佐々木 京子 | ピアノ | ㈱ミリオンコンサート協会 | 平成 16・17 年度 | 13 |
| 奈良 希愛 | ピアノ | ㈱ミリオンコンサート協会 | 平成 18・19 年度 | 14 |
| 今野 尚美 | ピアノ | ㈱ミリオンコンサート協会 | 平成 20・21 年度 | 15 |
| 新崎 誠実 | ピアノ | ㈱ノジリススタジオ | 平成 22・23 年度 | 16 |
| 新居 由佳梨 | ピアノ | ㈱プロ アルテ ムジケ | 平成 24・25 年度 | 17 |
| 泊 真美子 | ピアノ | ㈱東京コンサーツ | 平成 24・25 年度 | 18 |
| 金子 三勇士 | ピアノ | ㈱ジャパン・アーツ | 平成 26・27 年度 | 19 |
| 岩崎 洵奈 | ピアノ | コンサートイマジン | 平成 28・29 年度 | 20 |
| 岡田 奏 | ピアノ | ㈱パシフィック・コンサート・マネジメント | 平成 30・31 年度 | 21 |
| 酒井 有彩 | ピアノ | コンサートイマジン | 平成 30・31 年度 | 22 |
| 中野 翔太 | ピアノ | ㈱ジャパン・アーツ | 平成 30・31 年度 | 23 |
| 齊藤 一也 | ピアノ | ㈱東京コンサーツ | 令和 2～4 年度 | 24 |
| 實川 風 | ピアノ | ㈱ミヤザワ&カンパニー | 令和 2～4 年度 | 25 |
| 高橋 ドレミ | ピアノ | ㈱ミヤザワ&カンパニー | 令和 2～4 年度 | 26 |
| 高木 和弘 | ヴァイオリン | ㈱MIO 音楽事務所 | 平成 10・11 年度 | 27 |
| 大森 潤子 | ヴァイオリン | ㈱ミリオンコンサート協会 | 平成 12・13 年度 | 28 |
| 磯 絵里子 | ヴァイオリン | ㈱1002 | 平成 14・15 年度 | 29 |
| 神谷 未穂 | ヴァイオリン | ㈱ミリオンコンサート協会 | 平成 16・17 年度 | 30 |
| 野口 千代光 | ヴァイオリン | コンサートイマジン | 平成 16・17 年度 | 31 |
| 小野 明子 | ヴァイオリン | ㈱アスベン | 平成 18・19 年度 | 32 |
| 早稲田 桜子 | ヴァイオリン | ㈱ブレルーディオ | 平成 18・19 年度 | 33 |
| 高橋 和歌 | ヴァイオリン | ㈱MIO 音楽事務所 | 平成 20・21 年度 | 34 |
| 甲斐 摩耶 | ヴァイオリン | ㈱MIO 音楽事務所 | 平成 22・23 年度 | 35 |
| 瀧村 依里 | ヴァイオリン | ㈱プロ アルテ ムジケ | 平成 22・23 年度 | 36 |
| 北島 佳奈 | ヴァイオリン | ㈱ミリオンコンサート協会 | 平成 24・25 年度 | 37 |
| 松本 蘭 | ヴァイオリン | ㈱エグゼクインターナショナル | 平成 24・25 年度 | 38 |
| 坂口 昌優 | ヴァイオリン | ㈱ミリオンコンサート協会 | 平成 28・29 年度 | 39 |
| 石上 真由子 | ヴァイオリン | ㈱プロ アルテ ムジケ | 令和 2～4 年度 | 40 |
| 長谷部 一郎 | チェロ | ㈱ブレルーディオ | 平成 12・13 年度 | 41 |
| 唐津 健 | チェロ | ㈱パシフィック・コンサート・マネジメント | 平成 14・15 年度 | 42 |
| 海野 幹雄 | チェロ | 新演コンサート/㈱カモシタピアノ | 平成 22・23 年度 | 43 |
| 奥田 なな子 | チェロ | ㈱ミリオンコンサート協会 | 平成 24・25 年度 | 44 |
| 加藤 文枝 | チェロ | ㈱パシフィック・コンサート・マネジメント | 平成 28・29 年度 | 45 |
| 岩間 文正 | フルート | ㈱MIO 音楽事務所 | 平成 10・11 年度 | 46 |
| 岩佐 和弘 | フルート | ㈱MIO 音楽事務所 | 平成 12・13 年度 | 47 |
| 永井 由比 | フルート | ㈱MIO 音楽事務所 | 平成 16・17 年度 | 48 |
| 荒川 洋 | フルート | コンサートイマジン | 平成 18・19 年度 | 49 |
| 吉岡 次郎 | フルート | ㈱ミリオンコンサート協会 | 平成 22・23 年度 | 50 |
| 森岡 有裕子 | フルート | ㈱プロ アルテ ムジケ | 平成 26・27 年度 | 51 |
| 小谷口 直子 | クラリネット | ㈱ミリオンコンサート協会 | 平成 20・21 年度 | 52 |
| 藤田 旬 | ファゴット | ㈱MIO 音楽事務所 | 平成 12・13 年度 | 53 |
| 田中 靖人 | サクソフォン | ㈱プロ アルテ ムジケ | 平成 12・13 年度 | 54 |
| 大石 将紀 | サクソフォン | ㈱東京コンサーツ | 平成 22・23 年度 | 55 |
| 田村 真寛 | サクソフォン | ㈱ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス | 平成 26・27 年度 | 56 |
| 田中 拓也 | サクソフォン | ㈱アスベン | 平成 30・31 年度 | 57 |

| 氏名 | 楽器 | マネジメント | おんかつ登録年度 |
|-------------------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 辻本 憲一 | トランペット | (株)ノア・ミュージック | 平成 10・11 年度 58 |
| 神代 修 | トランペット | (株)ミリオンコンサート協会 | 平成 14・15 年度 59 |
| 高見 信行 | トランペット | (株)プロ アルテ ムジケ | 平成 26・27 年度 60 |
| 小川 正毅 | ホルン | (株)プロ アルテ ムジケ | 平成 12・13 年度 61 |
| 丸山 勉 | ホルン | (株)ブレルーディオ | 平成 12・13 年度 62 |
| 福川 伸陽 | ホルン | コンサートイマジン | 平成 28・29 年度 63 |
| 加藤 直明 | トロンボーン | (株)プロ アルテ ムジケ | 平成 18・19 年度 64 |
| 喜名 雅 | チューバ | (株)プロ アルテ ムジケ | 平成 28・29 年度 65 |
| 沢崎 恵美 | ソプラノ | (公財)日本オペラ振興会 | 平成 10・11 年度 66 |
| 大森 智子 | ソプラノ | (公財)日本オペラ振興会 | 平成 14・15 年度 67 |
| 藺田 真木子 | ソプラノ | (株)二期会 21 | 平成 14・15 年度 68 |
| 小林 厚子 | ソプラノ | (公財)日本オペラ振興会 | 平成 16・17 年度 69 |
| 渡邊 史 | ソプラノ | (株)二期会 21 | 平成 18・19 年度 70 |
| 乗松 恵美 | ソプラノ | (公財)日本オペラ振興会 | 平成 22・23 年度 71 |
| 廣田 美穂 | ソプラノ | (公財)日本オペラ振興会 | 平成 26・27 年度 72 |
| 梅津 碧 | ソプラノ | (株)1002 | 令和 2～4 年度 73 |
| 竹多 倫子 | ソプラノ | (株)二期会 21 | 令和 2～4 年度 74 |
| 河野 めぐみ | メゾ・ソプラノ | (公財)日本オペラ振興会 | 平成 10・11 年度 75 |
| 菅家 奈津子 | メゾ・ソプラノ | (公財)日本オペラ振興会 | 平成 16・17 年度 76 |
| 中鉢 聡 | テノール | (公財)日本オペラ振興会 | 平成 10・11 年度 77 |
| 黒田 晋也 | テノール | (株)二期会 21 | 平成 12・13 年度 78 |
| 村上 敏明 | テノール | (公財)日本オペラ振興会 | 平成 12・13 年度 79 |
| 羽山 晃生 | テノール | (株)二期会 21 | 平成 14・15 年度 80 |
| 中井 亮一 | テノール | (公財)日本オペラ振興会 | 平成 26・27 年度 81 |
| 糸賀 修平 | テノール | (株)二期会 21 | 平成 30・31 年度 82 |
| 吉川 健一 | バリトン | (株)二期会 21 | 平成 20・21 年度 83 |
| ヴィタリ・ユシュマノフ | バリトン | (株)ミヤザワ&カンパニー | 平成 28・29 年度 84 |
| 浜 まゆみ | マリンバ | (株)プロ アルテ ムジケ | 平成 14・15 年度 85 |
| 宮本 妥子 | 打楽器・マリンバ | (有)ジャパン・クリエイティブ | 平成 16・17 年度 86 |
| 大熊 理津子 | マリンバ | (株)ブレルーディオ | 平成 18・19 年度 87 |
| 塚越 慎子 | マリンバ | (株)AMATI | 平成 28・29 年度 88 |
| 野尻 小矢佳 | パーカッション&ボイス | (株)ノジリススタジオ | 平成 22・23 年度 89 |
| 新野 将之 | パーカッション | (株)東京コンサーツ | 令和 2～4 年度 90 |
| 益田 正洋 | クラシック・ギター | ムジカキアラ | 平成 18・19 年度 91 |
| 松尾 俊介 | クラシック・ギター | (株)ミリオンコンサート協会 | 平成 24・25 年度 92 |
| 片岡 リサ | 箏・地歌三味線 | (株)ミリオンコンサート協会 | 平成 18・19 年度 93 |
| 藤重 奈那子 | 箏・地歌三味線 | (株)東京コンサーツ | ※ 令和 4・5 年度 94 |
| 川田 健太 | 箏・三味線・唄 | (株)ミリオンコンサート協会 | ※ 令和 4・5 年度 95 |
| 棚原 健太 | 歌三線 | (株)東京コンサーツ | ※ 令和 4・5 年度 96 |
| 福島 青衣子 | ハーブ | (株)ミリオンコンサート協会 | 平成 20・21 年度 97 |
| 小林 史真 | ハーモニカ | (株)ブレルーディオ | 平成 12・13 年度 98 |
| 竹内 直子 | ハーモニカ | (株)MIO 音楽事務所 | 平成 14・15 年度 99 |
| 山本 奈央 | オカリナ | (株)ミリオンコンサート協会 | 平成 30・31 年度 100 |
| デュエットゥ かなえ&ゆかり | ピアノデュオ | (株)ブレルーディオ | 平成 16・17 年度 101 |
| ピアノデュオ ドゥオール | ピアノデュオ | (株)ミリオンコンサート協会 | 平成 20・21 年度 102 |
| Duo Yamaguchi | ピアノ&チェロ | 大阪アーティスト協会 | 平成 18・19 年度 103 |
| Dual KOTO × KOTO | 箏デュオ | (株)ブレルーディオ | 平成 22・23 年度 104 |
| デュオ・レゾネ | クラリネット&ピアノ | (株)ブレルーディオ | 平成 24・25 年度 105 |
| 泉 真由×松田 弦 | フルート&クラシック・ギター | (株)ミリオンコンサート協会 | 平成 30・31 年度 106 |
| ピアノトリオ・ミュゼ | ピアノトリオ | (株)ブレルーディオ | 平成 20・21 年度 107 |
| Quartet SPIRITUS | サクソフォン四重奏 | (株)日本アーティスト | 平成 18・19 年度 108 |
| Quatuor B | サクソフォン四重奏 | (株)ミリオンコンサート協会 | 平成 22・23 年度 109 |
| アーバンサクソフォンカルテット | サクソフォン四重奏 | (株)ブレルーディオ | 平成 30・31 年度 110 |
| Quintet H | 木管五重奏 | (株)ミリオンコンサート協会 | 平成 20・21 年度 111 |
| Buzz Five | 金管五重奏 | (株)プロ アルテ ムジケ | 平成 16・17 年度 112 |
| BLACK BOTTOM BRASS BAND | ブラスバンド | (株)セカンドライン | 平成 16・17 年度 113 |
| 五十音順アーティスト索引 | | | 114/115 |

※邦楽事業登録年度

公共ホール音楽活性化 支援事業（おんかつ支援）の流れ



※時期については変更される場合がありますので、各年度の要綱をご確認ください。



Artists Files

登録アーティスト

ArtistsFile 1

川井 綾子

かわい あやこ

ピアノ

大阪府出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

このおんかつ事業も始まってから20年以上。今後は、アーティストからは本格的な演奏をお届けしながら、また地元の方達にもホールで実際に弾いて頂く機会を作ったりして、能動的に楽しんで頂くお手伝いが出来たらと思います。色々な企画が考えられますが、やってみたいと思っている事の一つに、地元の色々な楽器のアマチュアの方の参加も呼びかけ、連弾、デュオ、室内楽の講習のようなもの（何回かのレッスンと最後に発表コンサート）があります。日本ではなかなか高校生以下やアマチュアの方の為に室内楽の会がないようですが、アメリカなどではこういう機会がよくあるようで、実際に参加した生徒がとても楽しんでできました。誰かと一緒に音楽を作り上げる楽しさは音楽好きの裾野を広げる事に結びついている気がします。

自己PR

2000年に帰国して以来、ソロや室内楽の演奏、大学での教へと子供達のコンクールの審査など、色々な面で音楽に携わって参りました。自分が苦勞して得た音楽の楽しさ、美しさ、パワーや感動を、子供から大人まで幅広くお伝えできたらと思います。色々な方とお会いして音楽好きを増やしていけるのを楽しみにしております。

PROFILE

第40回全日本学生音楽コンクール高校の部全国第1位、日本放送協会賞を受賞。桐朋学園大学を卒業。NHK-FMリサイタルに出演。桐朋学園大学「創立50周年記念特別演奏会」にて同大学オーケストラと共演。1992年渡仏。パリ・エコールノルマル音楽院の最高演奏家課程を首席で卒業。第19回サレルノ国際ピアノコンクール（イタリア）で2位（1位なし）。第43回マリア・カナルス国際コンクール（スペイン）で2位（1位なし）、併せてローレックス特別賞を受賞。98年カントゥー市（イタリア）第8回国際ピアノ協奏曲コンクールで2位。99年エリザベート王妃国際コンクール（ベルギー）でセミファイナリスト。

フランス各地でのリサイタルの他、パリ・ショパン協会主催“フェスティバル・ショパン”や“ヴァル・ディゼール音楽祭”に出演。またイタリア、ベルギーでもリサイタル、コンチェルトを行う。日本でも、新星日本交響楽団、九州交響楽団、大阪センチュリー

交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と共演。園田高弘推薦の“旬のピアニストシリーズ”第1回演奏者としてリサイタルを行う。横浜市招待国際ピアノ演奏会、NHK-FM「名曲リサイタル」、ショパン協会例会リサイタルにも出演。スタインウェイ・ジャパン（株）による“Young Virtuoso Series”のアーティストとして、また（一社）全日本ピアノ指導者協会（PTNA）の審査員、アドバイザーとして、全国各地でレッスン、コンサートを開催している。リリースしたCD『Fantasy』、『ウィーンをめぐる物語』は共にレコード芸術誌において準特選盤に選ばれる。現在、チェンバー・ソロイスト KANAGAWA メンバー、フェリス学院大学音楽学部、愛知県立芸術大学講師。

高橋 多佳子

たかはし たかこ

ピアノ

北海道出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



© Shinichiro Saigo

やってみたいアクティビティとコンサート

◆アクティビティ

- ・学校訪問コンサート…子ども達にクラシック音楽の楽しさ、素晴らしさ、凄さを伝えたい。
- ・ご家庭訪問コンサート…コンサートに普段行かない方でもご近所でも気軽にいらっしゃれるかも。新たなクラシックファンを増やしたい。
- ・施設、病院、離島訪問コンサート…行きたくてもなかなか行けない方たちのために、こちらから出向いてコンサートをしたい。
- ・ピアノクリニック…地元のピアノをやっている子ども達へのレッスン。

◆コンサート

- ・トーク付きの本格的なコンサート…トークでわかりやすく、でも内容は本格的に。
- ・演劇とのコラボレーション…例えば作曲家の生涯を演劇と演奏で辿る。
- ・絵画、写真、詩とのコラボレーション…作品に関する写真や絵と共に、作品をより身近に感じてもらう。絵の場合はスクリーンなどで映す。詩は朗読。
- ・他のアーティストとの室内楽
- ・地元のアマチュア・オーケストラや合唱団などとの共演
- ・地元の子供達との連弾コンサート

自己PR

常に明るく前向きな性格です。クラシック音楽の素晴らしさを一人でも多くの方に伝えたいという熱意を持って、どうしたらお客様に楽しんでいただけるかを真剣に考えています。演奏は感動的な音楽を目指し、また、本格派を目指して日々努力を続けています。演奏の合間のトークには定評があり、親しみやすさとわかりやすさでお客様に喜んでいただいています。あらゆることに柔軟に対応して、音楽を、さらには人生を思いっきり楽しみたいと思っています。

PROFILE

第12回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位、第6回ポルト市国際音楽コンクール第2位、第3回ラジヴィーウ国際ピアノ・コンクール第1位、第22回日本ショパン協会賞などを受賞。桐朋学園大学卒業、国立ワルシャワ・ショパン音楽院研究科を最優秀で修了。その後10年間にわたりポーランドで研鑽を積む。国立ワルシャワフィルをはじめ、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東響、東京都響など国内のほとんどの主要オーケストラと共演を重ねる。既に19タイトルのCDをリリースし、《ショパンの旅路》、《ラフマニノフ：ピアノソナタ 第2番&ムソルグスキー：展覧会の絵》（オクタヴィア）など多くが“レコード芸術誌特選盤”となる。2015年刊行の《ショパンの本》（音楽之友社）ではDVDでのピアノ演奏を担当し、発売と同時に大きな話題となった。

2010年から《茂木大輔の生で聴く「のだめカンタービレ」の音

楽会》全国ツアーに参加。

浜離宮朝日ホールでのリサイタルシリーズ《ショパン with フレンズ》（全4回）、《名曲達の饗宴》（全3回）は、各回ともに優れた企画と高い音楽性で絶賛を博した。

ソロ活動の他に、宮谷理香とのピアノ・デュオ「デュオ・グレイス」、礒絵里子（Vn）新倉瞳（Vc）との「椿三重奏団」としても活動。

ヨーロッパの著名な国際音楽祭への出演や、中国での公演、ポーランドの《青少年のためのショパン国際コンクール》、ロシアの《ラフマニノフ国際コンクール》に審査員として招聘されるなど国際的なキャリアも築いている。

“Facebook” <https://www.facebook.com/takakoChopin1990>

ArtistsFile 3

竹村 浄子

たけむら じょうこ

ピアノ

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社日本アーティスト

住所：〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 4-7-1-4F

TEL：03-5377-7766 FAX：03-5377-7767

担当：幡野 菜穂子 E-mail：hatano@nipponartists.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

アクティビティ

幼稚園から大学まで、高齢者施設、障がい者施設など、年齢、場所に関わらず、様々なシチュエーションのアクティビティに試みたい、と思っています。

コンサート

ピアノ・ソロ、歌とのアンサンブル、他楽器とのデュオ、トリオ、カルテット、ピアノ連弾、二台ピアノなど。絵本の朗読、ダンサーとのコラボレーションなど。

自己PR

二児（中3と小5）の母。

こども大好き。動物も大好き。

趣味は料理、スイーツ作り。

PROFILE

東京都立芸術高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科、同大学院修士課程修了。大学在学中、第60回日本音楽コンクール（毎日新聞社・NHK共催）ピアノ部門第3位入賞。学内にて「安宅賞」受賞。スイスに滞在し、ニキタ・マガロフに師事。第40回マリア・カナルス国際音楽コンクールピアノ部門第3位入賞、併せて審査員特別メダル受賞。第13回ショパン国際ピアノ・コンクールにてディプロマ取得。「クロイツァー賞」受賞。日本ショパン協会のリサイタルに出演。1997年、EMIよりCDデビュー（『竹村浄子ブレイズ・シューマン／謝肉祭＋ウィーンの謝肉祭の道化』）と同時に、本格的な演奏活動を開始。ソリストとしてオーケストラとの協演、室内楽、声楽伴奏、二台ピアノなどアンサンブル・ピアニストとしても活動の場を広げ、これまで共演した演奏家は多数、幅広いレパートリーを持つ。全国各地にて様々なコンサートに出演。特にマタニティーコンサ

ート、親子コンサートは経験値が高く、自身の出産話や育児話も交え、絵本の朗読に合わせて音楽構成するなど、好評を得ている。CDはEMIより『竹村浄子ブレイズ・シューマン』が2枚、ディスク・クラシカ・ジャパンより『祈り～グルダのアリア』、T&Kエンタテインメント（販売元：日本コロムビア）より『ウィーンの夜会』、キングレコードよりギロック生誕100年記念アルバム『はじめてのギロック』『こどものためのアルバム』のほか、声楽伴奏のアルバムが複数リリースされている。「温かく透明な音色で作曲家の心象を描き出すピアニスト」と評され、幅広く活躍している。

竹村浄子オフィシャルウェブサイト <http://j-musik.com/johko-t>

ArtistsFile 4

白石 光隆

しらいし みつたか

ピアノ

愛媛県・東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14-5F

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：田之口 綾子、望月 春花 E-mail：pam@proarte.jp



© 岩切 等

やってみたいアクティビティとコンサート

◆中高生向けのアクティビティ…

最も多感な時期の子供達へのアクティビティは非常に難しいと感じます。難しいからこそ、切り口を考え正面から向き合って行きたいと思います。

◆大人の為のワークショップ（一般向け）…

文化の担い手としての姿は、社会生活において本来不可欠なもの。個人の徳を高め、それぞれの持ち場において柔軟な対応、発想をする為にも、芸術をより深く楽しむ事はとても有効だと思います。音楽を囲んで極上の時間が共有出来れば幸いです。

◆学校教員向けのアウトリーチ…

学校の先生に理解を深めてもらえないことには、子供にも伝えることが難しくなります。まずは先生から。

◆指導者向け（専門向け）…

学習者が常に物事に前向きに取り組めるような指導者の在り方を考えると同時に、指導者自身、音楽家が楽しく素晴らしい職業だと感じてもらいたい。

自己PR

おんかつを通じて、好奇心と向上心を共有出来る仲間（演奏家のみならず、スタッフや市〔町〕民の方など）との出会いはとても貴重でしたし、拡がった気がします。今後は、たった一人では成し得なかったことも、その仲間と共に力を合わせて出来る限り挑戦してみたいと思います。

PROFILE

東京藝術大学附属高等学校を経て、東京藝術大学、同大学院を修了。1989年ジュリアード音楽院へ進む。90年ジーナ・バッカウアー国際奨学金コンクール入賞。91年学内におけるコンチェルト・コンペティションで優勝し、リンカーンセンターでジュリアード・オーケストラと協演。92年帰国。94年第63回日本音楽コンクール声楽部門において、優れた日本歌曲の演奏に贈られる木下賞（共演）受賞。ソロ、室内楽、協奏曲等、音楽性の高さには定評があり、内外の共演者の信頼も厚い。特筆すべきはその生き生きとした、圧倒的なリズム感と構築性、そして独自の宇宙を感じさせる微細なまでに磨かれた美しい音である。またレパートリーが広く、邦人、現代作品など分野を問わず才能が遺憾なく発揮されている。NHK-BS、NHK-FMなどにも多数出演。一般財団法人地域創造の公共ホール音楽活性化事業などの活動では全国を巡り、子どもたちへの教育プログラムにも積極的に取り組む他、後進の指導やさまざまなコンクールの審査員も務める。1年

間の活動の集大成として、毎年定期的に東京でソロリサイタルを開催。意欲的なプログラムとさわやかなステージも魅力的な、数少ない実力派である。CDは『レグルス回路』、『109』、『大指揮者のピアノ曲』、『作曲家ムラヴィンスキー』、『ベートーヴェンピアノソナタ集 Vol.1 & 2』、『成田為三ピアノ曲全集』（文化庁芸術祭レコード部門優秀賞・07年）、『サティ作品集 I & II』、『ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」』、『くつろぎのピアノ～音楽療法ベスト』、『やすらぎのショパン～音楽療法ベスト』、『ニーノ・ロータと久石譲 ピアノ作品集』はいずれも好評で、『ピアノによるルロイ・アンダーソン』は、アンダーソン遺族より賞賛を受けている。

ピアノを金澤桂子、高良芳枝、伊達純、小林仁、マーティン・キャンニンの各氏に、室内楽をフェリックス・ガリミア、伴奏法をジョナサン・フェルドマンの各氏に師事。

現在、東京藝術大学、お茶の水女子大学非常勤講師。

田村 緑

たむら みどり

ピアノ

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ティムズム

住所：〒181-0016 東京都三鷹市深大寺 1-15-14

TEL：042-290-2446

担当：田村 緑 E-mail：tmzmcontact@gmail.com



© Shigeto Imura

やってみたいアクティビティとコンサート

●アウトリーチやワークショップ

<グランドピアノ大解体 DAYS !>

○大規模企画です。ご興味ある方はご連絡下さいませ。

<ピアノ博士になろう！>

○視覚化！ピアノ構造を楽しく解き明かします。

○楽器の進化！に焦点をあてます。

●WS + コンサート一体型

<マイ・ベストシート・コンサート>

①参加者自らホールの様々な場所でピアノの響きを聴き比べ、お気に入りの1席を探します。

②マイ・ベストシートにゆったり座って楽しくコンサート鑑賞。

<ねんど de アナリーゼ ソナタ形式の攻略>

①ねんどを使ってソナタ形式を参加者自ら表していきます

②アナリーゼしたソナタを、参加者の創作品とともにコンサートで楽しく鑑賞。

●コンサート

<3歳からのクラシック>

<魂のベートーヴェン>

<天上のモーツァルト>

<極上のホルスト>

○子どもから大人まで、とことん味わうクラシック公演。

<リクエスト・コンサート>

○参加者の皆さんからのリクエストで構成するコンサート

<吹奏楽・アマチュアオーケ・合唱団との共演>

<市民参加型公演>

○創作要素を盛り込んだ公演制作

<ピアノプラスα公演>

○歌・ヴァイオリン・オカリナなど様々楽器との公演制作

<越境コラボ公演>

○コンテンポラリーダンス・美術・書道などの公演制作

自己PR

音楽を聴く人と弾く人が一緒に楽しむ、そんな空間を作ることが好きです。そのためにコンサートの内容を考え、コンサートをデザインすることも大好きです。みなさんの地域でしか生まれえない、忘れられない企画を一緒に創りませんか。

Youtube 公式チャンネル

<https://youtube.com/channel/UCaDUA3pFKzuVSCHGQ-tAmeg>

(一財)地域創造 特別寄稿 ビューポイント (2021年3月12日掲載)

<https://www.jafra.or.jp/library/other/column03.html>

PROFILE

その躍動感に満ち、情感溢れる演奏スタイルと、在英経験を活かした独創的プログラムが目ざされ、全国各地で活動中。特に普及の分野では先駆者的存在。聴き手が音楽を楽しめる体験とするために様々な手法を生み出すピアニストとして貴重な存在である。地域と共にある新しい企画開発、地域に貢献できる演奏家育成など活動は多岐に渡る。桐朋女子高校音楽科・英国ギルドホール音楽院ピアノ科・シティ大学院修士課程修了。特別研究員として母校の音楽院に勤務。IC・ベートーヴェン・ピアノコンクール第1位受賞。ロンドン・ウィグモアホール・ピアノ・リサイタル、BBCテレビ・ラジオ出演、ヨーロッパ内外で演奏。

帰国後、第3期(一財)地域創造・公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。現在は支援事業登録アーティスト。2015三重県文化会館「アーティスト・イン・レジデンス(AIR)」では県内に35日間滞在し多彩なプログラムを実施。2016-2018いわき芸術文化交流館アリオス・アウトリーチ事業“おでかけアリオ

ス”アソシエイト・アーティストとして3年間継続企画の開発と演奏、アウトリーチ事業アドバイザー、育成事業に関わる。これまでに第34回(奈良)・第50回(いわき)ステージラボ・自主事業音楽コース・コーディネーターを務める。2020年以降コロナ禍においても、オリジナル企画提供・監修「マイベストシート・コンサート・シリーズ(三重県文化会館)」、学校現場とオンラインで繋がる「田村緑オンライン・アウトリーチ」など活発に展開。CD「魅惑のピアノ名曲集」「展覧会の絵」他。公式HP：<https://www.tmzm.net/>

ArtistsFile 6

中川 賢一

なかがわ けんいち

ピアノ・指揮

宮城県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社アーティフィニティ

住所：〒171-0032 東京都豊島区雑司ヶ谷 1-29-13

TEL：03-6780-2299 FAX：03-3971-1838

担当：北山 絵美

E-mail：emi-k@artiffinity.com



やってみたいアクティビティとコンサート

◆これまでの活動例

中川賢一オフィシャルホームページ

<http://www.nakagawakenichi.jp/>

をご参照下さい（“中川賢一、ピアニスト”で検索）

◆ピアノワークショップ、アウトリーチ例（45分例）

- ・演奏を近くで自由に聴いてみよう！
- ・ピアノの秘密
アクションカットモデルを見てみよう！
弦の振動を感じよう！
弦の上で跳ねるピンポン玉！
弦に触ってみよう！
- ・響板にオルゴールを置くと音が大きくなる！？
- ・演奏中にピアノのあらゆるところに触れて振動を体感！
- ・200個のピンポン玉をピアノの弦の上に流し込み演奏するとピンポンはじけて壮観！
- ・最後に真剣に鑑賞

◆その他（実施済み）

- ・0歳や未就学児、親子のための演奏会のプロデュース
- ・ダン活アーティストとの共演
- ・市民と作るイベント制作、合唱物語等のプロデュースや指揮
- ・ピアノの大解剖ワークショップ
初心者向けの体験型から、調律師を交えたピアノについて深く掘り下げるワークショップまで
- ・「ドクトル中川」として、クラシック音楽をより解りやすくアナリーゼ（解剖）する講座
これを聞いて、あなたも音楽博士に！

◆参考動画

ピアノソロ、共演アウトリーチ他参考動画は

<http://artiffinity.com/>

にお問い合わせ下さい（“アーティフィニティ”で検索）

自己PR

20年間で1000回に及ぶ圧倒的なアウトリーチ経験数と豊富なノウハウ！
膨大なアウトリーチ共演者！

クラシック音楽を“わかりやすく”“身近に”“深く”をモットーに、ピアノの仕組みのお話しを交えた体験型アウトリーチやピアノソロのワークショップをこれまで北海道から沖縄まで46都道府県で行い、全国各地のホールから絶大な信頼を得てきました。ピアニストとしてだけでなく、その地域でしか出来ない企画のプロデュースや音楽監督、指揮者として市民参加ほか大人数のアンサンブルやイベントを牽引します。

PROFILE

桐朋学園大学音楽学部でピアノを専攻し、同時に指揮も学ぶ。卒業後渡欧し、ベルギーのアントワープ音楽院を首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。ヨーロッパ、北米、南米、アジアの国々の音楽祭出演。日本ではサントリーサマーフェスティバル、東京の夏音楽祭、武生国際音楽祭、仙台クラシックフェスティバルに度々参加。

1998年帰国後はソロ、室内楽奏者、指揮者として活動。新作初演も多い。NHK-FM、NHK-BSクラシック倶楽部に度々出演。現代音楽アンサンブル アンサンブル・ノマドのピアニスト・指揮者として活動する他、ダンスや他分野とのコラボレーションも多い。夏木マリの「印象派」シリーズに連続出演、平野文他との朗読と音楽のコラボレーションなど著名人とも共演。

指揮者としては、東京室内歌劇場、東京フィル、広響、仙台フィル他と共演。また、東京フィル、札幌、水戸室内管、NHKテレビ「名曲探偵アマデウス」等で、様々な対象へピアノ演奏とトークを交えたアナリーゼを行っている。

全国各地でアウトリーチ活動、ワークショップやコンサートを行う一方、地元参加型の舞台作品制作などに指揮者・編曲者として携わる。また、現代音楽を初めて聞く方へのレクチャーコンサート、ワークショップも積極的にを行い現代音楽の普及にも務めている。子供向けのプロジェクトも多く、未就学児参加可能な演奏会、幼児向けの音楽会のプロデュースも数多く行っている。（一財）地域創造の登録アーティスト、ソニー音楽財団の「こどものためのクラシック」登録アーティスト。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。公式ホームページ <http://nakagawakenichi.jp>

久保田 葉子

くぼた ようこ

ピアノ

埼玉県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社プレリューディオ

住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6
昭和音楽大学北校舎内

TEL：044-953-2105 FAX：044-955-5724

担当：森 恭子 E-mail：mori@preludio.co.jp



©井村重人

やってみたいアクティビティとコンサート

◇アクティビティ

- ・ピアノ演奏とスライドによる音楽史のレクチャーコンサートシリーズ（来場者参加型）を実施したいです。
- ・小学生と一緒に、ピアノ伴奏による朗読・歌唱・身体表現に取り組みたいです。
- ・小学生と一緒に、オンライン授業に活用できる鑑賞の教材をつくりたいです。
- ・教員や保育士の皆さんと一緒に、ピアノを用いた子どもの表現活動の指導法ワークショップをしたいです。
- ・音楽の指導者や技術者（調律・音響・舞台技術の専門家）と一緒に、楽器を知るワークショップをしたいです。
- ・特別支援学校・福祉施設で、手話ソングや朗読と音楽のコラボレーションを企画したいです。

◇コンサート

ピアノソロ、室内楽（弦楽器・管楽器・打楽器とのデュオ、ピアノトリオ）、歌や朗読との共演で、音楽の素晴らしさを伝えたいです。ライフワークとする作曲家はR. シューマン、グリーグです。音楽は人の輪を創り、地域の自然や文化の魅力を教えてくれます。

自己PR

現在、大学の教員養成課程で初等音楽科教育、地域連携による児童参加型コンサートの企画制作に取り組んでいます。ことば・からだ・音楽による表現活動や、小学生と大学生が共演するアウトリーチを継続しています。ピアノは一台でオーケストラのような立体的な響きを奏で、人の心に寄り添うことのできる楽器です。ピアノの表現の可能性と、音楽にかかわる仕事の面白さを伝えながら人と人をつなぎ、文化を継承していきます。

PROFILE

桐朋学園大学卒業。ドイツのヴェルツブルク国立音楽大学大学院にてコンサート・ディプロムを取得。ヴェルツブルクのシーボルト博物館やパイロイトのシュタイングレーバー・ピアノ工房などで各国の現代作品を演奏。室内楽・歌曲伴奏の他、若手作曲家による作品の初演、アウトリーチ・コンサートを行う。帰国後、トップアンホール主催《デビューコンサート 12:15》でギーゼルヘル・クレーベのピアノ曲を日本初演。その模様はBSC Classicalで放送された。富士市の「見よ西風からの富士」ピアノコンクール最優秀賞受賞。「わかふじ国体」オープニング・コンサートで堤俊作指揮／静岡交響楽団と共演。長岡市芸術文化振興財団主催「三善晃プロデュース 響きあうピアノ」、東京文化会館にて日本演奏連盟主催によるリサイタル、「ふるさと新座館ピアノ開きコンサート」、「アルテリッカしんゆり 2014」、「アルテリッカしんゆり 2019」、昭和音楽大学ユリホールにおけるソロ・室内楽・歌曲伴

奏、日本グリーグ協会主催「グリーグ生誕 170 年記念演奏会」「抒情小品集全曲演奏会（第 10 集演奏会）」「モーツァルト VS グリーグ 知られざる 2 台ピアノの競演」、文部科学省「地（知）の拠点整備事業」コンサート、十文字学園女子大学「地域連携共同研究所プロジェクト」などに出演。2017 年に総合表現「野火止の水と緑と」作曲（よこすかかおる作詩）。現在、(一財)地域創造「公共ホール音楽活性化支援事業」登録アーティスト。ピアノソロ、歌曲やオペレッタの伴奏、室内楽、初等音楽科教育の分野で活動している。十文字学園女子大学教育人文学部児童教育学科准教授。

佐々木 京子

さ さ き き ょ う こ

ピアノ

京都府出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

「音楽と一緒に楽しみたい」

アクティビティでは、身近な空間でひとりひとりと向かい合えます。身近に音楽を聴いていただくだけではなく、一緒に音楽を楽しみたいと思います。やってみたいことはたくさんありますが例えば、音楽と朗読のコラボレーション（名作・童話や小説、音楽劇など）、ダンスと音楽のコラボレーション（即興、音楽にあわせて身体を動かすなど）、絵画と音楽のコラボレーション（音楽を聴いて絵を描いてみるなど）などがあります。

「みんな正解」

アクティビティでは、よく小学生、中学生にクイズを出します。音楽を聴いて、答えを探してもらうのです。その時、みんな正解！にします。自分で音楽を感じて導きだした答えに「間違え」はないのです。私たち音楽家にできることは、音楽を通じて「希望を伝えること」。音楽を聴いて前向きになったり、楽しかったり・・・という経験をしてもらいたいといつも思っています。

自己PR

宝物がいっぱい…昨年アウトリーチに伺った学校の生徒さんからのお手紙です。

「すごく力強い演奏が心にひびきました。ピアノの演奏を聞いていて、なんだかどきどきしました」「ピーターと狼の登場人物とか、誰が何をやっているということが、ピアノでよく表現できているなあと思いました」

「目の前でピアノを聞かせてもらって、手が力強く、ゆかまで揺れるほどの力だと思いませんでした」

「お話と曲をあわせた読みかきかせは、普通のお話よりどきどきかんがすごかったです。」

「すごかったことが3つあります。…3つめはみんながいつもより楽しくできたことです」

「演奏を聞いて、モヤモヤしていたことがものすごくスッキリしました。」

鍵盤の一つ一つの声から、大きい音、小さい音、優しい音、深い音などいろいろな音を表現して伝えたいと思っています。毎回教えられることが多いアウトリーチですが、またこの経験を皆さまとわかちあえればと考えております。

PROFILE

桐朋学園大学ピアノ科を卒業。その後パリ国立高等音楽院第3課程（大学院課程）修了。ブリュッセル王立音楽院ピアノ科最高課程（大学院課程）を首席で修了。同時に室内楽科もブルミエ・ブリで修了。在学中ジャン・フルネ指揮、オーケストラと共演。

スペイン＜Guadamora＞国際コンクールにて第1位。第10回チャイコフスキー国際コンクールにて、ヴァイオリン部門最優秀共演者賞を受賞。マリア・カナルス国際コンクール第3位。日本室内楽コンクール入賞など数々のコンクールで受賞している。

文化庁・日本演奏連盟の主催などでの東京文化会館で数回に渡るピアノリサイタル開催、東京芸術劇場大ホールにおいて、2016年5月にショパンのピアノ協奏曲を、2017年7月にはベートーヴェンの三重協奏曲をオーケストラと共演。ブラームス・ヴァイオリンソナタ、モーツァルト・ヴァイオリンソナタ全曲演奏会に出演する他、パリ管弦楽団首席管楽器奏者、フランクフルト歌劇

場管弦楽団首席フルート奏者との室内楽コンサート出演など多くのアーティストと共演している。海外ではオランダ、ベルギー、スペイン、フランス等でのコンサートに多数出演、国際交流基金を得てポーランド・ワルシャワ・ラボラトリウム国際音楽祭、韓国・大邱現代音楽祭、ソウル芸術祭中国・広州国際芸術祭等に招待されている。

（一財）地域創造「公共ホール音楽活性化支援事業」アーティスト。桐朋学園大学嘱託演奏員。

ArtistsFile 9

奈良 希愛

なら きあい

ピアノ

兵庫県・千葉県出身 ドイツ・千葉県在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



© 武藤章

やってみたいアクティビティとコンサート

時間が許す限り、音楽の楽しさを、
世代を超えた日本中の人たちに伝えていきたい。

自己PR

音楽を愛する気持ち、そして研究心は世界トップレベルだと自信があります。

PROFILE

ベルリン芸術大学在学中にブゾーニ、A. シュナーベル、浜松、J. イトウルピなどの数々の国際コンクールで上位入賞を重ね、2000年にシューマン国際音楽コンクールピアノ部門で、日本人初の第1位優勝し、以後世界各国で演奏活動を積極的に行っている。

2歳よりピアノを始め、全日本学生音楽コンクール優勝。東京芸術大学在学中に明治安田生命フォリティオブライフ財団第1回音楽学部奨学生に選ばれる。卒業後ドイツ学術交流会（DAAD）奨学生としてベルリン芸術大学に留学。首席卒業後、引き続き大学院国家演奏家コースに進学し、満場一致の最高点にて同大学院首席修了。同時にスペイン・マドリード高等音楽院、およびイタリアでも研鑽を積む。文化庁在外研修員。また全額奨学生およびローム財団奨学生として、アメリカ・マンハッタン音楽院大学院プロフェッショナルスタディコース修了。在学中は助手も務めた。現在、日本とドイツに居を構え、ベルリン・フィルハーモニー、イ

ギリス・ウィグモアホール、ドレスデン国立歌劇場を始め、世界各地で演奏活動を行っている。

また教育者としても若くして既にマンハッタン音楽院、シンガポール国立大学、中国・吉林音楽大学、韓国・仁済大学校を始めとする世界各地から招聘を受けマスタークラスを行い、高い評価を得ている。日本でも浜松国際ピアノアカデミーにおいて、第18回に中村紘子音楽監督の依頼を受けレッスンを担当、翌年も招聘を受けた。第18、19、21回浜松国際ピアノアカデミー講師。また海外で国際コンクールの審査員も務め、既にその活動は多岐にわたり、世界各国で注目を集めている。現在、国立音楽大学ピアノ科准教授。国際シューマン協会会員。

ArtistsFile 10

今野 尚美

こんの なおみ

ピアノ

三重県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



© 武藤章

やってみたいアクティビティとコンサート

「音楽と一緒に楽しみたい」

いつ（“その日その時” だから出来ること）

どこで（“その場所” ならではの地域や会場の特色を生かすこと）

だれと（そこで音楽を共有する方々のために選曲をすること）

どんなふうに（即興や合奏など参加して楽しむこと）

を考えながら、音楽の醍醐味である一期一会の「時間」と「空間」をピアノで演出していきたいと思っています。

ですから、出来上がるアクティビティやコンサートはいつも違って、さまざまとしか言いようがありません！

（それが私です。）

また、弾くこと（play）は祈ること（pray）でもあります。

夢や希望をお届けできますように！

自己PR

私が歩んできた音楽の道は、いわゆるクラシック・ピアニストとしての王道では無かったように思います。でも気がつけば、音楽に支えられ、音楽に癒され、音楽に生かされている私が今ここにいます。音楽に対して常に「誠実」でありたいと思います。

PROFILE

4歳よりヤマハ音楽教室でピアノと作曲を学び、国内外で自作のピアノ協奏曲をオーケストラと共演。

18歳で渡英、英国王立音楽院にて6年間ソロと室内楽を学ぶ。アレキサンダー・ケリー、ヘイミッシュ・ミルン、マイケル・デュセック、ジョゼフ・サイガーの各氏に師事。同音楽院を卒業後、同大学院をディプロマを得て修了。

在学中より英国内をはじめ、ヨーロッパ各地で演奏活動を行う。1992年パロマドーロ国際室内楽コンクール最高位、ならびに新曲最優秀賞を受賞。

在学中ロイヤルアカデミー・シンフォニエッタのソリストに選ばれ、ロンドンと東京で共演した他、帰国後もイングリッシュ・シンフォニア、ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等と協奏曲の共演を重ねる。

2006年に行った演連コンサートとしてのリサイタル（東京文化会館）を皮切りに国内で演奏活動を始める。

2008年より一般財団法人地域創造「公共ホール音楽活性化事業」登録アーティストとなり、現在は、同支援事業のアーティストとして各地でアウトリーチ活動を行う。

トークコンサートや音楽劇、朗読・ダンスとの即興コラボレーション、また指導者としても公開レッスン、セミナーなど多岐にわたる活動を続けている。

現在、名古屋芸術大学、ヤマハマスタークラス講師。2015年より「ベートーヴェンピアノソナタ全曲演奏ツィクルス」のコンサートに取り組んでいる。

新崎 誠実

あらかき なるみ

ピアノ

沖縄県出身 沖縄県在住

【所属マネジメント】

株式会社ノジリストジオ

住所：〒332-0011 埼玉県川口市

TEL：048-222-4293 FAX：048-224-8280

担当：野尻 小矢佳 E-mail：nojiri.studio@gmail.com



やってみたいアクティビティとコンサート

◇ キーワードは『つながる』 -誰と？どこで？なんのために？

● アクティビティでは、よりよく「聴く」ために、

① 聴覚・視覚・触覚で音を体感してもらうこと

② 音楽で身体と心をうごかしてもらうこと、の2点を体感できるプログラムをご提案いたします。

(例)

身の回りの音に心をかたむけてみよう / 音の余韻や残響、響きのしっぽまで聴いてみよう /

ピアノはひとりで何役できる？ / 音の正体、空気の振動体験 / イメージしてみよう・・・ など

● コンサートでは、テーマやメッセージ性をもったプログラムをご提案します。

また、地元の方々とのコラボや、お客様も積極的にコンサートに参加できるような仕掛けをつくりたいです。

(例)

・音楽×国語、音楽×理科、音楽×美術、音楽×体育など、他教科とのコラボレーション。

・演奏曲の一部をお客さんの投票で決めるお楽しみコーナー。など

自己PR

わたしの故郷・沖縄には、あらゆる「音」、また多様なジャンルの「音楽」が共存しています。雑多ななかから自分に合うものを見つけ、寄り添える風通しの良さが、わたしの地域の強みと弱みだといえるかもしれません。

“みなさんの地域はどうですか？”

そんな芯の部分から想いを共有して、音楽でつながっていけるプログラムと一緒に考えていきたいです。

PROFILE

ドビュッシーを中心としたフランス近代作品や邦人作曲家作品をライフワークとし、他分野とのコラボレーション企画や、作品創作・ステージ演出などを数多く手掛ける。

沖縄県立芸術大学音楽学部卒業。国外の音楽アカデミー等で研鑽を積み、パリ地方音楽院（現 CRR-Paris）最高過程に審査員全員一致の第一位で入学、および最短2年の一等賞で卒業、演奏家デュプロムを取得。

主なコンクール受賞歴として、第11回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディショングランプリ。第38回クロード・カーン国際ピアノコンクール（フランス）第1位、あわせてグッツォ賞（フォーレ作品最優秀演奏者に贈られる）受賞などをはじめ、その他多くの国内外コンクール等で優勝、上位入賞を果たす。2013年沖縄タイムス芸術選奨洋楽部門にて奨励賞授賞。

全国各地での公演のほか、学校や地域施設でのアウトリーチ活動、

また絵本・朗読・美術・ダンス等とのコラボレーション企画など多方面からの音楽アプローチも積極的に取り組み、さらに近年ではソロを中心として、オーケストラとの共演や器楽アンサンブル、歌曲伴奏にも力を入れその活動は多岐にわたる。

CD「ドビュッシーへの誘い～Préludes I～」Studio N.A.Tより発売中。

沖縄県立芸術大学非常勤講師、兼演奏員。

また、ピアニスト新崎洋実との姉妹ピアノデュオ「新崎姉妹」として、プレストピアノコンクール（フランス）連弾部門にて審査員全員一致の称賛付き第1位（最高位）受賞を皮切りに、国内外での活動を展開している。CD「連弾日和～4hands days」発売中。

新崎誠実オフィシャルサイト：<https://arasakinarumi.com>

新居 由佳梨

あらい ゆかり

ピアノ

大阪府出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14-5F

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：田之口 綾子、望月 春花 E-mail：pam@proarte.jp



©アールアンフィニ

やってみたいアクティビティとコンサート

【想像することって楽しい！】

目に見えない、匂いも味もしない音…。でも音の世界にはたくさんの物語や情景が広がっていて、こちらから少し歩み寄ることで誰でもその世界に足を踏み入れることができます。そこに大切なのが「想像力」。聴き方、感じ方は人それぞれですが、もっと詳しくその世界を探索するために、想像力のヒントになるようなことを散りばめながらアウトリーチを進めていきます。

【共有する事の大切さ】

自分が感じたこと、そして他の人が感じたこと、それを共有することで”色々な感じ方があって良いんだよ”とアウトリーチを通して伝えていくことを常に大切にしています。

自己PR

コロナ禍でこれまでやってきたアウトリーチのスタイルの変化を余儀なくされましたが、代わりに新しい手法を見つけたり、音楽を伝える大切さに今一度向き合うことが増えました。広い視野で周りを見つつ、音楽での幸せな時間を子供たちや皆さんとぜひ共有したいです。ソロはもちろんアンサンブル経験も豊富ですので、皆さんの地域に訪れる機会があることを願っております！

【アウトリーチを先生にも】

あるアウトリーチで子供たちへの接し方をご覧になった先生から、「私たち教師の方がもっと変わらないといけなと思いました」とのご感想を頂いた事があります。子供たちが、毎日接する先生方から受け取るものの積み重ね、その大切さは測り知れないものがあります。先生方へのアウトリーチも機会があればやっていきたいです。

【知られていない名曲も、まだまだたくさん！】

コンサートでは、親しみやすくトークを入れつつ名曲を中心に、またホールの方々と色々ご意見を交わしながら、地域の方に楽しんで頂けるようなコンサート作りを目指します。知られた名曲ばかりではなく、まだまだ一般には馴染みのない名曲も取り入れたいです。

PROFILE

東京藝術大学、同大学大学院を経て、スイス国立ジュネーヴ音楽院を修了。第7回イタリア・モノポリ国際ピアノコンクール第3位（併せてアジア人賞受賞）第69回日本音楽コンクール入選をはじめ受賞多数。パリでのショパン・フェスティバルなどの音楽祭やヨーロッパでのリサイタルシリーズに出演。

スタインウェイ・ジャパン社による Young Virtuoso Series、旧東京音楽学校奏楽堂デビューコンサートシリーズ、ホロウィッツのピアノ (No.314503) による記念コンサート、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンへの出演の他、全国各地で多数のコンサートに出演中。チャンネル (株)「Pygmalion Days」シリーズ 2007 年度アーティスト。また、(一財)地域創造「公共ホール音楽活性化支援事業アーティスト」として全国各地の小学校でのアウトリーチ活動も行っている。

CD「メランコリー」(スタインウェイレーベル)、「透明な風〜ラヴェル名曲集」(アール・アンフィニ/ソニー・ミュージックダ

イレクト) をリリース。伝説のヴァイオリニスト、イダ・ヘンデル氏との CD 録音やオリヴィエ・シャルリエ氏ほか、国内外の著名器楽奏者とのアンサンブル出演も数多く、安定感ある技巧と細やかな心配りで室内楽奏者としても厚い信頼を寄せられている。日本音楽コンクール・ヴァイオリン部門にて共演賞を2度受賞。また TV ドラマやアニメ、ゲーム音楽のレコーディングやコンサート出演など、活動の幅を一層広げている。

これまでに東京藝大弦楽器科・管楽器科の伴奏助手、洗足学園音楽大学ピアノ科非常勤講師を務める。「子供のためのクラシック」登録アーティスト (ソニー音楽財団)。シュピール室内合奏団ピアノ奏者。

スタインウェイ・アーティスト <http://www.steinway.com/artists/yukari-arai>

オフィシャル HP <http://yukariarai.com/>

泊 真美子

とまり まみこ

ピアノ

大阪府出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社東京コンサーツ

住所：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18

TEL：03-3200-9755 FAX：03-3200-9882

担当：尚 紀子 E-mail：sho@tokyo-concerts.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

<アクティビティ>

『アーティスト気分を味わおう！』

ピアノに触れた事がなくても大丈夫！誰でも出来る奏法を駆使し、みんなで摩訶不思議な曲を生み出しましょう。きっと聞いたことのない音が沢山聞こえてくるはず。気分はもう、なりきりアーティスト♪

『リズムに乗っかる！』

躍動するリズムは、理屈抜きで人を元気にさせます。大縄飛びを順に飛んでいくように、身体で感じてノッてみよう♪

『想像する時間』

コンサートホールならではの醍醐味は何なのか？作品に“自身の感覚を委ねる楽しみ方”、また“耳の働かせ方”を養う時間を作り、教室から、ホールとのかけ橋となるよう、子供たちの感覚を本番へと繋げていく。

自己PR

地域創造の活動を通して出会えたみなさんが温かく、魅力溢れる、純粋な情熱家のように感じています。柔軟に企画を発想し、常に挑戦する気持ちで、その環境やその地域において最も効果的だと思えることを実現したい。そして、企画に関わっていくすべての人が、生涯を通し忘れられないくらい、かけがえのない「瞬間」や「体験」を生み出したいです。人、音楽が大好き。そして芸術に感謝。女性ならではのアクティビティを目指します。

<ホールでのコンサート>

『ピアノ・リレーコンサート』

町でピアノを習っている人にも、コンサートへの出演を呼びかけ「舞台上で演奏する」＝スリルと緊張感を共有しながら楽しく順番に演奏していく企画。

『ファンタジックコンサート』

演奏中、頭の中に思い描いているもの…例えば、絵画・自然の情景・劇中の場面などを映像でバックスクリーンに上映させながら、聴衆がより一層、音楽と空間に陶醉しているようなファンタジックコンサートを実現してみたい。

『合唱団との共演』

コンサートの中に特別枠を組み込み、町の合唱団の方などに歌ってもらう事で、共に作品を囲みより身近に交流。絆を深める企画。

『ピアノコンチェルト』

市民オーケストラ等があればソロコンサートの後半にピアノコンチェルトを実現したい。

PROFILE

大阪府出身。東京藝術大学音楽学部ピアノ科卒業。

第72回日本音楽コンクール第1位、併せて聴衆賞、井口賞、河合賞、野村賞を受賞。その他にも多数のコンクールで優勝。これまでに、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団他と共演。放送においても、NHK-FM名曲リサイタル、NHKふれあいトークコンサート等に出演。ナミレコードより4枚のCDをリリースしており、読売新聞や毎日新聞で推薦盤、レコード芸術でも特薦盤に取り上げられるなど、いずれも高い評価を得ている。近年では、2013年、2017年にサントリー芸術財団サマーフェスティバルに出演、2014年には土田英介作曲「ピアノ協奏曲」を札幌交響楽団と世界初演した。演奏活動の他、PTNA（日本ピアノ指導者協会）やJPTA（日本ピアノ教育連盟）、全日本学生音楽コンクールなどの各機関と関わりを持ち、講座などでの講師、全日本学生音楽コンクール等の審査員を務め、後進の指導にも力を入れている。一般財団法人地域創造の公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティストとし

ても、新たな取り組みに奮闘、邁進中！

【CD情報】（ナミレコード）

- ・泊真美子ピアノリサイタル～ショパンと邦人作品の調べ～
- ・泊真美子二大ピアノソナタを弾く
～フランツ・リストと土田英介の世界～
- ・ベートーヴェン・ピアノソナタ
～熱情・悲愴・ワルトシュタイン～
- ・「ドン・ジョバンニの回想」
～華麗なるピアノリズムリスト作品集～

【楽譜】（音楽之友社）

- ・女声合唱とピアノのための『音色（おんしょく）は何色ですか？』
～作品と向き合うピアニストの孤独～

詩：泊真美子作曲：土田英介

金子 三勇士

かねこ みゆじ

ピアノ

群馬県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ジャパン・アーツ

住所：〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL：03-3499-7720 FAX：03-3499-8102

担当：松濤エリ子 E-mail：matsunami@japanarts.co.jp

高橋 勇人 E-mail：takahashi@japanarts.co.jp



© Seifichi Saito

やってみたいアクティビティとコンサート

近年人々の生活から生の音楽や本格的な演奏に触れる機会が少なくなっている事を度々痛感します。21世紀のデジタル社会であるからこそ、生演奏でしか伝えられない事、ライブでしか体験できない事が多く、その大切さをもっと社会レベルで発信したいです。

アウトリーチの現場では「音楽に年齢制限はない！」をモットーに、あらゆる地域のあらゆる世代に向けたアクティビティを実施し、本格的な演奏に身近な場所で触れる機会とプロフェッショナルな世界に生きる者としてのトークを交えて、音楽が持つ力、生きることへの喜び、そして夢を持ち続けることの大切さを発信できれば幸いです。

コンサートでも楽しく、リラックスして音楽をお聴きいただけるよう、トークやスライドショーを交えて、一期一会の音楽会へとみなさまをナビゲートさせていただきたく思います。

また、0歳児さんや家族を対象としたアクティビティもどんどん増やして行きたいです！

自己PR

ご興味を持って下さった方、一度是非リサイタルにお越しください！

PROFILE

1989年群馬県高崎市に、日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6歳で単身ハンガリーに渡りバルトーク音楽小学校に入学、2001年からは11歳でハンガリー国立リスト音楽院大学（特別才能育成コース）に入学。2006年に全課程取得とともに帰国、東京音楽大学付属高等学校に編入する。東京音楽大学を首席で卒業、同大学院修了。2008年、バルトーク国際ピアノコンクール優勝の他、数々の国際コンクールで優勝。第22回出光音楽賞他を受賞。これまでにゾルタン・コチシュ指揮／ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、小林研一郎指揮／読売日本交響楽団、ジョナサン・ノット指揮／東京交響楽団等と共演。国外でも広く演奏活動を行っている。NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に司会者としてレギュラー出演。2019年5月にはCD「リスト・リサイタル」をリリースした。また同年10月公開の映画、『蜜蜂と遠雷』では主人公の一人「マサル」のピアノ演奏を担当。

NHK-FM「リサイタル・パッシオ」にレギュラー出演。コロナ禍でも、オンラインを活用したさまざまな企画を発信中。2021年は日本デビュー10周年を迎えた。それを記念して2022年3月には、ドイツ・グラモフォンより新譜CD「フロイデ」をリリースした。キシュマロシュ名誉市民。スタインウェイ・アーティスト。

オフィシャルHP <http://miyuji.jp/>

ArtistsFile 15

岩崎 洵奈

いわさき じゅんな

ピアノ

愛知県出身 東京都在住

【所属マネジメント】
コンサートイマジン

住所：〒162-0802 東京都新宿区改代町 35
TEL：03-3235-7772 FAX：03-3235-3855
担当：小崎 紘一 E-mail：ozaki@concert.co.jp



© Julia Wesely

やってみたいアクティビティとコンサート

アウトリーチやコンサートの中では、音楽や楽器を身近に感じてもらうため、実際に楽器に触れてもらいながら、参加型を中心としたコンサートをさせていただきます。

以下の7つの要素を含みながら、主催者の方々の要望に合わせてプログラムを組み立てたいと思います。

1. 「ピアノの魅力を感じよう！」オルゴールでピアノの仕組みをわかりやすくお話しします。
 2. 「みんなでプログラムを決めよう！」くじ引きにより、プログラムを決定！
 3. 「私と一緒にピアノを弾いてもらう連弾コーナー」即席で共演して頂きます。
 4. 「1番良い音が聴ける特等席！」ピアノの下や横など、近くで聴いてもらいます。
 5. 「どんなイメージかな？自由に想像しながら聴いてみよう！」
 6. 譜めくり体験！いつもは楽譜無しで弾きますが、他の楽器と一緒に弾く時は譜めくりストさんが必要！舞台上で実際の譜めくりを体験して頂きます。
 7. 「将来の夢」私の体験を話し、夢に向かって頑張る事を具体的にイメージしてもらえたらと思います。
- 親しみやすい曲と、本格的なクラシックの曲を混ぜてプログラムを組み立てていきます。地域の特色を生かしたそこでしか作れないコンサートを企画し、子供達、ホールのお客さんの一生の思い出に残るものにしたいです。

自己PR

私が初めてピアノに出会ったのは、3歳の頃。両親は音楽家ではないので、インテリアとして置いてあったピアノは私の遊び相手でした。小学生の頃はCAにも憧れ、迷った時期もありました。しかし、ホールでお客さんと一緒に楽しむ事に最高の喜びを感じ、ピアニストになると決めました。各地のコンサートホールを、地域の方々にとって、人と人とのコミュニケーションを深めていける場所に、日本のクラシック音楽ファンを増やしていきます。

PROFILE

東京藝術大学器楽科ピアノ専攻卒業。ウィーン国立音楽大学大学院ピアノ演奏科を審査員満場一致の首席卒業。数々の国際コンクールで入賞を重ね、第16回ショパン国際ピアノコンクール（ワルシャワ）においてディプロマ賞受賞、審査終了後、審査員のマルタ・アルゲリッチ氏より賞賛を受ける。Musik von Heute コンクール（ドイツ）第2位、スタインウェイコンクール（ドイツ）第3位を受賞。平成21年度文化庁新進芸術家海外研修生。日本国内での活動に加え、オーストリア、イタリア、スペイン、ポーランド、ベルギー、ドイツ、UAE、カタール、レバノン、エジプト、クウェート、イラン、チュニジア等でコンサートツアーに招聘される。本格的なソロリサイタルに加え、現地の音楽学生へのマスターコース、子供たちへのワークショップ等幅広く演奏し、各国で好評を博す。CHANEL Pygmalion Days アーティスト。NHK-FM「リサイタル ノヴァ」に出演。平成28・29年度地域

創造「公共ホール音楽活性化事業」登録アーティストとして、日本各地で積極的にアウトリーチコンサートを行っている。これまでに三ツ橋敬子指揮セントラル愛知響、名古屋フィル、現田茂夫指揮神奈川フィル、西本智美指揮神奈川フィル、松村秀明指揮九州響、岩村力指揮東京シティ・フィル等と共演を重ねる。日本アコースティックレコーズより、デビューCD「J First」を、2nd アルバム「J Second」をリリース。

公式 HP：www.junnaiwasaki.com,

www.pianoacademy-online.com

ブログ <http://s.ameblo.jp/junnaiwasaki/>

ArtistsFile 16

岡田 奏

おかだ かな

ピアノ

北海道出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

株式会社パシフィック・コンサート・マネジメント

住所：〒104-0043 東京都中央区湊3-10-11 第2山内ビル5F

TEL：03-3552-3831 FAX：03-3553-4800

担当：古澤 昌晃 E-mail：furusawa@pacific-concert.co.jp



© Kazashito Nakamura

やってみたいアクティビティとコンサート

アクティビティでは、皆様とのコミュニケーションを一番にと考えています。クラシックにも馴染みがない方にも興味を持っていただけるよう、有名な曲を中心にプログラムを組み、更に、普段のコンサートではできないような体験をして頂きます。ピアノの側面に触れて振動を感じて頂いたり、ピアノの仕組みについてお話したあとピアノの中を覗いて頂いたりします。その後、この曲はどんな情景なのだろう、など、皆様とお話しながら想像力に働きかけ、自由な発想を引き出したいと考えます。小さいお子様達には、音楽に合わせてリズム打ちなどをしてもらい、身体で音楽を感じてもらいます。

コンサートでは、曲についてのお話を交え、本格的な曲も共に演奏いたします。クラシックのコンサートが数居の高いものではないと感じて頂けるよう心がけ、そこから更に、再び会場に足を運びたいと思っていただけたらと思います。

自己PR

持ち前の明るさと人懐っこさを活かし、音楽を通じて生涯心に残る体験をして頂くというのが私の願いです。音楽で感動する、想像力を育む、同じ曲を皆で聴いて集中力や団結力を高める、その一瞬を大事にする心を育てる…音楽には無限大の可能性があり、普段できない経験を高いクオリティの演奏で感じて頂けたらと思っています。又、長年フランスで培ったグローバルな視点から、夢を持つことの大切さ・強さなどもお話できたらと考えます。

PROFILE

函館市生まれ。15歳で渡仏。パリ国立高等音楽院のピアノ科と室内楽科を最優秀で卒業、修士課程を最優秀で修了し、第3課程アーティスト・ディプロマ科を経て、ヨーロッパと日本を拠点に活動している。

ベルギー国立管弦楽団、シモン・ボリバル交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、静岡交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、広島交響楽団等のオーケストラと、マティアス・パーメルト、セバスティアン・ヴァイグレ、マリン・オールソップ、ポール・メイエ、ヘルムート・ライヒェル・シルヴァ、クリスティーナ・ポスカ、小林研一郎、

尾高忠明、広上淳一、高関健、山下一史、大友直人、山田和樹、円光寺雅彦、大井剛史、川瀬賢太郎、粟辻聡、西本智実、三ツ橋敬子、田中祐子等の指揮者と共演している。

サントージュ・ピアノ・フェスティバル、ラ・フォル・ジュルネ TOKYO、パリのショパン・フェスティバル、アヌシー国際音楽祭等に出演。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」「きらクラ!」「名曲アルバム」に出演。2018年、デビューCD『Souvenirs - フランス作品集』をトリトン・レーベルよりリリース。

ブーランク国際ピアノ・コンクール第1位、ピアノ・キャンパス国際コンクール第1位のほか、エリザベート王妃国際音楽コンクールのファイナリスト等、多数のコンクール歴を持つ。

ピアノを加茂和子、植田克己、上田晴子、ジョルジュ・ブルーデルマッハー、フランク・ブラレイ等に、室内楽をクレール・デゼール、イタマール・ゴラン、ブルーノ・パスキエ等に師事。

酒井 有彩

さかい ありさ

ピアノ

奈良県出身 奈良県在住

【所属マネジメント】
コンサートイマジン

住所：〒162-0802 東京都新宿区改代町 35
TEL：03-3235-7772 FAX：03-3235-3855
担当：鈴木 童子 E-mail：suzuki-toko@concert.co.jp



© Yuji Hori

やってみたいアクティビティとコンサート

◆**アクティビティ** ～ピアノは生きている！～と題して、作品の魅力、ピアノの構造、そして音から様々な心情を感じ取ってもらえるようなアプローチを考えています。

ピアノの秘密 — 楽器の王様といわれる理由はどうして？アクションモデルを見てもらい、弦の振動を感じたり、ハンマーを目の前で削ったり、素材当てクイズ、オルゴールなど使いながらピアノの秘密を解き明かします！

聴き方を変えてみよう — 何も先入観を持たずに聴いたとき、作品の背景を知ったうえで聴いたとき、当時の作曲家の気持ちになりきって聴いたとき…イメージに変化は？視覚も使って想像の世界を旅しよう！

◆**コンサート** プログラムはテーマ性を大切に、親しみやすい作品を中心に初めての方でも楽しみながら聴いていただけるプログラムをご用意します。歴史に名を残す偉大な作曲家も私たちと同じ人間…その時代に社会と闘い、苦悩し、時には愛に生き、そんな中で新しい音楽作品を生み出しました。

他のアーティストとの共演はもちろん、詩、絵画、演劇、地元の方々との共演…芸術分野の枠を超えてのコラボレーションにも積極的に取り組んでいきたいです！

自己PR

私にとってコンサートホールは演奏者がエネルギーを放ち、お客様はそのエネルギーを受けとめ元気になることができる…魔法のような空間だと思っています。コンサートでもアウトリーチでも、聴いてくださる方々と積極的にコミュニケーションをとりながら、皆さんの反応を肌で感じ、一度限りの魔法の空間を作り出すために地域の皆さまと一緒にアイデアを練りながら、全身全霊で取り組んでいきたいと思っています！

PROFILE

四天王寺高等学校を卒業後、文化庁新進芸術家在外研修員として渡欧。ベルリン芸術大学を最優秀で卒業、ドイツ国家演奏家資格を取得。

幼少よりピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会、全日本学生音楽コンクール他多数入賞。浜松国際ピアノアカデミーにてプロミシング・アーティスト賞、堺国際コンクール一般部門第1位、マルサラ市国際コンクール第2位、ブゾーニ国際コンクールファイナルスカラシップ、ジュネーブ国際コンクールセミファイナリスト、レオポルド・ベラン国際コンクール第1位など国内外のコンクールに多数入賞。

これまでに、ポーランド国立放送響、リベランプレート響、東響、群馬響、大阪フィル、大阪響、関西フィル、日本センチュリー響、兵庫PAC管、モディリアーニ弦楽四重奏団などと共演。NHK Eテレ「クラシック音楽館」等に出演。

CHANEL Pygmalion Days アーティスト。大山平一郎氏が芸術監督を務める Music Dialogue アーティスト。(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト。

デビューCD「ラヴェル ピアノ協奏曲」はレコード芸術誌の特選盤に選出された。

www.arisasakai.com

中野 翔太

なかの しょうた

ピアノ

茨城県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ジャパン・アーツ

住所：〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL：03-3499-8090 FAX：03-3499-8092

担当：寺沢 光子 E-mail：terasawa@japanarts.co.jp



© Yuuji

やってみたいアクティビティとコンサート

私は子供たちに、全ての子供たちが持っている音に対する純粋な感覚、感性を使う機会を作っていきたいと思っています。特定の音楽が作られた時代背景や、楽曲の構造といったものよりも、音を聴くという行為から直接受け取る感覚に意識を向けていくことができるような内容のアクティビティを行いたいと思っています。アクティビティの中では曲を演奏するだけではなく、例えばピアノで特定の音を使った音遊びなど、“音”に焦点を当てた内容も取り入れていきたいと思っています。コンサートでは、クラシックはもちろんのこと、ガーシュウィンなどジャズの要素も取り入れられた楽曲など、幅広くプログラムに取り入れていきたいと思っています。

自己PR

私はニューヨークでの生活が長く、ジュリアード音楽院でクラシックを学ぶ一方、自然とジャズにも興味を持ち学んできました。クラシックと共通する部分が多々ありつつ、即興という、クラシックの作曲家たちが活躍した頃は当たり前のように行われていたがいつの間にか廃れてしまった要素を含んでいるので、ワークショップでも、こうした即興の要素なども取り入れて、より自由な雰囲気の中で音楽を聴くことの楽しさを子供たちと共有して行くことが、私のおんかつでの活動の特徴の一つです。

PROFILE

茨城県つくば市出身。江戸弘子に師事し、1999年からジュリアード音楽院ブレ・カレッジに留学。その後、同音楽院に進み、ピアノをヨヘヴェト・カプリンスキーに、室内楽をイツァーク・パールマンに師事、2009年に同大学院を卒業。これまでに明治安田生命クオリティオブライフ文化財団、財団法人江副育英会の助成やソニー・フェローシップ・グラントを受けている。1996年第50回全日本学生音楽コンクール小学生の部で全国1位および野村賞受賞。これまでにシャルル・デュトワ指揮/NHK交響楽団、小林研一郎指揮/読売日本交響楽団、小澤征爾指揮/ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団等と多数共演。リサイタルでは、2004年第20回＜東京の夏＞音楽祭、2006年東京オペラシティ主催「B→C」、2007年トッパンホール、2009年紀尾井ホール、2012年、2015年東京文化会館小ホールなど毎年意欲的な活動を続けている。最近では、ジャズの松永貴志と即興も交えた2台

ピアノ、そのほか3台ピアノやヴァイオリンとの室内楽等でも各地で好評を得ている。CDは、オクタヴィア・レコードより「シューマンピアノ曲集」「ガーシュウィンピアノ曲集」「ラ・ヴァルス〜ラヴェル&コリリアーノ：ピアノ作品集」の3枚をリリース。いずれもレコード芸術誌の特選盤、“ガーシュウィン”はあわせて優秀録音盤に選出されている。2014年6月には、ウラディーミル・アシュケナージ指揮/NHK交響楽団と共演、豊かな表現力と透明感のある響きで好評を得る。クラシックを基盤に、作曲、編曲、ジャズ演奏など音楽活動の幅を広げている。第15回出光音楽賞受賞。

齊藤 一也

さいとう かずや

ピアノ

山梨県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社東京コンサーツ

住所：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18

TEL：03-3200-9755 FAX：03-3200-9882

担当：くじめ 蘭目 幸司 E-mail：kujime@tokyo-concerts.co.jp



© Takumi Jun

やってみたいアクティビティとコンサート

◆アクティビティ

ピアノのスケール感、迫力を目の前で感じてもらい、響きや音色の秘密を、オルゴールやトイピアノなどを用いながら解き明かします。

・自由にイメージしてみよう！心に描いてみよう！

楽曲タイトルに関わらず、子供の無垢な感性と想像力を尊重して、自由な心で音楽を聴いてもらいます。

・作曲家のおはなし

失恋、度重なる挫折、病…決して順風満帆とはいえない偉大な作曲家たちの試練と成功のエピソードは、思春期の子供たちにも重なるものがあるかもしれません。

・アレンジコーナー

即興演奏で、校歌や郷土に伝わる歌や踊り等、ピアノ一台で壮大なオーケストラのようにアレンジします。

・ピアニストと共演してみよう！

私と一緒に子供たちにも実際にピアノを弾いてもらい、音楽を共に作り上げる楽しみを味わっていただきます。

◆コンサート

本格的なクラシック演奏を、私がヨーロッパ各地で撮影した写真を映写したり、お客様のリクエストを募ったりしながら、親しみやすいトークとともにお届けします。

自己PR

コンサートのプログラミングに対するこだわりは人一倍強く、納得がいくまで何時間もピアノの前で考え続けます。何事にも熱中しやすく、登山、サッカー、鉄道、宇宙、お酒（特にワインとウイスキー）、猫（猫好きが転じて、ショパンの小犬のワルツに猫を登場させた自作曲を作曲し出版）、またクラシック以外にも様々なジャンルの音楽を聴きます。皆様との一期一会を大切に、心に残る体験を共有できればと思います。

PROFILE

4歳よりヤマハ音楽教室にてピアノと作曲をはじめ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学卒業後、パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学を最優秀で卒業。

第8回カンピージョス、第7回マッサローザ国際ピアノコンクールで優勝。第4回東京音楽コンクール最高位、第82回日本音楽コンクール第2位、三宅賞、岩谷賞のほか、第66回ロン・ティボー国際コンクールファイナリスト及びフォーレの最優秀演奏賞、第18回パロマ・オシェア・サンタンデル国際ピアノコンクールファイナリスト賞、第61回マリア・カナルス国際音楽コンクール第4位、第66回ARDミュンヘン国際音楽コンクールセミファイナリスト、第22回アルトゥール・シュナーベルコンクール最高位、及び副賞のスタインウェイハウス（ベルリン）で行ったリサイタルが評価され2018年度スタインウェイ賞を受賞する等、数々の国際コンクールで入賞。

国内ほかヨーロッパ各地の音楽祭でリサイタルを行い、いずれも

好評を博す。コンチエルトを沼尻竜典、梅田俊明、広上淳一、曾我大介、高関健、Ovidiu Balan、Didier Benetti、Pablo Gonzalezの各氏の指揮のもと、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、藝大フィルハーモニー、山梨交響楽団、フランス国立管弦楽団、スペイン放送交響楽団、ミュンヘン室内楽団等と共演。

これまでに石丸八重子、青木進、山下葉子、秦はるひ、ミシェル・ダルベルト、ピョルン・レーマンの各氏に師事。

2021年にデビューアルバム「une journée ユヌ・ジュルネ」をリリース。ポーナストラックの自作曲《ショパンの「小犬のワルツ」による即興曲－ネコ好きのためのー》がミュージック・プレスより出版される。

現在、東京藝術大学音楽学部ピアノ科、及び東京音楽大学ピアノ科非常勤講師として後進の指導にあたる。

公式 HP：www.kazuyasaito-pianist.com

ArtistsFile 20

實川 風

じつかわ かおる

ピアノ

千葉県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ミヤザワ & カンパニー

住所：〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1
渋谷マークシティW 22階

TEL：03-4360-5508

担当：大内 真理 E-mail：info@miy-com.co.jp



© Hiromi Nagatomo

やってみたいアクティビティとコンサート

幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、介護施設など、その場所にいつも置いてあるピアノから様々な音を引き出して、音楽でしか産み出せないパワーやエネルギーをお届けしたいと思います。コンサートホールに来たつもりで、クラシック音楽の魅力を味わっていただけたら幸いです。

コンサートでは、日頃距離を感じている方も多いクラシック音楽をより噛み砕いて理解していただけるように、解説やガイドを交えながら進め、ベートーヴェンやショパンといった作曲家の人生などについても知っていただく機会にしたいと思っています。

自己PR

僕自身が音楽を聴くのが大好きなので、演奏を聴いてくださる皆さまにとって、大事な記憶や思い出として残るような演奏を目指しています。具体的な映像を持たないからこそできる、音楽でしか表せないエネルギーをお届けできたら嬉しいです。

PROFILE

2015年、パリのシャンゼリゼ劇場で行われたロン・ティボー・クレスパン国際コンクールにて、第3位(1位なし)、最優秀リサイタル賞、最優秀新曲演奏賞を受賞。2016年、イタリアで行われたカラーリョ国際ピアノコンクールにて第1位・聴衆賞を受賞。現在、日本の若手を代表するピアニストの一人として、国内外での演奏活動を広げる。ソリストとしてベートーヴェンを核とした本格的なレパートリーに取り組む一方、邦人作品の新作初演などでも作曲家より信頼を

寄せられている。海外の音楽祭への招待には、上海音楽祭、ソウル国際音楽祭、ノアン・ショパンナイト(フランス)・アルソノーレ(オーストリア)などがある。

東京藝術大学附属高校・東京藝術大学を首席で卒業し、同大学大学院(修士課程)修了。山田千代子、御木本澄子、多美智子、江口玲の各氏に師事。グラーツ国立音楽大学ポストグラデュエート課程を修了。マルクス・シルマー氏に学ぶ。

ArtistsFile 21

高橋 ドレミ

たかはし どれみ

ピアノ

千葉県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ミヤザワ & カンパニー

住所：〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1
渋谷マークシティW 22階

TEL：03-4360-5508

担当：大内 真理 E-mail：info@miy-com.co.jp



© Yosuke Sato

やってみたいアクティビティとコンサート

アクティビティ

私達が日常的に耳にしている「音」が「音楽」へと繋がっていく体験をしてもらいたいと考えます。水の音や風の音、木々のざわめきなど自然界に存在する音に始まり、車の音、話し声、時計やチャイムなど日常の生活で耳にする音まで、音楽のかけらは私達の周りに溢れています。作曲家たちはそれらの音を巧みにピアノで再現し音楽にしています。子どもたちには、普段から見慣れているピアノという楽器の持つ音色や表現の多様性を感じ、音楽そのものの魅力を発見できる時間になるようにしたいと考えております。

コンサート

音楽ホールで演奏を聴くという体験は長く記憶に残り、人によっては大きな影響も受けるものです。演奏会に行ったことで知識が増えたり、好きな作曲家に出会ったり、または自分の新しい感情に気づくかもしれません。

コンサートでは、音楽に身を捧げた作曲家たちに焦点を当て、作曲家の人生のストーリーを追いかけるような選曲での演奏とお話の企画、などを考えております。(たくさんの企画案があり書ききれません…！)

演奏会に行ったことを反芻したくなる、またホールに足を運びたくなる、そんなコンサートをホールのご担当者様と創り上げたいと思います。

自己PR

ソロ、室内楽、オーケストラ等フィールドを選ばず、またクラシックから即興まで、多ジャンルにおける鍵盤楽器奏者として幅広く活動し、フォルテピアノからモダンピアノまで幅広い年代の楽器を弾き分けることを得意とする。

これまでに数多くのアウトリーチや演奏会を企画してきた経験を生かし、作品の持つ魅力、音楽の持つ力を、ピアノの演奏とトークを通じて、日本中に伝えて参ります。

PROFILE

4歳よりピアノ、5歳よりヴァイオリンを始める。2012年に日本フィルハーモニー交響楽団による故・富田勲氏作曲の「イーハトーヴ交響曲」の世界初演に携わる。その後の再演演奏会では富田氏よりゲストピアニストとして指名を受け、テレビ朝日系列「題名のない音楽会」に出演。同氏の遺作となった「Dr.コッペリウス」にもピアニストとして携わった。久石譲 & 新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラの一員として、2016年より日本全国・アジア諸国でのツアーに参加する等、在京オーケストラの

鍵盤楽器奏者としても活動をしている。

国内外の著名な音楽家とも親交を深め、トランペッターのアンドレ・アンリやオッタピアーノ・クリストーフォリとの共演も数多い。一方、ソロ活動ではバッハやスカルラッチェなど独自のレパートリーを築き、2018年に自身初となるソロアルバムがリリースされた。これまでに山野井千津、横林歩、奏はるひ各氏に、東京音楽大学にて関根有子氏と石井克典氏に師事。2012年東京音楽大学ピアノ演奏家コース首席卒業。

ArtistsFile 22

高木 和弘

たかぎ かずひろ

ヴァイオリン

大阪府出身 大阪府在住

【所属マネジメント】

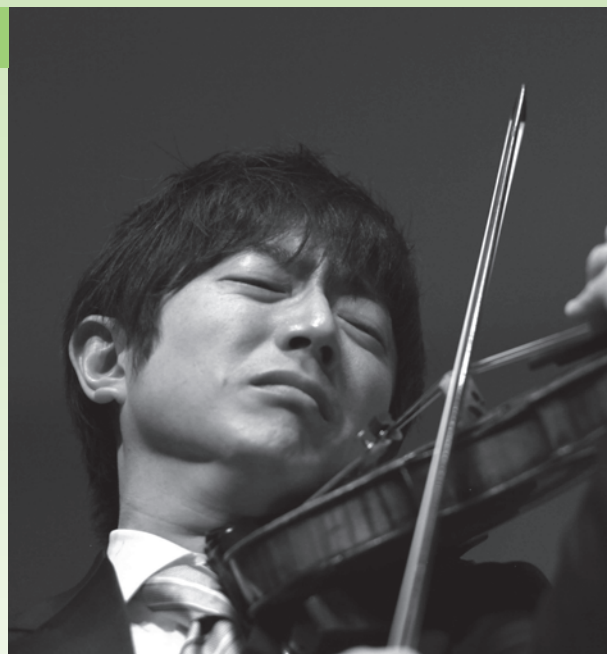
合同会社 MIO 音楽事務所

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-5 内田ビル 203

TEL：03-3713-5718 FAX：03-3713-5718

担当：増田 宏昭 E-mail：mail@miomusik.net

小玉 由貴 E-mail：artskodama@gmail.com



やってみたいアクティビティとコンサート

ネットなど時代に合わせたツールをどんどん取り入れて自分たちがやっている事を一人でも多く世界中の人に知ってもらえる事のできるような形のイベント作りをしてみたいです。

自己PR

ここ数年テニスのラケットと同じ裸ガットの弦を張って演奏しています。まるで昔のSPレコードをきいているような懐かしさと、今までになかった音色の新鮮さがどんな音楽のスタイルにも馴染んでいく様をたくさんの人に聴いていただきたいです。

PROFILE

6歳よりバイオリンを始め、国内外で数々のコンクールに優勝及び入賞を果たす。

主な賞歴としては1997年度ブリュッセルで行われたエリザベト王妃国際コンクール入賞、1998年ジュネーヴ国際コンクール第3位（1位なし）などが挙げられる。

国内では、2005年度文化庁芸術祭新人賞、大阪文化祭賞大賞受賞、2007年度第19回ミュージック・ベンクラブ音楽賞オーディオ部門録音作品賞を受賞と、その芸術家としての認知と評価も非常に高い。

国内外のオーケストラとのソリストとしてもこれまで大阪フィルハーモニー、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー、日本センチュリー交響楽団、東京交響楽団、ベトナム国立響、ヴェルテンベル

グ・フィルハーモニーなどとの共演も多数ある。

近年、日本で最高権威を誇る日本音楽コンクールの審査員としても度々招かれている。また近年、サミット・ミュージック・フェスティバル（ニューヨーク、アメリカ）など国内外の講習会などにおいても講師として招かれるなど、後進の指導にもあたっている。

これまでに和波孝禧、森悠子、エドワード・ウルフソン、エドワード・シュミダーの各氏に師事。

現在、長岡京室内アンサンブルメンバー、ダラス室内交響楽団コンサートマスター（ダラス、アメリカ）、いずみシンフォニエッタ大阪メンバー、A Hundred Birdsのバイオリニストとしても演奏活動を展開中。

大森 潤子

おおもり じゅんこ

ヴァイオリン

東京都出身 茨城県在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



©小倉直子

やってみたいアクティビティとコンサート

1) まずは、学校に行きましょう！

学校訪問こそ、大森アウトリーチの原点です。そもそも私がおんかつに参加したのは、自分が子供の頃、音楽の時間にいつも「音楽ってもっと面白いものなのに…」と、もどかしく思っていたことが発端でした。パリ留学中には、欧州の子供たちが、生活の中で音楽にどう親しんでいるかを知る機会も得ました。今はコロナ禍において学校生活にも制約が多いと思いますが、生の演奏に触れる事で、みなさんに少しでも心を解放してもらえるような時間をお届けできればと思っています。子供たちの思いがけない反応、きらきらした眼差しに、私自身もパワーをもらっています！

2) それから・・・

これまで、さまざまな施設、病院、美術館、ピアノを置けない歴史的建造物…などで演奏させて頂きましたが、【地域のどこに、どんなアクティビティが必要か？】担当者のみなさん、それぞれに思いがあると思いますので、一緒に、丁寧に準備できればと思っています。また、おんかつ支援アーティストとの共演も、積極的に行わせて頂きたいです。ホールは、演奏者と楽器の本領を発揮させてくれる場所。演奏会は、人と人をつなぐきっかけになります。町のホールに足を運びたくなる、ガイドとなるアクティビティ、みなさまの心に潤いをもたらす演奏会を行いたいと願っています。

自己PR

「潤ちゃんの長所は、ひとのお付き合いが続くこと！」長年の共演者に教えてもらいました。確かに、おんかつの訪問地で幼稚園時代の親友に再会したこともありましたが、登録アーティスト時代の担当の方々とお付き合いも、既に20年を超えました！こうした大勢の人々に支えられて今日の自分があると、最近とみに思います。初めての場所で初めてお会いする方々にも、私の場合は、演奏することですぐに打ち解けられます。「演奏会」での時間の共有は、その場にいる人々の心のつながりを生むと思います。これぞ、音楽の力！人や街との出会いに活力を頂き、おんかつには、私自身が活性化して頂いています！

PROFILE

4歳よりヴァイオリンを始める。藝大附属高校を経て、同大学を首席で卒業。同大学院修士課程修了。明治安田生命 QOL 文化財団の助成を受けて渡仏し、パリ国立高等音楽院第三課程ソロ科、及び室内楽科を修了。この間に、ヴァイオリンを田中千香士、清水高師、R・バスキエ、Y・ニーマン、室内楽を菅沼準二、H・カルティエ=ブレッソンの各氏に師事。藝大より安宅賞を受賞。第63回日本音楽コンクール第2位。第12回ドゥエ国際コンクール第2位大賞。第10回日本室内楽コンクール第1位、併せて東京都知事賞を受賞。第3回パリ・ADAMI 財団コンクール優勝に伴い同財団の名器を貸与され、フランス国内各地の音楽祭に招かれる。欧州各地でリサイタルを行うほか、モロッコやヴェネズエラの音楽祭に出演。日本国内でも湯布院、大垣、倉敷などの主要音楽祭に度々出演。NHK-FM、フランス国营ラジオなどへの放送出演も多い。ソリストとして、藝大フィル、東京フィル、仙台フィル、札幌などと共演を重ねている。2000年より（一財）地域創造「公共ホール音楽活性化事業」の登録アーティストを務め

た。特に小学校へのアウトリーチは高い評価を受け、現在でも、同支援事業の中心的なアーティストとして活動を続けている。また近年では、フコク生命パートナーアーティストとしても活動を行っている。2010年にはデビュー10周年を記念して、東京と札幌でイザイの無伴奏ソナタ全曲演奏会を開催し、絶賛を博した。2015年、フォンテックよりCD「Zephyr - そよ風」をリリース。2008年より毎冬に、札幌・北星学園大学チャペルにおいて、バッハの無伴奏ソナタとバルティータによる演奏会を継続して行っている。2006年～2017年、(公財)札幌交響楽団首席奏者。2018年より富士山静岡交響楽団ゲストコンサートマスター、藝大非常勤講師。

磯 絵里子

いそ えりこ

ヴァイオリン

東京都出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

株式会社 1002

住所：〒102-0083 千代田区麹町2丁目3番9号
麹町プレイス7階

TEL：03-3264-0244 FAX：03-3264-1788

担当：丸山 綾子 E-mail：maru@1002.co.jp

石野真利子 E-mail：ishino@1002.co.jp



© FUKAYA Yoshinobu_auraY2

やってみたいアクティビティとコンサート

<アクティビティ>

★ヴァイオリン解体ショー?! ヴァイオリンの秘密。

ヴァイオリンは身近にある楽器ではないので、せっかく間近で聞いてもらえる機会に子供たちに楽器の構造や音の出る仕組みを分かり易く伝えたい。

★絵を聴こう! 音を描こう!

以前おこなったワークショップで、ヴァイオリンを通して子供たちの思ったイメージを最終的には絵にしちゃおう! という企画。美術館などでアウトリーチにぴったりかと。

★絵本読み聞かせや、絵や写真、ダンス、演劇、地元のアーティストとのコラボレーション、他の地域創造アーティストとの共演でも毎回何か新たなものが生まれます。

<コンサート>

トークも楽しい、聴いてる皆様がりラックスできるコンサートをしたいです。

★名曲には理由(わけ)がある! 珠玉の作品のヒミツに迫る「クラシックはお好き?」コンサート

★クラシックの名曲からピアノ、映画音楽など、時代もジャンルも超越した、クロスオーバーな大人のためのコンサート

★初めての演奏会にこそ上質な音楽を Meets the music! コンサート (未就学児の方も入れる親子のためのコンサート)

★Paris,Rendez-vous (パリ、ランデヴー) 輝いていた1920年代のパリに集まった作曲家たちにスポットを当てたコンサート などなど

自己PR

おんかつに出会って20年、世の中はコロナ禍ということもあり、大きく変化しています。

学校での様々なイベントが無くなってしまった子供達と、漸く対面でのアウトリーチが開催出来た時に、子供達の貪欲に吸収しようという姿勢に対峙して、やはりこの事業は意味のある大切なもので、私たち音楽家にとっても必要なものなのだと改めて感じました。

ヴァイオリンを通して音楽の素晴らしさ、続けることの大切さ等を伝えていけたらと思っています。

PROFILE

桐朋学園大学卒業後、その才能を高く評価したI. オイストラフ氏に招かれ、文化庁芸術家在外派遣研修員としてブリュッセル王立音楽院に留学し、修士課程大賞を受賞し首席修了。マリア・カナルス国際コンクールほか国内外のコンクールで入賞。オーケストラと共演、宮崎国際音楽祭へは毎年参加、「題名のない音楽会21」「アインシュタインの眼」「クラシック倶楽部」ほかテレビ・ラジオ出演も多く、2010年よりFMヨコハマ「磯絵里子のSEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務めている。ソロ活動に加え、「デュオ・プリマ」「Ensemble Φ (ファイ)」「椿三重奏団」「デュオ・パッシオーネ」など室内楽でも多彩な演奏活動を展開。(一財)地域創造公共ホール活性化支援事業登録アーティスト並びに「こどものためのクラシック」登録アーティスト(ソニー音楽財団)としてアウトリーチ活動にも積極的に参加している。デビュー以来11枚のCDをリリース、2020年2月に発売

された椿三重奏団のCDは「レコード芸術誌」特選盤に選出された。真摯な演奏への取り組み、確かな技量に基づいたヨーロッパ仕込みの洗練された感性には定評があり「気負いのないしなやかな活動ぶりが、クラシック音楽シーンで着実に存在感を放っている」など各媒体で高く評されている。洗足学園大学講師として後進の指導にもあたっている。

【オフィシャルHP】 <https://erikoiso.jp/>

神谷 未穂

かみや みほ

ヴァイオリン

神奈川県出身 宮城県在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



© Fotofolly

やってみたいアクティビティとコンサート

〈アクティビティ〉

●幼稚園、保育園でのミニ出前コンサート（30分～45分位）

楽器体験、音楽に合わせた簡単なダンス、園歌、童謡、アニメソング等の共演あり。

●小学校、中学校でのアウトリーチ、ミニ出前コンサート（45分～1時間）

楽器体験、校歌等の共演あり

●老人ホーム、病院でのミニ出前コンサート（45分～1時間）

童謡、演歌、懐かしのメロディー等の共演あり

●音楽専門高校&大学、学校の音楽部活動、アマチュア音楽家に自分自身がソロ、室内楽奏者、オーケストラのコンサートマスターといった様々な演奏活動で学び、失敗した経験を生かしたアドヴァイス（技術的な事、メンタルトレーニングについて）をし、更に上の音楽を目指す為の助けをしたい。

〈コンサート〉

●登録アーティストとの様々なコラボ（ヴァイオリンデュオ、ピアノ、歌、マリンバ、チェロ、ダンサー等々）

●地元の演奏家、オーケストラとの共演。

自己PR

●東日本大震災で仙台で被災し、音楽を奏でる事、音楽に触れる事で元気を取り戻す事が出来ました。私自身が助けられたこの音楽の力で、日本を元気にしたい。そして被災地を支援して下さった全国の方々へ、音楽で感謝の気持ちを伝えていきたい。

●私自身、姉（ヴィオラ奏者・神谷タンナー未夏）&従姉（登録アーティスト・磯絵里子）の影響、そして子供の頃に聴きに行ったコンサートに感動して、音楽が大好きになり、音楽家になる道を選びました。音楽のおかげで辛い時に助けられ、楽しい時間を持つ事が出来たので、一人でも多くの子供にその音楽の素晴らしさ、パワーを感じてもらいたい！とキッズコンサート、アウトリーチを大切に、思いを込めて活動しています。

PROFILE

桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学、ハノーファー音楽大学とともに首席卒業。さらにパリ国立高等音楽院最高課程を修了。北九州国際音楽祭 TOTO クフモブライズ室内楽(デュオ)第1位、ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクールにてバガニーニ賞、オーストリア室内楽音楽祭賞を受賞。プラハ室内管、ヘルシンキフィル、仙台フィル、新日本フィル、東京フィル、東響、東京ニューシティ管、アンサンブル金沢等、国内外のオーケストラにソリストとして招かれ共演を重ねている。またNHK-TV、テレビ朝日「題名のない音楽会」などの音楽番組に出演する。フランスと日本を中心に演奏活動を行い、フランスのシャンブル・フィルの主要メンバーとしても活躍。ソリスト、室内楽奏者として活発な演奏活動を行っている。2004年～06年まで、財団法人・地域創造の公共ホール音楽活性化事業登録アーティストをつとめ、現在は同支援事業登録アーティストとして、地域に密着した

音楽活動を展開し高く評価されている。2012年望月優芽子とのデュオCD「フランスのブーケ」(NAT-11501)をリリース。従姉の磯絵里子とのヴァイオリン・デュオ「デュオ・プリマ」の活動も大きな注目を集め、3枚のCDをリリース、常設のヴァイオリン・デュオユニットとして各地で活発な演奏活動を行っている。NHK-TV(仙台放送局)「ひるはび」にレギュラー出演。全日本学生音楽コンクール審査員。平成23年度宮城県芸術選奨受賞。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター、横浜シフォニエッタコンサートマスター、千葉交響楽団特任コンサートマスター、宮城学院女子大学特命教授。

野口 千代光

のぐち ちよこ

ヴァイオリン

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】
コンサートイマジン住所：〒162-0802 東京都新宿区改代町 35
TEL：03-3235-7772 FAX：03-3235-3855
担当：小崎 紘一 E-mail：ozaki@concert.co.jp

やってみたいアクティビティとコンサート

◇アクティビティ・コンサートで表現したいこと

私たちの心と密接に関わり、感動を与え心を豊かにすることができる「音楽の力」について、単に「ヴァイオリンを操る人間」としてでなく、自分の中に溢れてくるさまざまな感情、感覚を聴衆と共感したいという「演奏家」としての自分の思いを伝えていきたいと思っています。ヴァイオリンならではの特色ある奏法、例えばピチカートやフラジオレット、ポルタメントやコル・レーニョなど、まず音色の違いを説明したうえで実際に耳で違いを認識してもらうことは、一つ一つの音を敏感に感じるといったことにつながっていくと思います。また場合によっては敬遠されがちな現代音楽をも特殊奏法などのお話を交えながら身近に興味を持ってもらえるよう工夫します。音楽は常に呼吸に支配されていてそれが音楽にエネルギーを与え生命力を生み出します。

音楽は演奏するの聴くのも呼吸が不可欠です。これにはまず声を出して歌ってみることが一番です。例えばメヌエットなどの舞曲のメロディに合わせて一緒にステップを踏んでみると身体でリズムを体感できることでしょうか。アクティビティやコンサートの準備に際し、訪れる地域の特色をよくご存知のホール担当者の方々から情報を得ながら、その地域にふさわしい音楽空間を提供するために、一緒にアイデアを煮詰めていけることは大変意義深いプロセスです。地域の特色や文化を考慮したコラボレーションを実現させるよう努力します。

自己PR

五感を使って音を感じていたい。そして伝えたい、たった一つの音にも命があることを。

五感を使って音を感じ取って欲しい。そして共有したい「感動」を…。

「感じること。」それは人間にとって生きていることを一番実感する瞬間だと思います。しかし今日のような情報過多の社会の中になると、欲しい情報があつという間にコンピューターなどで手に入り、実際自分の身体を使って見たり聴いたり、触ったりして感じることなく通り過ぎていってしまい、それは真実の感動につながるものではないように思われます。演奏する喜びは決して一人で感じるのではなく、聴いてくださる方々と共に音楽の持つエネルギーを体感し、一緒に音楽空間を作り上げていくことです。私にとっての「音楽」とは感動を共有する喜びであり、人との温かなつながりを育むものなのです。刻々と微妙に変わっていく自分の感情を、音を通じて人に伝える。それは私にとって真正面から自分自身と向き合うことであり、一方で聴衆の方との“心の交流”が生まれる素晴らしい機会なのです。

PROFILE

東京藝術大学在学中にジュリアード音楽院へ留学。ジュリアード・コンチェルトコンペティション優勝。アーティスト・インターナショナルオーデション優勝、ヤングアーティスト・デビュー賞を受賞。カーネギー・ワイルホールにおいてニューヨークリサイタルデビュー。ジュリアード音楽院卒業後、東京藝術大学に復学し首席で卒業。ヴァニアフスキ国際ヴァイオリンコンクール特別賞受賞。東京オペラシティ主催のリサイタルシリーズ「B→C」に出演。ソリストとして国内外のオーケストラと共演する傍ら、在京オーケストラのゲストコンサートミストレス、アンサンブル・コルディエ（旧東京ソリスト）コンサートミストレス、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバーとして活動している。また現代音楽の演奏にも力を入れており、アンサンブル・ノマドのメンバーとして数多くの現代作品の演奏を行っている。さらに近年はカルテット・ブラチナムのメンバーとして弦楽四重奏の活動も広げて

いる。ソロ、室内楽、オーケストラ、後進への指導とさまざまな音楽シーンの重要なポジションで高い評価を確立している。2018年にはピアニスト江口玲氏との共演によるバルトークヴァイオリンソナタ集のCDをリリース、CD発売記念コンサートではオールバルトークプログラムによるリサイタルで好評を博した。

現在、東京藝術大学音楽学部教授、桐朋学園芸術短期大学講師。

小野 明子

おの あきこ

ヴァイオリン

東京都出身 東京都・英国在住

【所属マネジメント】
株式会社アспен

住所：〒106-0031 東京都港区西麻布 2-20-16

TEL：03-5467-0081 FAX：03-5468-0066

担当：北原 智子 E-mail：kitahara@aspen.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

ふれあいを大切にした「音楽のひととき」をリスナーの皆様にお届けしたい。作品の簡単な説明、それぞれの曲に対する私の思いやエピソードを交えるなどして、音楽を身近に体感していただける空間を作りたい。小中学生を対象にしたアウトリーチでは、12歳で単身留学した自己体験談などを盛り込み、音楽のみならず異文化の情報なども伝えたい。また、「少人数対象」ならではのメリットを最大限に活用し、自身の演奏を通じての細かな奏法の紹介、実際に楽器に触れる体験&質問コーナーを設ける。その他、合奏、合唱などを通して地域の方々との交流を図り、生演奏の魅力と迫力を伝えていきたい。

自己PR

これまでの『おんかつ』経験を通して学ばせていただき、気がついたことは、我々が考えているほど子供たちの中には「クラシック音楽の壁」というものは存在しない、ということ。

今後も、一音楽家のメッセンジャーとして地域交流プログラムに積極的に取り組み、音楽の素晴らしさをお客様にお届けし、共有できればと思います。

PROFILE

2000年メニューイン国際ヴァイオリンコンクール・シニア部門で優勝し、英国紙“ザ・タイムズ”の一面トップを飾り一躍注目を集める。ピオッティ・バルセシア、フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウス等のコンクールで優勝。またエリザベト王妃、パガニーニ、シゲティ国際コンクール等に入賞。1998年、ユニセフ・ガラコンサートにてメニューイン指揮/エッセン・フィルと共演し欧州デビューを飾る。同年、ニューヨーク国連本部で行われた「世界人権デー発足50周年記念会議」に招かれ演奏。これまでワイマール響、ベルギー国立管、リール国立響、ロンドン・モーツァルト・プレーヤーズ、ロンドン室内合奏団、リトアニア室内合奏団、サンカルロ歌劇場管等と共演。国内では飯守泰次郎、飯森範親、小松長生、佐渡裕、下野竜也、広上淳一らのもとNHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、新日本フィル、東京シティ・フィル、兵庫芸術文化センター管弦楽団、札幌交響楽団、大阪フィル等と共演。

ソリスト、室内楽奏者、国内外のゲスト・コンサートマスターとして活躍する他、社会貢献事業や教育にも力を注ぐ。佐渡裕氏率いるスーパーキッズ・オーケストラ、及びティアラこうとうジュニアオーケストラ特別指導者。2016年には、ケンブリッジ大学の協力のもと MusicSpace 夏期講習を立ち上げる。

東京生まれ。12歳で英国メニューイン音楽院に単身留学。その後、文化庁芸術家在外研修員、ロームミュージックファンデーション奨学生としてウィーン国立音楽大、同大学院で学ぶ。Y.メニューイン、D.シュワルツベルグ、M.フリッシュェンシュラーガー、小林武史、小林健次の各氏に師事。最新のCD「霧の中から〜英国ヴァイオリン曲集」は「レコード芸術誌」特選盤に選ばれる。野平一郎と奏するCD「ツィゴイネルワイゼン」「ROMANCE」も好評発売中。ギルドホール音楽院、及びメニューイン音楽院ヴァイオリン科教授。

早稲田 桜子

わせだ さくらこ

ヴァイオリン

神奈川県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社プレリューディオ

住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6
昭和专业大学北校舎内

TEL：044-953-2105 FAX：044-955-5724

担当：森 恭子 E-mail：mori@preludio.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

がんばらないで聴けるコンサート。寝転がって星を眺めるコンサート。ガーデンコンサート、大きい庭園でもご自慢のお庭でも。古いものが大好きなので古い建物でのコンサート。ろうそくを灯してキャンドルナイトコンサート。その土地ならではの踊り、楽器、歌、朗読などのコラボコンサート。『音活♡婚活イベント』等、地域の活性につながるアクティビティ。演奏を聴いていただくだけでなく、地域の方と出来るだけ交流したいので『トレードコンサート』（物々交換～入場料はご自慢の農作物、海産物。お料理など。お話も楽しみながら。）やってみたいです！その他、会館やスタッフの方、一般の方からの「こんなのやってみたい」をお聞きしてみんなで創るコンサート。もちろん正統派クラシックの素晴らしさもしっかりお伝えします。

ご一緒する時間によって、子ども達や皆さまの世界がさらに広がったら嬉しいです。

自己PR

六人兄妹の末っ子。みんなのまとめ役&ムードメーカーだと思ってます。身体を壊し一時期演奏から離れていましたが、まわり道の末にカムバックしました。弾く人も聴く人もみんなが自然に楽しく元気になれる演奏を目指しています！

PROFILE

東京藝術大学音楽学部卒業。4歳よりヴァイオリンを始め、12歳より国内外で演奏活動を行う。大学在学中、フランスにおいてフランス音楽を学び、卒業後はジャンルを超えた音楽を求め米国パークリー音楽院に留学。2002年から2年余りに暮らしてヴィリー・ギトリス氏に師事。自らの体験を通して、身体、心理面へも興味を持ち、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師の国家資格を取得。2006年より（一財）地域創造・公共ホール音楽活性化事業

登録アーティストとして全国各地でレクチャー、コンサートを行う。病院、老人ホーム、矯正施設などでの演奏、震災後は復興支援チャリティーコンサートを積極的に行っている。ダンスとの共演や、和楽器、映像とのコラボレーション、他ジャンルのアーティストとのコンサート、アルバム参加も多数。渾身のバッハ無伴奏は特筆されるべき演奏で、数々の演奏会を通して理解力・表現力を高めている。昭和专业大学講師。

高橋 和歌

たかはし わか

ヴァイオリン

広島県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

合同会社 MIO 音楽事務所

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-5 内田ビル 203

TEL：03-3713-5718 FAX：03-3713-5718

担当：増田 宏昭 E-mail：mail@miomusik.net

小玉 由貴 E-mail：artskodama@gmail.com



やってみたいアクティビティとコンサート

ヴァイオリンはピアノ、ギター、ハーブなどの共演に助けられて演奏することが一般的ですが、私は共演者を同伴せず一人で参ります。得意とする無伴奏ヴァイオリンの世界を極めつつ、クラシック音楽に限らず色とりどりの音楽を奏でます。音楽の持つエネルギーを共に感じられるような時間を作るため、真摯な姿勢と地道な努力を惜しみません。アクティビティやコンサートでは、地元の音楽仲間たちとのコラボレーションを大切にしていきたいと思っています。楽器を習っている子どもたち、おじいちゃんやおばあちゃんのお歌、合唱団、吹奏楽団、管弦楽団 etc. との共演で、音のぶつかり合いや混じり合いを楽しみながら素晴らしい音楽作品への想いを共感できたら嬉しいです。繰り返しになります。がヴァイオリン一挺で参りますので、ピアノがない会場やあまり広くないスペースでのアクティビティも可能です。

自己PR

鳥取県境港市で誕生。広島県広島市佐伯郡→島根県松江市→広島県広島市佐伯区→東京都調布市→東京都狛江市→広島県広島市南区→富山県富山市→神奈川県横浜市と引っ越しを重ねた後、東京都目黒区に生活の拠点を置き現在に至ります。ルーツは広島ですが、広島弁より出雲弁（松江弁）の方がスラスラ話せます。フットワークが軽いのが自慢です。さあ！今日もヴァイオリンをもってどこまでゆこうか！？皆さまの街に飛んで行きます。

PROFILE

桐朋女子高等学校、桐朋学園大学を卒業後、同大学附属研究科、桐朋学園大学院大学、桐朋オーケストラアカデミー研修課程を修了。ヴァイオリンを、今岡康代、故東儀幸、村上直子、故江藤俊哉、久保良治、藤原浜雄の各氏に、室内楽を、原田幸一郎、岩崎淑、野島稔、岩崎光、堤剛、飯沼信義、新実徳英の各氏に師事。全日本学生音楽コンクール大阪大会の部第1位、江藤俊哉ヴァイオリンコンクール第2位、ルーマニア音楽コンクール弦楽器部門第1位。広島交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック、桐朋アカデミー・オーケストラ、日本フィルハーモニー交響楽団と共演。

2001年より「アンサンブル鴻巣ヴィルトゥオーゾ」に所属し定期演奏会に毎年出演。2003年広島市文化財団の助成を得てデビュー・リサイタルを開催。2004年に文化庁新進芸術家公演事業「ヴィルトゥオーゾ若い芽のコンサート」に出演。2012年よ

り日黒弦楽四重奏団、2013年からはピアノ五重奏団「アウル・ピアノ・クインテット」に加わり室内楽奏者としても活躍中。2010年にリリースしたデビュー・アルバム「SOLO.WAKA～高橋和歌無伴奏ヴァイオリン作品集 Vol.1」(Vivid Productions)の収録曲「シャコンヌ (バッハ)」は「彗星のような輝きを放つ」瑞々しい演奏が評判をよび各界から注目を集めている。2012年には小品集「cantabile～ヴァイオリンと歌う」(Studio N.A.T)をリリース。2017年に発売された無伴奏作品アルバム第2弾となる「Salley Garden」(Studio N.A.T)はレコード芸術誌の推薦盤に選ばれ、日本初録音となる「ソロ・ソナタ (パガニーニ)」の上質な演奏が高く評価されている。桐朋学園音楽部門附属子供のための音楽教室の講師として後進の指導にもあたっている。

甲斐 摩耶

か い ま や

ヴァイオリン

東京都出身 広島県在住

【所属マネジメント】

合同会社 MIO 音楽事務所

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-5 内田ビル 203

TEL：03-3713-5718 FAX：03-3713-5718

担当：増田 宏昭 E-mail：mail@miomusik.net

小玉 由貴 E-mail：artskodama@gmail.com



やってみたいアクティビティとコンサート

「クラシック音楽は癒し?!」マッサージチェアに腰掛けヘッドホンから流れてきていつの間にやら…いやいやそうではない。クラシック音楽には心躍る喜びや穏やかな祈りもあれば、悲しみや苦悩の表現も少なくない。それに共感できた時生まれる、まるで心の奥底に触れられたかの様な感触。これこそ癒しと言われる所以であろう。おんかつでは正に息遣いや体温まで感じられそうな距離で演奏できる。そこでは演奏家は与えるだけの立場ではなく、共演者、そして聴き手からも影響を受ける。聴き手の皆様にもその場の空気を作る一員として参加してもらえようような多彩なプログラム作りを目指したい。またその地域ならではの場所、例えばお寺や美術館での演奏も可能。

自己PR

自分の身体の声に耳を傾け、観察してみると、著名な脳科学者も述べている「身体は個性」という事がしみじみと感じられる。内面から生まれる感情、感性、感覚には嘘がなく、外的要因によって生まれた何物にも勝るメッセージがある、と確信している。音楽を通して一人でも多くの方と、その思いが通じ合えれば、と思う。

PROFILE

東京藝術大学音楽学部付属音楽高校、東京藝術大学を経て、'02年同大学院修了。

東京に生まれ、すぐに渡独。3歳よりヴァイオリンを始める。'84西ドイツ青少年音楽コンクール北ルール地方第1位入賞。日本に帰国。'88、'91全日本学生音楽コンクール東京大会、それぞれ小学校と中学校の部で第3位入賞。'93練馬文化センターにてリサイタル開催。霧島国際音楽祭では'94にMBC賞、'00にトヨタ自動車賞受賞。'94日本音楽コンクール入選。'97ABC新人コンサートオーディションに合格し同演奏会に出演。またスカラシップを得て米国コロラド州のアспен音楽祭に参加。'99読売新聞社主催の新人演奏会に出演。'00シュボア国際ヴァイオリンコンクール第2位入賞。'01旧奏楽堂にてリサイタル開催。'03第6回フォーバルスカラシップストラディヴァリウスコンクール第2位入賞。

これまでに、芸大フィルハーモニア、南西ドイツフィルハーモ

ニー、トルコ国立チクロヴァ交響楽団、N響室内合奏団、東京シティ・フィルハーモニック、東京都交響楽団と共演。'05にはAcademia Sancta Katharinaとの共演がバイエルン放送にラジオ収録された。また音楽祭にも多数出演。

これまでにOlga Sandor、鈴木共子、高橋孝子、水野佐知香、景山誠治、Gerhard Bosse、堀正文、Wolfgang Marschner、Daniel Gaedeの各氏に師事。

'04より'07までニュルンベルグ音楽大学にてDaniel Gaede氏のアシスタントを勤める。ダルムシュタット州立歌劇場、ベートヴェン・オーケストラ・ボンのコンサートマスターを務めた。

'08帰国後はオーケストラのゲストコンサートマスターや室内楽公演など全国各地で活動している。また、'15より「トリオ海」の活動を開始し更なる活動の幅を広げる。東京藝術大学非常勤講師を'15年3月まで勤め、現在エリザベト音楽大学専任講師。

ArtistsFile 31

瀧村 依里

たきむら えり

ヴァイオリン

兵庫県出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14-5F

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：田之口 綾子、望月 春花 E-mail：pam@proarte.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

音楽を奏でるとき、私が何よりも大切にしているのはお聴きくださるみなさんとのコミュニケーションです。

例えば小学生を対象としたアウトリーチでは、ヴァイオリンという楽器を通して音楽に親しみを持ってもらうため、実際に楽器に触れてもらったり、リズムで体を動かして音楽に参加してもらったり、曲想を当てるクイズで盛り上がりたり。私自身も前に立って弾くだけでなく、実際にみんなの輪の中に入って演奏したいと思っています。

コンサートでは、お伝えしたい名曲の数々を演奏することはもちろん、朗読やダンスなど多ジャンルとのコラボレーションも経験してきました。

音楽の持つ豊かな可能性を、これからも模索していきたいと思っています。

自己PR

この10年間地域創造のアーティストとして活動してきた中で見つけた自分のスタイル。それは「自然体」です。

ソロ活動だけでなく、学生時代から積極的に取り組んできたアンサンブルや現在所属するオーケストラで実際に感じてきたのは、音楽で人と人が繋がっていく幸せ。

世の利便性の発達とともに失われつつある大切な心と心のコミュニケーションを、音楽を通して自然に感じていただけたらと願っています。

PROFILE

神戸市出身。2000年第54回全日本学生音楽コンクール全国大会第1位、05年第3回東京音楽コンクール第1位、07年第8回フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウスコンクール第1位、08年第77回日本音楽コンクール第1位、併せてレウカディア賞、鷲見賞、黒柳賞受賞。

これまでに関西フィル、仙台フィル、東響、東京フィル、新日本フィル、東京シティ・フィル、セントラル愛知響、読売日響、日本フィルなど国内主要オーケストラと共演、各地でソロリサイタルを開催するほか、室内楽の分野でも積極的な演奏活動を行っている。09年紀尾井シンフォニエッタ東京シーズンメンバー。10年チャンネル・ピグマリオンデイズ参加アーティスト。10年度より（一財）地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティストとして多彩なアウトリーチ活動を展開中。

東京藝術大学附属高校を経て同大学を首席卒業、同大学院修了。学内にて安宅賞、アカンサス賞、三菱地所賞を受賞。ロームミュージックファンデーションの助成を得てウィーン国立音楽大学大学院を修了。ヨーロッパ各地のマスタークラスにて研鑽を積み、ドイツのカールフレッシュアカデミーでは選抜ソリストとしてフィルハーモニー・バーデンバーデンと共演、Brahms Preisを受賞。これまでに村田隆子、木田雅子、G. プーレ、玉井菜採、岡山潔、J. マイスル、D. シュヴァルトツベルクの各氏に師事。平成25年度神戸市文化奨励賞、平成26年度坂井時忠音楽賞、平成28年度神戸灘ライオンズクラブ音楽賞を受賞。現在、読売日本交響楽団首席奏者。

北島 佳奈

きたじま かな

ヴァイオリン

和歌山県出身 和歌山県在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp

岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

「おんかつ」を通して訪れた地での人々との出会いに、アクティビティやコンサートは、そこに集まって下さった人々と希望を共感できる場であるということを感じられました。だからこそ、音に込めた私からのメッセージが、その場に集まって下さった方々の希望に繋がるような音創りを目指しています。

その地に関わりのある音楽、自然の様子または歴史などの話で、得られた私のイメージから演奏曲目を選びます。また、できるだけ人々との共演のシーンを持つために、合唱の伴奏、手作り楽器との合奏、創作ダンスも試みました。また、私の演奏を聴いて浮かんだイメージを元にお話を創る「音話」や、私の演奏をBGMに詩の朗読をするなどは、子供たちの顔が生き生きする場面でもあったので、これからも「音と言葉のコラボ」の楽しさは体感してもらいたいと思います。身近に音楽を楽しめるようなプログラムの中で、そこから広がるイメージが未来に向かう希望のパワーとなればと願います。

自己PR

私にとって、ヴァイオリンを演奏することは希望です。その思いは幼い頃から何気には抱いておりましたが、ヴァイオリンを通して音楽を届けることが私の日々になって、いつしか、「元気をもらった」「明日からまた頑張れそう」などという言葉がたくさんいただくようになり、その言葉こそが私を希望に導くのだということに気がきました。だからこそ、聴いていただく方々に還元できる演奏家であり続けたいと強く思います。

PROFILE

4歳よりヴァイオリンをはじめ。京都市立芸術大学音楽学部卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程首席修了。修了時に、大学院賞受賞。在学中、明治安田生命クオリティオブライフ文化財団の音楽奨学生となる。これまでに、和歌山音楽コンクール第1位、全日本学生音楽コンクール大阪大会第3位。朝日推薦演奏会(ザ・シンフォニーホール)に出演。

大学在学中、佐藤功太郎指揮/東京藝術大学・愛知県立芸術大学・京都市立芸術大学合同演奏会(東京藝術大学奏楽堂)、また、増井信貴指揮/京都市立芸術大学定期演奏会(京都コンサートホール)において、いずれもメンデルスゾーンヴァイオリン協奏曲のソリストを務める。PMFに参加。大学派遣により、ドイツ国立フライブルグ音楽大学に交換留学し、ベルリン・ストリングマスターコース(音楽監督ダニエル・バレンボイム)で最優秀好演奏賞受賞。また、ドイツ・バーデンヴュルテンベルク州より奨学金を授与される。

帰国後、大友直人指揮/京都市交響楽団と共演。2007年、日本

演奏連盟主催によるリサイタルをいずみホールで開催。和歌山大桑文化奨励賞受賞。2009年、フェニックスホールエヴォリューションシリーズで「ブラームスのヴァイオリンソナタ全曲演奏会」をザ・フェニックスホールにて開催。和歌山青年会議所のアゼリア賞受賞。2016年、和歌山市文化奨励賞受賞。これまでに倭田慶子、久合田緑の各氏に師事。2005年～、佐渡裕芸術監督率いる兵庫芸術文化センター管弦楽団のコアメンバーおよびフォアシュピラー、レジデントプレイヤーとして在籍。2009年、佐渡裕氏の推薦により兵庫県立芸術文化センター大ホールにてワンコインコンサートに出演。

(一財)地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティストを経て、現在は地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティストとして全国各地において地域に密着した演奏活動を行っている。

2015年、ファーストCD「ソレイユ」をリリース。

北島佳奈ブログ <http://s.ameblo.jp/violin-kitajimakana>

松本 蘭

まつもと らん

ヴァイオリン

埼玉県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社エグゼクインターナショナル

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-11-1
オランダヒルズ森タワー Rop#805

TEL：03-5401-1821 FAX：03-5401-1811

担当：下川 由香 E-mail：shimokawa@exec-intl.com



©Yoshinori Kurosawa

やってみたいアクティビティとコンサート

質の高い芸術を体感して貰うことは勿論、「音楽を聴いた」という記憶だけではなく他にも様々な経験をし、その後の人生に広がりを持つようなひとときを作りたいです。

【一例として】

- ・歴史に名を残す偉大な作曲家達も、私達と同様に様々な感情を持った『人』であった事をイメージ出来るよう、現存している様々なものを見せたり、朗読などを交えながら演奏する。
- ・モーツァルトの時代に流行していた、「音楽サイコロゲーム」の再現をする。(小さな曲のモチーフを予めいくつか用意しておき、サイコロの目によってモチーフを繋げ曲を作り上げ、作曲家気分を味わう)
- ・音を聴いた時のイメージを具体的に絵に書いてみる。
- ・演奏される場所にも興味を持ってもらえるよう、人数限定で、開演前のリハーサルやホール内部を見学したり、実際に会場ではどんな仕事があるのかを体験する。(チケットもぎりや影アナを担当してもらおう等) 終演後の交流会など、ふれあいの場があるとよい。

自己PR

私自身、子供の頃から音楽の世界に魅了され、憧れ続けています。

音楽は唯一、言葉を越えた心の交流が出来るツールです。音楽を聴いた時に沸き上がる感情を共有した時、人は改めて人間同士の深い繋がりを感じる事が出来ると思います。

一人でも多くの皆さんとの繋がりを持てるよう、好奇心旺盛にアクティビティとコンサートに取り組みます。

PROFILE

桐朋学園大学卒業。数多くのオーケストラとソリストとして協演する他、親しみやすいトークを交えたコンサート、アウトリーチ、またこれまでに吉田兄弟、寺尾聰、七代目市川染五郎、今井美樹ら様々なジャンルとのコラボレーション等を積極的に行っている。

06年より「高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト」のメンバーとして3年間の活動を経たのち、ソロ活動を開始。09年8月にアルバム「蘭 ing」(ワーナーミュージック・ジャパン)にてCDデビューを果たす。CD発売前に先行配信されたiTunes限定の「蘭 ing (先行セレクトバージョン)」はクラシックチャートにて1位を獲得。13年2月発表されたセカンドアルバムとなる「GROW」は、プロデューサーに井上鑑氏を迎え、新たな境地を見せた。また、初めてのセルフプロデュース作品となるサードアルバム「Romance」を2016年4月にリリースし、好評を博す。

また14年より、フジテレビアナウンサー軽部真一と共に「めざましクラシックス」松本蘭バージョンをスタートさせ、現在も日本各地で公演を行い好評を博している。第41回09年ミス日本「ミス着物」を受賞。台湾総統府を表敬訪問し馬英九総統の前で演奏するほか、14年7月国際交流基金より助成を受け、日本スペイン交流400周年における交流記念事業の日本代表として各地でリサイタル公演を行うなど、国際文化交流にも積極的に参加している。10、11年度には日経CNBCイメージキャラクターを務めCM出演。現在は、株式会社ヤマハの企業CM、東海東京フィナンシャル・グループ「オルクドール」のイメージキャラクターとしてCM出演中。

坂口 昌優

さかぐち まゆ

ヴァイオリン

石川県出身 石川県在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-563 FAX：03-3501-5620

担当：和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp

岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

アクティビティでは、ヴァイオリンにフォーカスする第一部と、音楽を楽しむ第二部で構成します。

【第一部】(例)

ヴァイオリンを知る！…ヴァイオリンは弓の毛で弦を擦って、振動させて音を出します。その艶やかな音色は「悪魔の箱」と言われ、人の心を捉えて離しません。又、たくさんの奏法があり、作れる音色が非常に幅広いのも特徴です。音が出るしくみや奏法を知った上で演奏を聴くと、より細かい音の変化を楽しめるようになります。

ヴァイオリンとピアノのアンサンブルを聴く！…違う特徴を持った楽器の音と合わさる事で、ヴァイオリンの持ち味がさらに引き出されます。たくさんの音との重なり合いで音楽を表現するピアノと一緒に演奏する事で、音が溶け合い、音楽のスケールが大きくなります。本格的な「ソナタ」作品を演奏し、二つの楽器の特徴が生かされたダイナミックな音楽をお聴き頂きます。

自己PR

インターネットでいつでも、どこでも、何度でも繰り返して音楽が聴ける時代となりました。しかし本来、音楽は一期一会であり、その瞬間にその場に立ち会った方としか創り出せない音楽体験だからこそ、参加された方の心にずっと残ります。

素朴な疑問やご希望を率直にお聞かせください！その地域でしか作れない、唯一無二のアクティビティ、コンサートを一緒に作りましょう！

【第二部】(例)

ハンガリー舞曲 de 『だるまさん転んだ』…私がテンポを変えたり、休符を長く取ったりしながらハンガリー舞曲を演奏します。音楽に合わせて身体を動かすと全身で音を感じられ、音楽を体感として楽しむことができます（小さい子に喜ばれるアクティビティです）。

指揮者体験…指揮棒を持てば気分はマエストロ！同じ曲でも指揮をする人によって全く違う曲のようになり、聴いている他の参加者も飽きません。楽器が弾けなくても自分の思うままに音楽を奏でる体験です（障害のある方に特に喜ばれるアクティビティです）。

音楽を物語のように聴こう！…楽曲に創作で物語を付けて朗読と一緒に演奏を聴いてもらいます。これまでのアクティビティでは訪問先の先生に、コンサートでは地元の劇俳優の方に朗読して頂きました。朗読のためのリハーサルを重ねる事で、受け入れ先の先生や地元の方との交流ができます。地元の方がアーティストと一緒に演者になり、達成感を共有できるアクティビティです。

PROFILE

4歳から母の手ほどきによりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を卒業、同大学を経て同大学研究科を修了。文化庁新進芸術家海外研修員としてブリュッセル王立音楽院に留学し、研鑽を積む。在学中、プロジェクトQ、小澤征爾音楽塾、別府アルゲリッチ音楽祭、アスペン音楽祭、ルツェルン音楽祭など、国内外の音楽祭、マスタークラスに参加し、ソロや室内楽の経験を積む。

1998年、第52回全日本学生音楽コンクール大阪大会中学校の部第2位に入賞。2004年、いしかわミュージック・アカデミーにおいてIMA音楽賞を受賞し、翌年のアスペン音楽祭に奨学生として派遣。2006年、第14回イタリア・アルベルト・クルチ国際ヴァイオリンコンクール第2位に入賞。

これまでに故久保田良作、田淵洋子、千葉純子、原田幸一郎、堀米ゆず子の各氏に師事。

ソリストとしてはアンサンブル金沢、サンカルロ歌劇場管弦楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、桐朋オーケストラ・アカデミー、バルカン室内管弦楽団と共に、秋山和慶、天沼裕子、アントン・ガブマイヤー、飯森範親、故岩城宏之、藤岡幸夫、柳澤寿男の各氏と共演。

現在は、オーケストラでの客演や室内楽の演奏を行う他、(一財)地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティストとして全国各地で演奏活動を行っている。地元石川県でのアウトリーチ活動など、地域貢献活動が認められ、令和二年度石川県文化奨励賞受賞。

石上 真由子

いしがみ まゆこ

ヴァイオリン

京都府出身 東京都・京都府在住

【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14-5F

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：田之口 綾子、望月 春花 E-mail：pam@proarte.jp



© Takafumi Ueno

やってみたいアクティビティとコンサート

〈アクティビティ〉

- ・自分が長年惹かれてきたヴァイオリンについて沢山の人が知ってほしいと思っているので、楽器紹介は行うようにしています。ヴァイオリンの仕組みを紹介したり、誰もが知っているハッピーバースデーの歌を自身でアレンジした変奏曲を使って、ヴァイオリンの様々な奏法を説明します。
- ・他楽器シリーズ：ヴァイオリンで他の楽器を表した曲を紹介。ヴァイオリンの様々な可能性を紹介。

〔小学生～高校生向け〕

- ・想像力を喚起：作曲家がつけたタイトルがある曲を、タイトルを伏せて想像してもらおう or 作曲家ではない誰かが後につけたタイトルをすでに伝えた上で、別のタイトルを想像してもらおうワークショップ。等

〔大人（老人ホーム等）〕

明治時代、西洋音楽が日本に入ってきた頃に活躍した滝廉太郎・山田耕筰などをはじめとする作曲家の歌曲などの作品と一緒に歌ってもらったり、同時代の西欧の作曲家の作品などをお届けします。

〈コンサート〉

アクティビティの内容に紐付けたプログラムを中心に、主催者の方と方針を相談しながら組みます。会場へ来てくださった方々がより理解や共感を深められるようなトークを挟みながら、前半に比較的聴きやすい小品を、後半はより本格的な作品を置き、クラシック入門から、その先の少し踏み込んだ世界もシェアできるコンサートにしたいと思います。

自己PR

自分の音楽人生の根底にある「ヴァイオリンはカッコいい！」を演奏で共有できることが、自分の音楽家としての一番の強みだと思います。自分の大好きな楽器、ヴァイオリンのカッコよさを少しでも知ってもらえたらうれしいです。それに加えて、音楽だけでなく医学を学んだり、回り道をしながら色々な夢を追いかけたという自分の経験から、一人の人間として、沢山の夢や希望を届けることができればと思っています。

PROFILE

5歳からヴァイオリンを始め、8歳の時にローマ国際音楽祭に招待される。

高校2年生で日本音楽コンクール等、国内外のコンクールで優勝・受賞多数。

NHKクラシック音楽館、題名のない音楽会、NHK-FM名曲リサイタルやリサイタル・ノヴァ等メディアへの出演も多く、NHKテレビではドキュメンタリーや東京交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団との共演も放送された。

そのほか、これまでに日本フィル、大阪フィル、京響、仙台フィル、ブラショフ国立交響楽団、東京シティ・フィル、東京ニューシティ管、セントラル愛知など、国内外で多数のオーケストラと共演。2021/22シーズンは、コンポーザム2021で東京都響とのデュサパン作品共演が絶賛されたほか、大阪響や読売響との共演も好評を博し、関西フィルとの共演の様子はNHK-FMブラ

ボー！オーケストラにて放送された。

海外の音楽祭にも多数出演し、ソロ活動と共に長岡京室内アンサンブル、アンサンブル九条山のメンバーとしても活躍するほか、自らが主宰するEnsemble Amoibeシリーズ(www.ensembleamoibe.com)で室内楽公演をプロデュース。

Music Dialogue、CHANEL Pygmalion Days 室内楽アーティスト。京都コンサートホール第1期登録アーティスト。令和2-4年度 公共ホール活性化事業登録アーティスト。

京都市芸術新人賞、音楽クリティック・クラブ賞 奨励賞、大阪文化祭賞奨励賞、第29回青山音楽賞 青山賞受賞。

日本コロムビアよりCD「ヤナーチェク：ヴァイオリン・ソナタ」好評発売中。

www.mayukoishigami.com

長谷部 一郎

は せ べ い ち ろ う

チェロ

愛知県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社プレリューディオ

住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6
昭和专业大学北校舎内

TEL：044-953-2105 FAX：044-955-5724

担当：森 恭子 E-mail：mori@preludio.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

2年の公共ホール音楽活性化事業の登録アーティストの期間、いろいろなところに行きました。アクティビティの多くは学校の訪問でした。学校ではいつでもできるだけ近い距離で子どもたちと接するようにしています。チェロを弾いているとき、下からじっと見上げる子どもたちの視線には、本当にはっとするものがあります。

自身の小学生中学生の頃の音楽の授業は、言葉や理論を覚えることに重きがおかれていたような気がします。今の僕は所属するオーケストラでへとへとになるまで音楽を浴びていますが、それでも素晴らしいと感じる音楽を、理屈ぬきでそのまま子どもたちに伝えたい。そんなアクティビティをしたいです。チェロを弾くことも、聴衆に話をする 것도好きです。「白鳥」などよく知られた曲から、自分が必死で取り組む曲まで、幅の広いプログラムを組み、それぞれにまつわるエピソードを話しながら演奏をしたいです。

自己PR

僕がチェロを始めたのは3歳か4歳です。大変残念なことに初めてチェロを持った時の記憶がありません。小さな時はチェロが本当に嫌いでした。アクティビティで幼稚園や小学校、中学校を訪問すると、それぞれの時代の自分に重ねてしまいます。

クラシック音楽は長い長い練習を積み重ねて様々な困難を解決し、できるだけ完成させて、やっとな前で演奏する、そんなふうになってきました。でも今は、その聴衆その演奏会場の自分、その時に生まれてくる音楽を心の底から感じて演奏したいと思っています。

PROFILE

1970年 名古屋生まれ。4歳からチェロを始める。

1994年 名古屋大学経済学部経済学科卒業

1995年 桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了第64回
日本音楽コンクールチェロ部門第1位、あわせて松下賞を受賞

1996年 京都法然院でリサイタル

1998年 東京文化会館でリサイタル

1999年 東京、紀尾井ホールでリサイタル

1996年より サイトウキネンフェスティバル松本に参加

1997年 サンクトペテルブルクで開催されたワールドチェロコ
ングレスにサイトウチェロアンサンブルのメンバーとして参加

2000年パリ、シャトレ劇場にて演奏

2000.01年 宮崎国際室内楽音楽祭に参加

これまでに新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東
京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、桐朋学園オーケストラ

と共演

2003年より新日本フィルハーモニー交響楽団フォアシュペー
ラー

2006年から東京都交響楽団員、現在副首席奏者

倉田澄子、堤剛、山崎伸子、中島頭、P・ミュレール、M・ブル
ネロの各氏に師事

長谷部一郎 Cello 日記

<http://ichirocello.cocolog-nifty.com/blog/>

唐津 健

からつ けん

チェロ

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社パシフィック・コンサート・マネジメント

住所：〒104-0043 東京都中央区湊3-10-11 第2山内ビル5F

TEL：03-3552-3831 FAX：03-3553-4800

担当：平泉 泰興 E-mail：hiraizumi@pacific-concert.co.jp



© 篠原栄治

やってみたいアクティビティとコンサート

- チェロは、イタリアでその原型が作られてから450年以上の歴史がある楽器です。私が今使っているチェロは、320年ほど前、バッハがまだ生きていた頃に作られた楽器ですが、そういうオリジナルの楽器を実際に目の前で見て、得も言えぬ低音の魅力を間近で感じて頂きながら、チェロの構造や歴史、バッハから現代に至る様々な作曲家たちの作品、また赤とんぼや故郷など、日本のメロディーも織り交ぜながら、分かりやすく軽妙なトークに乗せて堪能して頂けるようなプログラムを構成いたします。床を通して体に響いてくる音色と感動は、一生忘れられない経験になるでしょう！
- ホール・コンサートでは、小品の他にソナタ、特にCDより日本初録音のバーバーとブリッジのチェロ・ソナタは、日本では滅多に演奏されることのない作品です。ロマンティックで大変美しい曲ですので、この機会に是非お聴き頂ければ幸いです。

自己PR

約10年に渡る欧米での留學生活では、演奏家と聴衆がより近い距離で、日常の生活の一部としてクラシック音楽を楽しむ機会が多いように感じました。演奏家が語りかけ、お客様と一体になってコンサートを作り上げる。更にはホールと地域のコミュニティ作りや、未来を担う子供たちに、音楽を通じて文化の素晴らしさを伝えていく活動の一翼を担えたら、それこそが現代の演奏家の存在意義ではないでしょうか。

PROFILE

4歳からピアノを、9歳からチェロを始め、安田謙一郎、松波恵子、毛利伯郎の各氏に師事。

1990年、桐朋学園高校音楽科を卒業後、ロンドンの王立音楽大学に特別奨学生として留學。ジャクリーヌ・デュ・ブレを育てた名教授、ウィリアム・ブリス、アマリス・フレミングらに師事。ミュリエル・テイラー・チェロコンクールに最年少で第2位入賞。ヨーロッパ各地でリサイタルを行う。1994年には大学の推薦により、ロンドン交響楽団に於いて演奏。学内最優秀の生徒に与えられるバリーマニロープライズなど、数々の賞を授与され、王立音楽大学を首席で卒業。その後、文化庁芸術家在外派遣研修員として、ジュリアード音楽院のザラ・ネルソヴァに師事。1996年にボストン・ニューイングランド音楽院修士課程に入学し、ローレンス・レッサに師事。1998年、同校を演奏名譽賞付きで修了後、カザルスホールに於いて日本デビューリサイタル

を開催。その演奏はスカイパーフェクTVにて放映され、「精巧なテクニックを持ち、甘美な表情だけではなく、自身の心の内を素直に聞き手に伝えることのできる希有なチェリスト」と各誌で絶賛された。

その後も、王子ホール、津田ホール、軽井沢大賀ホールなどで毎年リサイタルを開催し、室内楽でも、国内外のトップアーティストと共演を重ねている。現在、一般財団法人地域創造「公共ホール音楽活性化支援事業」登録アーティストとして、全国でコンサートを行うほか、NHK-FM「名曲リサイタル」や、NHK-BS等テレビ出演も多い。2007年秋には、日本初録音となる「ブリッジ、バーバー：チェロ・ソナタ」をリリース。「レコード芸術」誌では、「最高に美しい音をひきだそうとする演奏姿勢、そしてその結果として生まれた音楽の自然な佇まいに感動を覚える」と高く評価される。使用のチェロは1690年代作製のジョセフ・ガルネリ。

海野 幹雄

うの みきお

チェロ

東京都出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

新演コンサート／株式会社カモシタピアノ

住所：〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-10-3

太田紙興新宿ビル1階

TEL：03-6384-2498 FAX：03-6384-2483

担当：前田 修、保科 淳子 E-mail：desk@shin-en.jp



© 内山政彦

やってみたいアクティビティとコンサート

地域創造の登録アーティストになる前から今に至るまで、数多くの小学校でのアウトリーチを経験しました。回数を重ねるうちこだわる様になったことは、最初あまり興味がなさそうな顔をしていた子が、終わる頃にどんな顔をしているか。そういう子が最後、目を輝かせてくれていた時の達成感は何にも代えがたいもので、常にやりがいとなっています。コンサートでこだわりたい事は、“わかりやすいトーク & 本気の演奏！！”。クラシック音楽（特に器楽曲）は、聴ききれない方は難しく感じてしまうもの。それを、どういう内容の話で興味を引き、演奏が始まるまでの間に「聴いてみたい」という気持ちになってもらえるか。そして当然の事ながら演奏そのものは、聴衆がクラシック初心者だろうと耳の肥えたクラシック通だろうと関係なく、音楽の世界へ引き込み、音楽の素晴らしさ面白さ、それぞれの作品のもつ性格や表情を伝える様にしていきたいです。

自己PR

2人の息子の成長を間近に見ながら最近感じるのは、本番を経験すること、自分も少しずつ成長しているということ。如何に聴衆の心に音を届けられるかを学ぶには、一生懸命に本番を重ねていく事が一番だと感じています。ソロにアンサンブルにと万能なチェロという楽器を選んでよかったと心から思っています。先日、老衰で意識のない義祖母の呼吸が僕のチェロを聴いた後に安定したという体験をしました。音楽が持つ力を信じ、チェロの響きの豊かさを伝えていきたいです。

PROFILE

著名な音楽一家（父は元N響コンサートマスター海野義雄、母は元都響首席チェリスト土田由紀子、叔父は元札響首席チェリスト土田英順、祖父は元N響ヴァイオリニスト海野次郎）に生まれるも、音楽教育を受けるタイミングを逃し、また小学校時代の数年をフランスで過ごす。14歳で母のチェロを聴き、チェリストになることを決心、音楽を学び始める。その後1年4ヶ月で名門・桐朋女子高等学校音楽科に合格。その後桐朋学園大学アンサンブル・ディプロマコースに学び、倉田澄子、堤剛、木越洋の各氏に師事。またドイツ・ベルリンに短期留学し、ベルリンフィル・ソロ・チェリストのルートヴィヒ・クヴァント氏に師事、大きな影響を受けた。豊かな才能と経験の少なさのギャップに悩みつつ、努力の20代、30代を過ごし、31歳で東京文化会館でデビューリサイタルを開催。以降、毎年リサイタルを行っている。32歳で始めたサロンコンサート「Salon de violoncello」（於横浜市

イギリス館）は120回を超え、毎度高評を得ており、近年のリサイタルでも「作品の本質に迫り、深層からの解答を得ようとするかの様に確信に満ちた演奏を貫く」「覇気と情熱と冷静沈着な洞察力を兼ね備えたチェリスト」等と評される。現在ではバロック、古典派、ロマン派から現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、抜群のリズム感、驚異的な暗譜力を持つ音楽性溢れるマルチなチェリストとして、ソロ、アンサンブル、オーケストラでの首席客演のほか、編曲や指揮も行う。地域創造アーティスト同期のVn奏者 甲斐摩耶とのトリオ海（Meer）、作曲家 新垣隆とのデュオ・オリゴ他、数多くのアンサンブルに所属。NPO法人「ハマのJACK」理事。弦楽器専門誌「サラサーテ」2018年8月号では表紙・巻頭特集に起用され注目を集める。2020年春より「海野幹雄と仲間たち」の動画配信を開始。

奥田 なな子

おくだ ななこ

チェロ

大阪府出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp

岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp



© 山田翔

やってみたいアクティビティとコンサート

「そこでしか創れないステージを！」

これまで、日本各地いろいろな場所で地元の方々と沢山のステージを創ってきました。

赤ちゃんとお母さん向けのコンサートではリクエストを頂き、絵本と音楽のコラボレーション。難しそうと敬遠されがちなベートーヴェンの音楽の面白さを知ってもらいたくて、絵本とのコラボ企画では保育士の先生がノンタンの絵本を読む合間にベートーヴェンの音楽を演奏しました。ベートーヴェンの表情豊かな音楽とノンタンの喜怒哀楽が面白いほど見事にマッチ、お母さんたちにとっても喜んでいただきました。また去年から今年にかけて何度も足を運んだ長崎では、地元の方々と一緒にコンサートを企画しました。共演のコーナーでは、地元のピアノを弾く子供達それぞれとの共演や、子供の合唱との共演、オーケストラの作品をアレンジして大人の合唱との共演、地元の素晴らしい風景の写真に音楽をつけたり。

そこでしか創れない、世界で一つだけの素晴らしい舞台ができました！あの感動をまたどこかの街で皆さんと味わいたい！いろんなアイデアを頭の中で温めています。

自己PR

音楽一家に生まれ、気がついたら楽器を弾いていました。とにかく楽器はなんでも好きで、学校の帰り道はリコーダーを吹きながら歩いていました。そして何より遊ぶ事には誰よりも情熱を燃やしていた私。友達をたくさん公園に集めて、新しい遊びを考えては実践する毎日でした。新しいことにチャレンジしたり、たくさんの人と接する事が好きなのは昔から変わらず、人に手紙を書いたり、プレゼントを選んだりしている時がとても好きでした。コンサートでも毎回、一度きりのそのステージでどんな曲を演奏したらお客さんが喜んでくれるだろう、どんな音を出したら心地いいだろう、なんて誕生日プレゼントを選ぶようにワクワクしながら考えています。まだまだクラシックを聴いたことのない方達にたくさん「音どけもの」ができますように。

PROFILE

東京藝術大学附属音楽高等学校を卒業と同時に文化庁在外派遣員としてフライブルク音楽大学に留学。ベルリン芸術大学に移籍後、ディプロマを最優秀で取得。更に同大学大学院ソリストコースにて研鑽を積み、国家演奏家資格を取得し、帰国。

2006年バーデン＝バーデンフィルハーモニー管弦楽団と共演。2008年京都・青山音楽記念館パロックザールにてデビューリサイタルを開催。2010年びわ湖ホール室内楽公演での演奏は「音楽の友」誌上で「清潔な技巧と呼吸」と評される。また常陸宮殿下・妃殿下訪欧の際には弦楽四重奏による御前演奏を行った。2012年日本演奏連盟主催・新進演奏家プロジェクトにおいて大阪いずみホールにてソロリサイタルを開催。翌年、同プロジェクトにおいて日本センチュリー交響楽団と共演。第1回秋吉台コンクール弦楽部門最高位受賞。2014年NHKラジオ番組「リサイタル・ノヴァ」に出演。2016年デビューCD「the SWAN」を

リリース。これまでに、向山佳絵子、河野文昭、クリストフ・ヘンケル、マルクス・ニコシュ、ヴォルフガング・ベッチャー各氏に師事。

2006年－2010年ロームミュージックファンデーション奨学生。2011－2013年兵庫芸術文化センター管弦楽団に在籍、フォアシュペラー（トップ奏者）を務める。平成24・25年度（一財）地域創造・公共ホール音楽活性化事業登録アーティストを務め、現在、同財団音楽活性化支援事業アーティスト。ソロから室内楽、オーケストラまで幅広く活躍しているほか、小学校へのアウトリーチ活動にも力を入れている。

ArtistsFile 40

加藤 文枝

かとう ふみえ

チェロ

京都府出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社パシフィック・コンサート・マネジメント

住所：〒104-0043 東京都中央区湊3-10-11 第2山内ビル5F

TEL：03-3552-3831 FAX：03-3553-4800

担当：平泉 泰興 E-mail：hiraizumi@pacific-concert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

【五感をフル回転して、想像の世界へ行こう！】

堅苦しい楽曲解説では、心は開きません。音楽から想像できる色彩やストーリーを使って、自由に遊んで欲しいのです。五感で膨らんだ空想世界はあなただけのもの。そこで愉しんでいただくために、ヒントやテーマを投げかけます。想像力を膨らませ、未知の世界を訪ねてみましょう。

【アートとのコラボで創造を愉しもう！】

音楽以外のアート（伝統芸能・文学・美術・料理・ファッション・建築物など）とのコラボレーションが新たな創造を生むのです。ジャンルの違いにより、お互いの良さが引き立つ瞬間に立ち会いたいと思います。そして、それがクラシック音楽の入門窓口になれば最高です！

【音楽を愉しみながら、心癒されよう！】

子供たちや、身体の不自由の方々、音楽を聴いたうで絵を描いたり、身体で表現することによって、どんどん心が自由になっていきます。そのアイデアや想像力は無限大。大人だって童心に返ってワクワクします。そしていつしか心が癒され元気になっていくのです。

自己PR

心が豊かになるような音楽をお届けしたいです。そして、クラシック音楽が難しく特別なものではなく、愉しめるものであることに目覚めて欲しいのです。愉しみ方も千差万別。その目覚めのガイド役を務めていきたいと思っています。コンサートを聴いてくださった方が、笑顔を持ち帰り、またその周りの方が笑顔になる…そんな幸福の連鎖を求めています。

PROFILE

東京藝術大学音楽学部器楽科チェロ専攻卒業。学内にて、安宅賞、アカンサス賞、三菱地所賞受賞。同大学院修士課程卒業、アカンサス音楽賞受賞。パリ市立音楽院を満場一致の首席で卒業。

これまでに杉山 寛、ドナルド・リッチャー、アラン・ムニエ、河野文昭、ラファエル・ピドゥの各氏に師事。また、室内楽を岡山 潔、松原勝也、P. ルコール、E. ルサーージュ、P. メイエの各氏に師事。

平成23年度京都市芸術文化特別奨励者。2011・2012年度ロームミュージックファンデーション奨学生。CHANEL Pygmalion Days アーティスト。2006年より1年間、パリ・エコールノルマル音楽院に給付生として入学。京都芸術祭「世界に翔く若き音楽家たち」に出演、奨励賞受賞。

第8回ビバホールチェロコンクール第1位。第13回松方ホール音楽賞、併せて特賞受賞。第8回東京音楽コンクール弦楽部門第

2位。FLAME 国際コンクール（パリ）第3位。

現在、一般財団法人地域創造「公共ホール音楽活性化支援事業」登録アーティスト。

これまでに、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、京都市交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団等のオーケストラ、小林研一郎、湯浅卓雄、円光寺雅彦、現田茂夫、三ツ橋敬子、本名徹次等の指揮者と共演のほか、日本各地でのソロ・リサイタル、室内楽コンサートに多数出演。

2020年、デビュー・アルバム「パルファム」をエクストン・レーベルよりリリース、好評を博している。

https://twitter.com/kato_fumie

岩間 丈正

いわま たけまさ

フルート

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】

合同会社 MIO 音楽事務所

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-5 内田ビル 203

TEL：03-3713-5718 FAX：03-3713-5718

担当：増田 宏昭 E-mail：mail@miomusik.net

小玉 由貴 E-mail：artskodama@gmail.com



© A.KAKAMU

やってみたいアクティビティとコンサート

通常のリサイタルはもちろん、トーク付のコンサート、親子コンサート等、特にワークショップでの地域の方々、学生、子供たちとの交流を目的とした、技術向上の為にクリニックやコンサートを沢山やっていきたいと考えています。

特別支援学級の児童・生徒さんとの共演。

娘二人の中学校で PTA 会長と目黒区中学校 PTA 連合会長を務めさせていただいたご縁で、一昨年、パーシモンホールで開催された、目黒区立中学校創立 70 周年記念式典において講演と演奏をさせていた際、特別支援学級の生徒さんのハンドベルと共演しました。特別支援学級のお子さんたちの素晴らしい演奏と、通常学級に通うお子さんたちが、物音立てずに演奏を聴いている姿に大変感動しました。保護者からも、ご自分のお子さんがこんなステージに立てるとは思わなかった、等のお言葉をいただきました。彼らと共演することで、通常学級に通うお子さんたちに、特別支援学級のお子さんたちの無限の可能性を知っていただき、両者の相互理解のお手伝いできればと思います。

自己PR

バッハやモーツァルトを中心にドイツ作品を得意とします。ドビュッシー、ラヴェル、イベールなどのフランス音楽もしばしば演奏します。また現代作品、民族音楽、日本の作品等にも取り組んでいます。

最近ではドイツロマン派を中心とした CD「幻想小曲集」をリリースし、発売記念リサイタルも開催。

音楽大学での経験を生かし、レクチャーコンサートや楽しいお話を交えてのコンサートも精力的に行っています。クラシック音楽をより多くの方々に楽しんで頂ける様、客席と一体になれるコンサートを心掛けています

平成 26 年度の大船渡のコンサートでは、地元の民謡を取り入れ、好評をいただきました。

PROFILE

東京都立芸術高校、武蔵野音楽大学卒業。

ミュンヘン国立音楽大学マイスタークラス修了、ディプロム取得。

東京文化会館新人演奏会出演。NHK 洋楽オーディション合格。

第 3 回フルートコンベンションコンクール第 3 位入賞。

2011 年 9 月ファーストアルバム「幻想小曲集」をリリース。

2012 年 3 月東京オペラシティ リサイタルホールにて第 6 回リサイタル開催。

平成 10 年度より、財団法人地域創造 公共ホール音楽活性化支援

事業登録アーティスト。

トリオ インマー・レーベン メンバー

吉田雅夫、佐伯隆夫、立川和男、大友太郎、L. コヴァーチ、P. マイゼンの各氏に師事。

東邦音楽大学、短期大学准教授、東邦高等学校、第二高等学校、

東京都立総合芸術高校音楽科講師。

一般社団法人 日本フルート協会代議員

岩佐 和弘

いわさ かずひろ

フルート

東京都出身 埼玉県在住

【所属マネジメント】

合同会社 MIO 音楽事務所

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-5 内田ビル 203

TEL：03-3713-5718 FAX：03-3713-5718

担当：増田 宏昭 E-mail：mail@miomusik.net

小玉 由貴 E-mail：artskodama@gmail.com



やってみたいアクティビティとコンサート

◇アクティビティ

- ・フルートのファン層を広げる活動として、地域の楽器店とのかかわりも大切に考えております。楽器店での公開レッスンやミニコンサート。
- ・学校、病院、老人ホーム、美術館、図書館、教会など演奏の息使いが伝わる距離とキャパシティでのミニコンサート。
- ・吹奏楽の指導。

◇コンサート

- ・フルートには、実に様々な楽器とのデュオ、アンサンブルの曲があり、その組み合わせによって、また新たな魅力が引き出されます。フルートとピアノ、またはハープ、ギターなどとのデュオはもちろん、フルートを含む弦楽器との室内楽、木管五重奏、フルートデュオ、カルテットなど。
- ・フルートの名曲を中心とした、誰にでも楽しめる曲を高いクオリティで提供したい。詩や文学作品朗読とのジョイントコンサート。

自己PR

フルートの魅力である柔らかく澄んだ音色、空間に溶けこむ響きを様々な音楽にのせ、多くの人々に伝えたいと思います。おんかつ事業を通じて、人が出会い、音楽を共有する喜びを味わいながら、癒しが必要とされるこの時代、人の心が更に元気になるような音楽を贈り届けて行きたいと思います。

PROFILE

東京生まれ。14歳よりフルートを始め、植村泰一、小泉剛両氏に師事。東京音楽大学卒業後渡仏。パリ10区立ベルリオーズ音楽院に入学し、レイモン・ギオー氏に師事、1988年パリUFAM国際コンクールフルート部門に入賞、1989年ベルリオーズ音楽院を審査員満場一致のブルミエプリを得て卒業。同年パリエコールノルマル音楽院に入学し、工藤重典氏に師事、1991年同院のディプロームコンサーティスト（演奏家資格試験）を審査員全員一致にて首席で卒業。同年小澤征爾氏率いるサイトウキネンオーケストラのヨーロッパ、アメリカツアーに参加し、以来松本でのサイトウキネンフェスティバル、ツアーに参加。1993年東京文化会館にてリサイタル開催。これまでに宮崎国際音楽祭、清里音

楽祭、水戸室内管弦楽団、パイヤール室内管弦楽団などの公演に出演。2001年の水戸室内管弦楽団のヨーロッパ公演ではウィーンのムジークフェライン、パリのサルプレイエル、ミラノスカラ座などヨーロッパ5都市で、武満徹の「マスク」を工藤重典氏と共にソリストを務め、その公演はNHK芸術劇場でも放映され好評を得た。1997年木管五重奏団「トウキョウ・ウインズ」のメンバーとしてCD「ノヴェレツテ」をリリースし、同団で（一財）地域創造・公共ホール音楽活性化事業に活動参加。現在トウキョウ・モーツァルト・プレイヤーズ首席フルート奏者、サイトウキネンオーケストラメンバー、カスタムウインズメンバー。

ArtistsFile 43

永井 由比

ながい ゆい

フルート

千葉県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

合同会社 MIO 音楽事務所

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-5 内田ビル 203

TEL：03-3713-5718 FAX：03-3713-5718

担当：増田 宏昭 E-mail：mail@miomusik.net

小玉 由貴 E-mail：artskodama@gmail.com



やってみたいアクティビティとコンサート

・即興シリーズ

子どもたちに楽器を作ってもらい（簡単な打楽器）もしくは既成の楽器で、楽しく即興しよう。その場で絵を描いてもらい、それを見てイメージをし即興する。その逆（即興演奏を聴いてもらいながら、その場で絵を描いてもらう）。

・音楽と動き（即興ダンス）

小学校低学年の児童を対象に...! 音楽と動きにある一定のルールを持たせ、音楽に合わせてみんなで楽しく踊ろう。

・老人ホームや授産施設などの社会福祉施設でのコンサート

・幼稚園、小学校などでのコンサート

・病院でのコンサート...

寝たきりの方など、一人一人訪ねて行って心を込めて演奏をしたいです。

自己PR

おんかつ登録アーティストとして、この六年間で様々な場所に行かせていただきました。その一つ一つが私にとって素晴らしい思い出であり、多くのことを経験し、また勉強させていただきました。

奏者と聴衆の垣根のないヴァリアフリーなコンサート、感動や喜びが共有できるアクティビティを目指して行きたいと思っています。

PROFILE

桐朋学園大学短期大学部卒業、同専攻科、研究科修了。

現代音楽演奏コンクール競奏、東京音楽コンクール等に入賞、入選。

これまでに ISCM 国際現代音楽祭での初演、ロシア、ドイツ、中国での現代音楽の公演、同世代の作曲家の曲を数多く初演するなど現代音楽分野で活発に活動する。

2004年より（財）地域創造「公共ホール活性化事業」アーティストとして全国各地でコンサート及びアウトリーチ活動を展開している。

クラシック以外の活動では、NHK大河ドラマ「功名が辻」連続ドラマ「純情きらり」などのスタジオワークや、直木賞作家の志茂田景樹氏との絵本読み聞かせのボランティア活動、またライフワークとして子供たち対象の音楽ワークショップ活動、大学の生涯学習講座などでの講演（ワークショップを通しての子供の音楽教育）活動をしている。

フルートを野口龍、青木明の両氏に師事。現在、桐朋学園芸術短期大学教授芸術学科長、ムラマツ・フルート・レッスンセンター講師。

荒川 洋

あらかわ ひろし

フルート

宮城県出身 東京都在住

【所属マネジメント】
コンサートイマジ

住所：〒162-0802 東京都新宿区改代町 35
TEL：03-3235-7772 FAX：03-3235-3855
担当：小崎 紘一 E-mail：ozaki@concert.co.jp
齊藤 芽生 E-mail：meisaito@concert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

★たくさんのフルートの魅力を体験

フルートは穴が一つ空いている箇所息を吹き込んで空気が震えて音が出ます。これはフルートならではの特徴です。呼吸の中から生まれる音色と艶やかな響きを体験しませんか。

★名曲クイズ～フルートの名曲を覚えて帰ろう

世界中の名曲の中にはフルートの為の美しい曲が数多くあります。メロディを知っていると聞くときの楽しさが倍増します。クイズをしながら名曲に触れてみませんか？

★映像や写真と一緒に音楽を感じてみよう

映像や写真に音楽をつけると、聞き手の想像力が駆り立てられます。スクリーンに映る映像と音楽で新しい体験をしてみましょう。

★僕たちだけの曲を一緒に歌おう。

その街オリジナルの合唱曲を作ります。みんなで歌って、街中に奏でてみませんか。※過去に10か所以上の実績あり。中標津「またあえる」、四日市市「クスノキの下で」、宗像市「ユリの花をあなたに」等。

★「東京パリアンサンプル（フルート&チェロ&ピアノ）」でもお邪魔します！

仲間とアンサンブルする楽しさを是非知ってほしいです。このトリオは、フルートが管楽器、チェロが弦楽器、ピアノが打楽器と和声司って、一番小さいオーケストラの響きも体感することができます。

自己PR

フルートは身近で一番親しみやすい楽器です。ですが、実は知らないことばかり。日常で様々な場面で聴く機会があることを再認識し、フルートが奏でる名曲を是非覚えて帰ってほしいなと思います。そして同時に、フランス留学で出会った仲間との「東京パリアンサンプル（フルート&チェロ&ピアノ）」としても各地へお邪魔しています。

是非皆様の街にお邪魔させて頂き、様々なアクティビティをご一緒できたらと思います。

PROFILE

フランス・パリ国立高等音楽院フルート科を一等賞で卒業。在学中に第14回日本管打楽器コンクール入賞。帰国後、小澤征爾に認められ、新日本フィルハーモニー交響楽団フルート副首席奏者に就任。以来2019年12月に退団するまで22年間副首席・首席を歴任。
在団中よりソリストとしてリサイタル他、仙台フィルハーモニー交響楽団、ヴェネツィア室内合奏団、ピエール・アモイヤル率いるカメラータ・ド・ローザンヌ等と共演。室内楽奏者、作曲家としても活躍。
作曲活動では、2011年クラリネット作品コンクール（日本クラリネット協会創立30周年記念事業）にて第3位入賞。フルート作品の他、合唱曲、室内楽作品、校歌、歌劇等も手掛け、その作品は120曲以上を数える。
様々な録音に奏者として参加しており、映画「千と千尋の神隠し」（久石譲作曲）、映画「最後の忠臣蔵」（加古隆作曲）、サントリーCM「伊右衛門」（久石譲作曲）、ドラマ「獣医ドリトル」（羽田丈史作曲）他、多数。ソロCDはこれまで4タイトルを発表

しており、レコード芸術誌特選盤に選出されるなど評価が高い。テレビ、ラジオ出演も多く、NHK「クラシック倶楽部」「どれみふぁワンダーランド」「地球テレビエルムンド」、NHKFM「現代の音楽」、テレビ朝日「題名のない音楽会」等に出演。
2022年富山県次世代育成音楽ふれあい事業「親子で聴く0才からの音楽の時間♪ホールでオーケストラ！」にて、全曲アレンジと作曲を手掛け大成功を収める。
オペラ作品「1867～御世に花咲く～」は、松戸市で開催された初演に鳴り止まぬ拍手を頂き大成功を収め、森のホール21大ホールにて再演公演も行った。
久石譲作曲「伊右衛門のテーマ」のCMでのフルートを演奏している。
久石譲率いるFuture Orchestra Classics 首席奏者。株式会社サウンドテラス経営。2021年より東京ニューシティ管弦楽団契約首席奏者他、全国の主要オーケストラの客演首席として数多くの公演をこなしている。
洗足学園大学講師。沖縄県立芸術大学非常勤講師。

ArtistsFile 45

吉岡 次郎

よしおか じろう

フルート

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp

岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

私たち音楽家は皆、気の遠くなるような時間を孤独な練習に費やし精進していくものですが、逆に音楽はほぼ全ての状況において、聴衆が存在し初めて成立いたします。一方が対人コミュニケーションとの決別、もう一方はそれの要望というパラドックスにいますが、その中で演奏家が何ができるのか、どうしたら良いのかと常々考えています。音楽はあくまで聴くもの、振動を感じるものとして、楽譜を通して偉大な作曲家達としっかり向き合うと、いわゆる周知曲で無くとも、自然に聴衆の心に届くのだと信じています。そんな自分と音楽の間にフルートが触媒となって皆様に提供できたら嬉しく思います。

紀元前からある原始的な楽器フルートの歴史と仕組みを伝えながら、この楽器のために書かれた大作曲家たちのすばらしい作品を演奏したり、色々な国の民俗音楽や民族楽器を模倣してみたりして楽しく聴いてもらいたいです。

自己PR

かつて南極越冬隊に所属していた父は、そこにいたカラフト犬の名を私に付けました。そんな覚えやすい名前を付けてくれたことを今となっては感謝しています。

これまでの「おんかつ」で学んだことは（特に子供たちから）、自分の音楽を通してできることは、心を癒すことだけでは無く、様々な感情を揺り動かすことだと思いました。その中で人間らしい心を身につけたり、思い出すことへの媒体の役割となれたら本望です。

PROFILE

東京都出身。武蔵野音楽大学卒業後スイスに留学。2002年バーゼル音楽大学大学院にて、国家演奏家資格を最優秀の成績で取得し卒業。在学中ジュネーヴにて、現代音楽専門の室内オーケストラ「Ensemble Contrechamps」のメンバーとして演奏会に参加。2002-03年 バーゼル交響楽団研修団員。その後カールスルーエ音楽大学にて室内楽を学ぶ。2004年 帰国。2005年 第12回日本フルートコンベンションコンクール・ピッコロ部門第2位、第3回東京音楽コンクール木管部門 最高位（1位なし2位）入賞。津田ホール、東京文化会館、オペラシティ、パリ・サンマルセル教会他、国内外でソロ・リサイタルを行う。これまでに名古屋フィル、東京フィル、日本フィル、N響有志オケ等と協奏曲を共演。2008-09 神奈川フィル契約首席奏者。（財）地域創造「公共ホール音楽活性化事業」登録アーティスト。2011年シュニーダー作

曲「フルートと打楽器のための協奏曲」を日本初演。2015年F. レングリ氏とデュオ・リサイタルを開催。2017年尹伊桑（Isang Yun）生誕100年記念の誕生日にフルート協奏曲を特別編成オーケストラと共演、並びにC. ヴァインのフルート協奏曲「笛は夢見る」を日本初演。2018年ニューヨーク、カーネギーホール・ウェイリサイタルホールにてソロリサイタルを開催。

これまでに5枚のCDアルバムをリリース。フルートを白尾隆、F. レングリ、笠井 潔、R. グライス＝アルミンの諸氏に師事。現在はソリスト、室内楽奏者、オーケストラの客演奏者として演奏活動する他、後進の指導を行っている。桐朋学園芸術短期大学音楽専攻、洗足学園音楽大学講師。（公財）千葉交響楽団フルート奏者。www.jiroyoshioka.com

ArtistsFile 46

森岡 有裕子

もりおか あゆこ

フルート

パリ出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14-5F

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：田之口 綾子、望月 春花 E-mail：pam@proarte.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

生のフルートの音色を聴いてもらったり、超絶技巧に驚いてもらったりするだけでなく、自己表現する楽しさや、曲の世界を自由にイメージする楽しさを感じてもらえるようなアクティビティを心がけています。具体的に言えば、曲のイメージをストーリーにってもらったり、絵を描いたり体を動かしたりすることにより、いつの間にか子供たちが音楽の中に入り込めるような場にできたらと思います。コンサートでは、その土地で出会った人、歴史、風景から私が感じた思いを盛り込むことで、“その地ならではの”のプログラム構成になるよう心がけています。合奏や合唱、絵など様々なかたちで地元の方々とコラボレーションし、その時、その場所でしか味わえない空間を皆で作りたいです。

自己PR

初めてフルートを吹き、自分の息を使ってこんなにも楽しく音楽ができるんだ！こんな世界もあるんだ！と興奮したその日から、私は音楽に夢中になりました。さらにフランスでクラシック音楽を学び、言語も価値観も違う人々と過ごすことによって、私と音楽は切っても切れないものになりました。音楽はいつも私に感動や発見、生きるエネルギーを与えてくれています。私の演奏を聴いてくださる方にも、音楽のパワーを体感してもらえるようなパフォーマンスを目指します。

PROFILE

パリ生まれ。8歳からフルートを始める。国立音楽大学附属中学校及び附属高等学校卒業後に渡仏。パリ国立地方音楽院を経て、パリ国立高等音楽院フルート科を審査員全員一致の最高賞を得て首席で卒業。同音楽院室内楽科を審査員全員一致の優秀な成績でディプロム取得。第55回全日本学生音楽コンクール東京大会中学校の部第一位。第58回同コンクール高校生の部第二位。第9回日本フルートコンクールびわ湖高校生部門第一位。第13回びわ湖国際フルートコンクール一般部門第一位。2011年フランス・ヴィルクローズアカデミーよりクリスチャン・ラルデ賞を授与。2008年～2011年ロームミュージックファンデーション奨学生。留学中、ヨーロッパでルツェルン音楽祭などのフェスティバルや、P. プーレーズ指揮でアンサンブル・アンテルコンタンポランとヨーロッパツアーに参加。フランス国立放送管弦楽団、パリ管弦楽団、コロヌ管弦楽団などフランスを代表するオーケスト

ラで演奏。室内楽の分野でも幅広く活躍し、パリで数々のコンサートを行う。帰国後、日本各地で行うリサイタルは好評を博している。現在、(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業アーティスト、ムラマツ・フルート・レッスンセンター講師、国立音楽大学非常勤講師。

これまでにフルートを森岡広志、大友太郎、クリスチャン・ラルデ、クロード・ルフェーブル、ソフィー・シェリエ、ヴァンサン・リュカ、室内楽をフィリップ・ベルノルド、ミッシェル・モラゲスの各氏に師事。ピッコロをピエール・デュマイユ氏に師事。

小谷口 直子

こたにくち なおこ

クラリネット

兵庫県出身 京都府在住

【所属マネジメント】

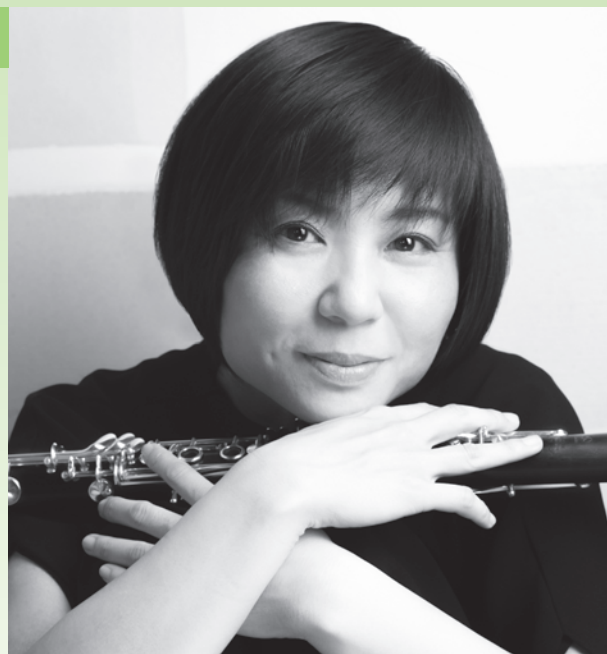
株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

子供たちやお年寄りをはじめ、演奏を聴いてくださる方がクラシック音楽に縁のない人であればあるほど、クラリネットという楽器の音の魅力、もの語る力をまざまざと実感させられるというのが、おんかつアーティストとして経験させていただく中で最も感じたことです。奇抜なことも派手でアクロバティックなことも出来ませんが、ピアノよりもっと軽快でおどけたキャラクター、弦楽器よりもっと泣ける一節、声よりもっと染みわたる音が出せるこの楽器の魅力を、多くの人に伝えていきたいです。また、コンサートにおける『表現する⇔感じてもらう』という音楽的対話とは別に、地域のアマチュアオーケストラや吹奏楽部などとの交流やクリニック、共演などのかたちで、同じ『演奏する立場』としてのふれあいの場へも、積極的に参加していきたいと思っています。

こども向けプログラム例

- ・クラリネットこわしちゃった（導入として）

自己PR

ほんとは看護師になって病気の人を助けたほうが、ほんとはお年寄りが今ベッドから起き上がるのを手伝ったほうが、ほんとは世界の困ってる人のところへ行ったらほうが、ずっと誰かの役に立つんじゃないかと思いつつながら、それでもクラリネットを吹くなら、誰かの心に届く音を。それだけが日々の演奏活動の原動力です。心をこめて演奏させていただきます。

- ・うれしいクラリネット…ミヨー/デュオ・コンセルタンテより
- ・かなしいクラリネット…ウェーバー/コンチェルトより
- ・季節のうた（クラリネットと一緒にみんなで歌おう）
- ・恋するクラリネット…ブラームス/ソナタ第1番より
- ・おさんぼクラリネット…テンブルトン/ポケットサイズソナタより
- ・ありがとうのクラリネット…モーツァルト/協奏曲より
- ・どうなっちゃうの？クラリネット…シュライナー/だんだん小さく

アンコール：たのしいクラリネット…クラリネットポルカ
その他にも、対象となるお客様に合わせて、いろいろなプログラムをアレンジしたいと思います。上に挙げました一例は、ピアノとのデュオを想定しておりますが、他にハープとの共演、またクラリネットはアンサンブルの場でとても映える楽器ですので、様々な形態での室内楽コンサートなども、幅広く取り組んでみたいと考えています。

PROFILE

兵庫県生まれ。東京藝術大学音楽学部卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。第12回日本木管コンクール第2位。第14回宝塚ベガ音楽コンクール第1位。第71回日本音楽コンクール第1位、E.ナカミチ賞、増沢賞受賞。2003年京都市交響楽団入団。2006年より首席奏者。2007年（一財）地域創造『平成20～21年度公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト』に選出され、演奏会に加えアウトリーチ活動を国内各地で行う。2009年第25回〈東京の夏〉音楽祭2009「日本の若き実力」にソリスト出演。また、東京オペラシティリサイタルシリーズ『B→C パッハからコンテンポラリーへ』出演。2010年文化庁派遣芸術家在外研修員としてウィーン国立音楽大学へ留学。帰国後、京都市芸術新人賞（平成22年度）、神戸市文化奨励賞（平成23年度）受賞。2014年ALM RECORDSよりCD『Uhl:48Etuden』リリース。これまでに、京都市交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団、

新日本フィルハーモニー交響楽団などと協演。オーケストラプレイヤーとしての活動を軸にしながら、ソロリサイタルや室内楽公演、学校・施設でのアウトリーチなど、各地で幅広い活動を展開している。クラリネットを藤井一男、村井祐児、山本正治、川畑真一、J.ヒンドラー、G.パッヒンガーに、室内楽をG.ポコルニー、A.クコムジャンの各氏に師事。京都市芸術大学、同志社女子大学、華頂女子高等学校非常勤講師。Naoko Kotaniguchi official blog (<https://naoko-kotaniguchi.theblog.me>) 好評連載中。

ArtistsFile 48

藤田 旬

ふじた じゅん

ファゴット

埼玉県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

合同会社 MIO 音楽事務所

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-5 内田ビル 203

TEL：03-3713-5718 FAX：03-3713-5718

担当：増田 宏昭 E-mail：mail@miomusik.net

小玉 由貴 E-mail：artskodama@gmail.com



やってみたいアクティビティとコンサート

ファゴットの場合、ピアノ伴奏でのソロ演奏の他、木管楽器との共演の形態が一般的で、フルート、オーボエ、クラリネット、ホルンとの共演、また木管五重奏として演奏が好まれてます。

①ファゴットの指導者が少ないので、吹奏楽での公開レッスンなど身近な指導を行いたい。また、吹奏楽の盛んな地域が多いので、他の共演者と共に吹奏楽全体の指導も行いたい。

②学校や老人ホームなど身近にファゴットの演奏を聞いてもらいたい。特に学校では体験教室として、ファゴットの普及にも努めたい。

③コンサートでは、ファゴットソロやファゴットアンサンブルの他に木管五重奏としても演奏したいと思います。特に木管楽器の音色の違いや楽器の特性のお話など楽しいコンサートを企画したいと思ってます。

自己PR

埼玉県蕨市で生まれ、山口県、広島県で育ち、現在は東京在住です。

全国の子供たちに楽器演奏の楽しみや、高い演奏レベルを保ちながらも、わかりやすい解説と楽しいコンサートであることに徹底します。笑いが絶えないコンサートの中にも音楽の本質を必ず理解していただけることを保証します。

PROFILE

東京音楽大学に於いて、霧生吉秀、菅原眸、の両氏に師事。
在学中に同大学を会場に行われた、バッハアカデミーを受講しヘルムート・リリンク氏の指揮の基、ファゴットを、ギュンター・プフィッツェンマイヤー氏に師事。

東京音楽大学卒業後、山形交響楽団に入団。

その後、ドイツカールスルーエ音楽大学に留学（第6回ヒロシマスカラシップ奨学生）。

同大学に於いて、G - プフィッツェンマイヤー氏、及びシュテファン・クリンクス氏に指事。

帰国後より、パシフィックフィルハーモニア東京、及びトウキョウウミタカフィルのメンバー。

平成12年度より、木管五重奏団[トウキョウ-ウインズ]のメンバーとして、[一財]地域創造公共ホール音楽活性化事業の登録アーティストとして、全国各地でコンサートやレクチャーを行う。

現在、オーケストラ演奏の他、室内楽では、風の五重奏団、及びノルトスト木管五重奏団のメンバーとして活動している。

田中 靖人

たなか やすと

サクソフォン

和歌山県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14-5F

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：田之口 綾子、望月 春花 E-mail：pam@proarte.jp



© amigraphy

やってみたいアクティビティとコンサート

◆大小関わらず、レストランや喫茶店でのミニコンサート

例えば「ランチタイム・コンサート」など... 飲食があるため有料になりますが、聴きに来る人は『ちょっとお茶でも飲みながら.....』と気軽に楽しんでもらえそう。学校でのアクティビティとは違った楽しみ方があると思います。

◆商店街でのコンサート

演奏場所を選ぶのがちょっと大変ですが、アーケードがあると天候のことをあまり心配しなくても良いかと思います。商店街の方々の協力を得てのアクティビティは効果があると思います。

◆病院でのコンサート

以前、レディースクリニックでのコンサートをやったことがあり、とても良かったのでまた是非やってみたいと思います。

自己PR

以前に支援事業に参加して、ホール・スタッフ、コーディネーター、共演者と、協力し合ってひとつのコンサートを作っていくことに、それまで自分でやってきたコンサートのスタイルとは違った充実感と喜びを感じています。これまでの経験を生かして、アウトリーチ & コンサートそれぞれのトーク、プログラミング、演奏の質をより一層高めていくとともに、各地域のニーズに応じていきたいと思います。

PROFILE

和歌山県和歌山市に生まれる。国立音楽大学在学中、第1回日本管打楽器コンクール第2位、第4回日本管打楽器コンクール第1位を受賞。

1990年東京文化会館でデビューリサイタルを開催。以来、国内外でリサイタルなど幅広い活動を行っている。東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、札幌交響楽団、名古屋フィル交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団など、ソリストとしてオーケストラとの共演も多数。

2000年より(一財)地域創造「公共ホール活性化支援事業」登録アーティストとして、リサイタル、アウトリーチ、コンサートも意欲的に行っている。

2003年和歌山県より「きのくに芸術新人賞」を受賞。

2021年より(公財)ソニー音楽財団「こどものためのクラシック」登録アーティスト。

ソロ・アルバムに、1991年「管楽器ソロ曲集・サクソフォーン」(日本コロムビア)、1995年「ラブソディ」(EMI music japan)、1997年「サクソフォビア」(EMI music japan)、2003年「ガーシュインカクテル」(佼成出版社)、2012年「モリコーネ パラダイス」(EMI music japan)をリリース。

また、サクソフォーン四重奏団 トルヴェール・クワルテットのメンバーとして活躍し、これまでに10枚を超えるアルバムをリリース。2001年文化庁芸術祭レコード部門“大賞”を受賞。

現在、東京佼成ウインドオーケストラコンサートマスター。国立音楽大学、愛知県立芸術大学各講師、昭和音楽大学、名古屋音楽大学、札幌大谷大学各客員教授。

ArtistsFile 50

大石 将紀

おおいし まさのり

サクソフォン

千葉県出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

株式会社東京コンサーツ

住所：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18

TEL：03-3200-9755 FAX：03-3200-9882

担当：浅野 剛 E-mail：asano@tokyo-concerts.co.jp



© Raymond Huang

やってみたいアクティビティとコンサート

皆さんにとって今までと少し違った、新しい音楽体験となるような「体験的音楽アクティビティ、コンサート」を目指します。「体験的音楽」とは音楽を響きやイメージなど、いつもと違う感覚で聴いてみたり、映像などとの視覚的なものと合わせて聴いたり、また自らが実際に音を出して遊んでみたりと、耳で「聴く」だけではなく全身を使って体感する音楽のことです。

アクティビティでは皆さんがご存知なクラシック音楽のコンサートはもちろん、難しいと思われがちな現代音楽の入門、子供から大人まで誰にでも出来る指揮付きの即興演奏のワークショップまで、創造する側としての音楽も提案します。コンサートではクラシック音楽を始め、電子音楽を用いた作品、映像を使った作品、地元の伝統芸能、アーティストとのコラボレーション、地元の方々の声を使った作品の創作など、「自分自身とその土地の出会いの中で産まれたもの」にこだわったコンサートを目指します。

自己PR

バロック音楽から現代音楽まで全てに対応できるサクソフォンは、いろいろな音、響き、可能性を持った楽器です。そんな楽器を演奏するにふさわしい様に、私自身も様々な音楽に触れ、自分らしく、自分にしかできない表現を探しています。おんかつではさらに皆さんとの出会いが加わり、そこから触発された新しい可能性に挑戦します。

PROFILE

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。2001年に渡仏しパリ国立高等音楽院に入学。サクソフォン科、室内楽科を、即興演奏科を全て最優秀の成績で卒業。その後同年同音楽院大学院過程室内楽科に進み2007年に修了。2002年から2004年まで文化庁派遣芸術家海外研修員として研鑽を積む。仏国内のコンクールで入賞や演奏活動を経て2008年に日本に帰国。同年3月東京オペラシティ文化財団主催のリサイタルシリーズ「B→C100」に出演、高い評価を得た。これまでにウンドル国際音楽祭（イギリス）、ダヴォス国際音楽祭（スイス）、故ピナ・パウシュプロデュース、ダンスフェスティバル NRW 国際ダンスフェスティバル2008（ドイツ）、サントリーサマーフェスティバル、武生国際音楽祭、東京オペラシティ文化財団コンポージアム、みなとみらいホール「JUST COMPOSED」などに出演。その他自主企画のリサイタル、テレビ、ラジオ出演、TVCMの録音、一般財団法

人地域創造の支援アーティストとしてアウトリーチを展開するなど幅広く活動中。2015年「NO MAN'S LAND Masanori Oishi plays JacobTV」をジバングレーベルより、2018年「SMOKE JAPANESE SOLO SAXOPHONE WORKS」をオドラデックレコードより日本、アメリカ、ヨーロッパにてリリース。2014年所属する現代音楽グループ「東京現音計画」で第13回サントリー芸術財団佐治敬三賞受賞。また現在、東京藝術大学、洗足学園音楽大学、大阪音楽大学講師として後進の指導にも当たっている。

www.m-oishi.com

田村 真寛

たむら まさひろ

サクソフォン

神奈川県出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

(株)ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス

住所：〒171-0033 東京都豊島区高田 3-19-10
ヒューリック高田馬場ビル

TEL：03-6863-4239 FAX：03-6894-1512

担当：長野 純也 E-mail：junyanagano@icloud.com



やってみたいアクティビティとコンサート

【アクティビティ】

○タイトル作り

曲を聴いてそれぞれ想像力と創造力を働かせ、タイトルを考えます。これは決してクイズではありません。「考えながら聴く」ということそのものがミソ。

○循環呼吸に挑戦！

サクソフォンは息を出して音を鳴らす管楽器。当然息を一度に出せる時間は限れていますが…循環呼吸という必殺技を使えば、いくらでも吹き続けることができます！

○ Rond 形式体験学習

クラシック音楽の形の一つである「Rond 形式」。いわゆる音楽の授業では「Rond 形式とは ABACA… というように一」となりますが、テーマをその場で皆で何度も歌って覚えてしまいます！そこで初めて聴く曲だとしても、もう「知ってる」曲にしてしまうことで愛着を持てるようにします。

【コンサート】

ホールという音楽に集中して聴ける特別な空間で、音によるダイレクトな熱狂や感動を共有したいです。手段を選ばず、ありとあらゆる手を使ってプログラミングします。

自己 PR

YouTube や配信サービス等が発展し、時代はどんどん生音から遠ざかっています。もちろんそれらが全て悪いわけではないし、私自身も情報収集として大いに活用しています。しかし例えば健康的な体を作ろうと思ったら、やはり自然の良い食材で、良いバランスで体にいい食生活が欠かせないのと同様、質の良い音を取り入れていくことは心を豊かにします。そしてその音を使って、良い作品を通じて「音の面白さ」を共有したいです。

PROFILE

神奈川県生まれ。東京藝術大学卒業。安宅賞受賞。日本管打楽器コンクール サクソフォン部門第1位、特別賞受賞。ソリストとして東京交響楽団、東京ハルモニア室内オーケストラ、芸大フィルハーモニア、ブリッツ・プラス等、多くのオーケストラや吹奏楽団と共演。ストラウス・プラス・オルケスタのアルバム「ナスカ」において、ジェローム・ノレ作曲「サクソフォンと吹奏楽の為に『フリッソン』」のソリストとして日本初録音。「クローバー・サクソフォン・クワルテット」のメンバーとしても各地でリサイタル等の活動を行っており、アルバム「CLOVER」、「Precious」、「ゴルトベルク変奏曲」をリリース。CD「SAX EXPO!!」では、ブリッツ・プラスとの共演、自ら委嘱した石毛里佳作曲の「Muta in Concerto」ではバリトン・サクソからソプラノ・サクソまで持ち替えていくソリストを務める。このアルバムは「レコード芸術誌」（音楽之友社）で特選盤にも選ばれた。これまでにサ

クソフォンを大和田雅洋、須川展也、富岡和男の各氏に、室内楽を須川展也、中村均一、小林裕の各氏に、ジャズを浜崎航氏に師事。現在ソロ活動の他、(一財)地域創造公共ホール音楽活性化事業支援アーティストとして、全国各地でのアウトリーチやコンサート活動を行う。「クローバー・サクソフォン・クワルテット」アルト・サクソフォン奏者。洗足学園音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校、及び神奈川県立弥栄高等学校非常勤講師。マルチリードプレイヤーとしての活動やジャズへのアプローチも行い、様々な角度から音楽、サクソフォンの可能性を追求している。

田中 拓也

たなか たくや

サクソフォン

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】
株式会社アスペン

住所：〒106-0031 東京都港区西麻布 2-20-16

TEL：03-5467-0081 FAX：03-5468-0066

担当：荒生 昌彦 E-mail：arao@asepn.jp



©井村重人

やってみたいアクティビティとコンサート

アクティビティではみんなで一緒にストーリーを作って聴いてみたり、即興演奏で一緒に音楽を作ったり、という距離の近さを利用した参加型で、全員で作って共有する時間を作っていきたいです。

またその地域の素敵なお店や特色をとりいれながら、その土地ならではのアクティビティを作っていけたらいいなと思っています！

コンサートでは、ホールの内装、雰囲気、照明等を存分に活かしながら音楽にどっぷりと浸かれるような空間、そして従来の方法にとらわれずに演奏会の内容を作っていきたいと思っています！

自己PR

小さい頃はピアノを習っていましたが練習嫌い…でも音楽が好きで、バンドをやったり、ジャズに憧れたりと自由に遊んでいたところからサクスに会い、クラシックに会い今に至ります。

5本の音域の違うサクスを使い、他ジャンルとのコラボレーションを含め色々な事に興味があり活動しています！

PROFILE

15歳よりサクソフォンを始め、東京都立芸術高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部および同大学院修了。第25回日本管打楽器コンクールで第1位を獲得し同時に特別大賞、文部科学大臣賞、東京都知事賞を受賞し大きな注目を集める。優秀学生顕彰事業大賞受賞。東京藝術大学在学中にアカンサス賞受賞し、第6回アドルフ・サクス国際コンクールでも入賞した。第81回読売新人演奏会、第8回日本サクソフォン協会新人演奏会に出演したほか、サクソフォン初の「紀尾井ホール ニューアーティスト・シリーズ」に出演し好評を博す。また雑誌にインタビューなどが掲載され、テレビやラジオにも出演、全国各地で様々なコンサートを行う。

ブルーオーロラ サクソフォン・カルテットのアルト奏者であり3枚のCD、富岡祐子氏とのサクソフォン・デュオでCD「Ars」をリリース。さらにジャズ・プレイヤーとの共演も数多く行っている。サクソフォンを佐々木雄二、原ひとみ、平野公崇、富岡和男、原博巳の各氏に、室内楽を中村均一、林田祐和の各氏に師事。現在、洗足学園音楽大学非常勤講師。

ArtistsFile 53

辻本 憲一

つじもと けんいち

トランペット

大阪府出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ノア・ミュージック

住所：〒157-0073 東京都世田谷区砧3-16-5

TEL：(03) 3417-7000 FAX：同左

担当：畠山 典子 E-mail：office@noah.jpn.com



やってみたいアクティビティとコンサート

トランペット独奏、ピアノやオルガンとのデュオコンサート、他楽器とのアンサンブル。数種の異なる楽器を使いながら、響きと音色、ジャンルや様式の違いなどをお楽しみいただきます。

クラシックのソロはもちろん、ポピュラーな旋律の数々もトランペットで演奏いたします。

自己PR

トランペットの他にコルネット、フリューゲルホルン、ピッコロトランペットなどの色々な楽器による、独奏やアンサンブルなど多彩なトランペットの世界とその魅力をご紹介します。

PROFILE

1994 年東京芸術大学音楽学部器楽科入学
1996 年第 65 回日本音楽コンクール第二位、特別賞受賞、第 13 回日本管打楽器コンクール第二位受賞
1997 年東京フィルハーモニー交響楽団入団
1998 年東京芸術大学音楽学部器楽科卒業
2000 年～ 2001 年アフィニス文化財団の奨学金を受けドイツハンプルグに留学
エリーゼマイヤーコンクール第一位受賞
2004 年東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者就任
2016 年より読売日本交響楽団首席奏者

これまでにトランペットを野間裕史、北村源三、杉本峯夫、福田善亮、マティアス・ヘフスに師事
プラスヘキサゴン、東京トランペットカルテット、Brass Code のメンバー、昭和音楽大学非常勤講師、東京芸術大学非常勤講師、東京音楽大学非常勤講師

ArtistsFile 54

神代 修

くましろ おさむ

トランペット

岡山県出身 大阪府・神奈川県在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

金管楽器の花形といえば、それは間違いなくトランペットです。

数千年の歴史があるトランペットという楽器、その歴史や秘密を楽しく話し、様々なトランペットを実際に演奏し、その多彩な音色を楽しんで頂きます。

トランペットという戦いで突撃の合図、または大きい音でファンファーレばかりを吹いている楽器と思われているかもしれませんが、バロック時代には旋律楽器として栄華を極めていたこともありました。近年でもサッチモやニニ・ロツソのようにジャズからポップスに至るまでの広いジャンルで、トランペットは大活躍しています。

また他の楽器（これまでにヴァイオリン、フルート、歌、ハーモニカなど）とのアンサンブルでも、トランペットはその魅力を発揮することができます。幅広いジャンルの音楽を演奏できるトランペットの素晴らしさを知って頂き、大人から子供まで楽しめるコンサートをやって行きたいと思います。

自己PR

私はソロやアンサンブルを中心に様々なジャンルの音楽を演奏し、並行して過去の名作を発掘し、現代の新しいレパートリーを開拓することにも取り組んでいます。

また、モダンに限らずナチュラルトランペットなどの時代楽器も積極的に演奏し、これまでに各地でレクチャーコンサートや講習会をやらせて頂いています。浜松の楽器博物館所蔵の楽器を使用してのCD収録でも高い評価を得ました。

PROFILE

1987年第4回日本管打楽器コンクール第1位。東京文化会館推薦オーディション合格。1988年第57回日本音楽コンクール第2位（1位なし）。併せて松下賞受賞。1990年東京フィルハーモニー交響楽団入団（96年まで副首席奏者）、東京藝術大学卒業。読売新聞社、ヤマハの両新人演奏会に出演。1992年プラハの春国際コンクール特別賞受賞。1994年日本トランペット協会常任理事就任（2012年まで）。国際交流基金の助成により、ソリストとしてエクアドル国立交響楽団定期演奏会に出演し、キト音楽院にも講師として招かれる。

1995年安田生命クオリティオブライフ文化財団奨学生として、ウィーン国立音楽大学に留学（～97年）。帰国後ソロ活動以外にも様々なジャンルでの活動を始め、NHK・FMリサイタル、同名曲リサイタルに出演、ソロCD「ジェントル・ストリーム」をはじめ10タイトルをリリースし好評を博す。2002年より（財）

地域創造「公共ホール音楽活性化事業」登録アーティストとして、各地で地域に密着した演奏活動を行なう。2004年文化庁特別派遣芸術家在外研修員として同年12月より渡欧。E.H. タール、G. カッソーネの各氏に師事、時代楽器の奏法の修得及び資料の収集を行なう。「空白の時代」とされてきた19～20世紀の知られざるトランペット作品を発掘、紹介してゆく活動は専門誌でも取り上げられ、海外からも注目が集まっている。

現在、大阪教育大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪音楽大学大学院講師、日本音楽芸術学会理事、関西トランペット協会常任理事。

これまでに、津堅直弘、杉木峯夫、故中山富士雄、A・ホラーの各氏に師事。

ラ・トロンパの会、なぎさプラスソリスト、トランペット・カルテット T-Bros. 七吹神喇叭倶楽部主宰。

ArtistsFile 55

高見 信行

たかみ のぶゆき

トランペット

岡山県出身 大阪府在住

【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14-5F

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：田之口 綾子、望月 春花 E-mail：pam@proarte.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

アウトリーチとは、普段コンサート会場でしか聴けない音楽を身近な所で聴けるというものだと思います。それをきっかけに地域の皆さんに生の公演の臨場感を味わって頂き、クセになってもらいたいです。皆さんやってみたい事を想像してみてください！それは、現実になりえる可能性を秘めています！皆様の想像と私の経験が合わさって、そこにオリジナルなアクティビティを“創造”していきたいです。

コンサートでは、クラシック音楽の本場ドイツでの活動10年で、教会で演奏する機会のあったバッハやヘンデルなどの作品やオーケストラ活動で出会った美しい楽曲、そしてトランペットのオリジナル曲以外にも皆様がどこかで聞いた事のある名曲をトランペットで演奏してみたいです。一般的なトランペットのイメージであるファンファーレのような輝かしい音はもちろん、華麗な、優しい、暖かい、などたくさんの音の「色」をお届けできればと思います。

自己PR

小児喘息で苦しんでいた小学生の時、医者に勧められて小学校のクラブ活動で始めたトランペット。今まで私に沢山の素敵な出会いを与えてくれました。私もこの「出会いの種」である音楽の持つ力と魅力を皆様の周りの人々に届けていきたいです。様々なアイデアを盛り込み、コンサートと言う形の出会いの種を蒔いていきたいと思っています。次世代の子供達に伝えていくのは遺伝子でなく、素晴らしい物に出会える環境だと思っています。

PROFILE

東京藝術大学音楽学部を経て、ハンス・アイスラー音楽大学（ベルリン）及び、ロストック音楽大学大学院を最優秀にて修了し、ドイツ国家演奏家資格取得。第75回日本音楽コンクールトランペット部門第1位、第19回日本管打楽器コンクールトランペット部門第2位受賞。

ソリストとしてウィーン・サロン・オーケストラ、東京フィル、神奈川フィル、岡山フィルなどをはじめ、国内外のオーケストラと度々共演。

MDR（中部ドイツ放送）交響楽団、ライブツィヒ歌劇場管弦楽団（首席）に契約団員として在籍。その他、ベルリン・フィル、ベルリン州立歌劇場、ベルリン響、ゲヴァントハウス管などに賛助出演。また、サイトウ・キネン、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、東京藝大シンフォニア英国公演、別府アルゲリッチ音楽祭、PMF、シュトゥットガルト国際バッハアカデミーなど国内外

の音楽祭にオーケストラメンバーとして参加。福武文化財団より第9回文化奨励賞（2008年）、エネルギー文化スポーツ財団より第23回エネルギー音楽賞（2017年）受賞。現在、大阪フィルハーモニー交響楽団、川崎室内管弦楽団各団員、（一財）地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト、洗足学園音楽大学非常勤講師。関西トランペット協会常任理事。

<http://conmoto.jp/takami/Bio.html>

ArtistsFile 56

小川 正毅

おがわ まさき

ホルン

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14-5F

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：田之口 綾子、望月 春花 E-mail：pam@proarte.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

地域内で複数の学校、施設等で100人程度までを対象にした小規模のコンサートを毎年継続して複数回行い、合わせて「この人たちがホールでも演奏するよ!」と呼びかけた上でホールでのコンサートを設定。3年程度をかけて地域からホールへの人の流れを作ることで、公共ホールを核にした街全体の活性化の一助となることを目指しています。コンサートではいずれも聴衆の一部または全員が何らかの形で演奏に参加し、一体感を持てるようなプログラムを考えてきました。その為の編曲や小道具の準備を継続してきた結果、作成した譜面等も一定の数になっています。編成はホルンを含むトリオから最大で2台ピアノ、ヴァイオリン、チェロ、木管五重奏と映像、語りを組み合わせた形までの公演のプロデュースが可能で、特に現在年間150公演以上を制作、演奏している木管五重奏については豊富な経験と材料がそろっています。是非一緒に地域の為に汗をかきましょう!

自己PR

楽器奏者としてだけでなく、総合的にアウトリーチとホールでの公演をプロデュースをする機会が増えて参りました。地域によって様々な事情があり、どういう方向でご協力するのが良いのか知恵を絞る日々です。特にこの2年間では、様々な方々のご協力を得て、文化庁、東京都、三鷹市、日本音楽家ユニオンの事業に参加した各種動画の制作、演奏会場と学校をZoomで結んで行うリモート公演(2022年2月現在、演奏会場からは9チャンネルを学校にお送りしています)及び敢えて聴衆を少数に絞って行うコンサートの実現(東京都三鷹市、千葉県白井市、静岡県裾野市で各市、市教委等の後援を得て開催。今後もホールとの共催事業として複数の公演が決定済)等、「今できること」に注力してきました。主宰する“風の五重奏団”(木管五重奏)を中心とした公演の豊富な経験から聴衆、ホール、ひいては街にとってどういう形がふさわしいのかを担当者の皆様とお話しする中で、地域の事情に合わせた公演等の組み立てを考え実現します。

PROFILE

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、及び同大学音楽学部を卒業後、桐朋学園大学音楽学部嘱託演奏員、山形交響楽団団員、劇団四季ミュージカルオーケストラメンバー等を経て現在、風の五重奏団、風の合奏団プロデューサー及びホルン奏者、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア、ザ★スペシオーザ★アンサンブル、フィルハーモニア東京のメンバー。

みたかジュニアオーケストラ副指揮者。(公財)音楽文化創造認定の生涯学習音楽指導員A級及び地域音楽コーディネーター資格を持つ。また多くのアマチュアオーケストラ・吹奏楽団のトレーナーとして度々招かれている他、吹奏楽コンクール、アンサンブルコンテストの審査員も務める。(一財)地域創造“おんかつ”にはトウキョウ・ウィンズ(木管五重奏)のメンバーとして参加。これまでにアスペン音楽祭、木管音楽祭、清里音楽祭に参加。また山形交響楽団第74回定期演奏会にソリストとして出演、NHK「FMリサイタル」「名曲リサイタル」に出演。2001年にはイエ

ルク・デームス木管アンサンブルのメンバーとしてデームス氏と共演、2002年以降茂木大輔スーパークインテットのメンバーとして度々山下洋輔氏と共演。CDは「東京ウィンドソロイスト」「トウキョウ・ウィンズ」「茂木大輔自作自演集」「動物の謝肉祭～風の五重奏団」「風の五重奏団～17のヴァリエーション」「風の五重奏団～作品番号獣番」「風の五重奏団～夏の音楽&世界の名曲メドレー」「風の五重奏団～名作アニメクインテット」等多数がリリースされている。なお風の五重奏団の5作はプロデューサーを兼任。

ホルンを沖田晏宏、山本真、守山光三、(故)千葉馨、J・チェルミナーの各氏に、室内楽を中川良平、海鮮正毅の各氏に師事。風の五重奏団をはじめとする年間150公演以上のプロデュース、木管五重奏向けを中心とした編曲を多く行っている他、オペラのオーケストラ制作も手掛けている。

丸山 勉

まるやま つとむ

ホルン

長野県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社プレリューディオ

住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6
昭和音楽大学北校舎内

TEL：044-953-2105 FAX：044-955-5724

担当：森 恭子 E-mail：mori@preludio.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

管楽器のホルンを通してあらゆる可能性を含めた形態、スタイルでの企画をベースにコンサートを展開し、楽器奏法のレベルアップを目的とした講座を行うことは勿論、ナチュラルホルン、アルペンホルン、ホラ貝等の同族の楽器演奏も交えて歴史的かつ楽器学的内容を充実させた好奇心あふれるパフォーマンスを提供したいと思います。

コンサートアクティビティ共に各地域での特色ある活動（音楽に限らずあらゆる形態の芸術活動や伝統芸能等）のコーポレーションに期待しています。

とにかくスタイルや固定観念にとらわれない提案をお互いにしあい、幅広い年齢層に受け入れられるプログラミングをしたいと考えます。それが出来てはじめて地域の文化の原動力になるのではないのでしょうか。

フレンチホルンの演奏を通して楽器の認知度を高める事も根底にあることは言うまでもありません。積極的に多くの皆さまが参加でき結果的に楽しさと達成感あるものにするための努力は惜しみません。ホルンを通してこの活動に参加できることに大きな喜びと期待を持っています。

自己PR

それを原動力に可能な限りのチャレンジをしていきたいと考えます。

そのためにはその地域での特色を活かしつつ今その場で何が望まれているのかを敏感に感じ、この活動に変えるセンスを持ちつつ内容のあるものをエネルギーに提供したいと思っています。

『音楽の協奏 = 地域の共創』これが自分の出来る活動のテーマの基盤にしています。

元気の出るコンサートを、そして元気な日本の原動力になれる音楽家を常に目指していきたいと思います。

ホルンパワー！ ジャパンパワー！

PROFILE

13才よりホルンを始める。ホルンを和方寛茂、伊藤泰世の各氏に師事。

武蔵野音大在学中、日本フィルハーモニー交響楽団に入団。その後読売日本交響楽団に首席奏者として移籍。

第8回日本管打楽器コンクール第1位。'93年ジュネーブに留学、B.シュナイダー氏に師事。

'95年世界ホルンフェスティバル、'98年カナダ、'07年スイスで開かれた世界ホルンサミットにゲストアーティストとして招かれるなど広く活動を展開。

現在ソリストとしてリサイタル、協奏曲、レコーディング（ソロCD ピクチャー「ルネッサンス」）をリリース、オーケストラでは日本フィルの客演首席ホルン奏者、紀尾井シンフォニエッタのメンバーとして、ホルンアンサンブルでは東京ホルンカルテットの笛集団のメンバーとして活躍。ホルンレパードJ-曲集（ソロ、

デュエットトリオをヤマハMMより出版）監修、DVD上手になりたい管楽器シリーズホルン編（ピクチャーエンタテインメント）の監修・出演など手掛ける他、吹奏楽ではなにわオーケストラ・ウインズのメンバー、全国吹奏楽コンクールの審査員を務めるほか各地でのバンド指導も。武蔵野音大で教鞭をとる。

【録音CD】ルネッサンス...ホルンソロ with ピアノ & ハープ（ピクチャー [VICC-198]）

ダンス・マルシェ...東京ホルンカルテット（ピクチャー [VICC-60116]）

東京ホルンカルテットリサイタル...THQ（キング[KICC-116]）

スパイラル...東京ホルンクラブ（キング[KICC-206]）

ミミック・パード・コミック...吉松隆作品 Hr&Per（東芝EMI [TDCZ-9257]）

その他、つの笛集団メンバーとして録音多数

福川 伸陽

ふくかわ のぶあき

ホルン

神奈川県出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】
コンサートイマジン

住所：〒162-0802 東京都新宿区改代町 35
TEL：03-3235-7772 FAX：03-3235-3855
担当：小崎 紘一 E-mail：ozaki@concert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

この事業で出来る事、挑戦してみたいこと

アウトリーチでは、ホルンの起源（17世紀に狩で使われていたホルンを使用）から、現代のホルンへの変遷を知ってもらおうと共に、音の出し方や、なぜ右手を入れているのか、音の出る場所が後ろを向いているのかなどを解説。言葉が介在しない世界共通言語としての音楽の魅力も併せて伝えていきたいと思っています。

ヨーロッパやアメリカ、日本全国でのリサイタルの経験から、沢山のレパートリーを手に入れました。その中から二時間のコンサートにするのは難しいですが、当地の聴衆が何を求め、聴きたいと思っているのかを担当者様と一緒に考え、素晴らしいプログラミングにしたいと思っています。

また、この素晴らしい機会の輪を拡げ、将来いろいろなおんかつアーティストの皆さんとコラボレーションしていきたい。それぞれの経験が、より良いおんかつへと昇華されていくのではないだろうかという期待にドキドキしています。

自己PR

突然ですが、神父とホルン奏者、どちらが天国に行けるとおもいますか？答えはホルン奏者。なぜなら、神父は説教中、信者を眠りに誘いますが、ホルン奏者は演奏中、聴衆が「神よ、失敗しませんように！」祈るからです。それほどホルンは難しい楽器と言われており、そして実は歌やヴァイオリン、ピアノにも負けない表現力のある楽器なんです。そんなホルンの素晴らしさ、可能性を多くの人に知ってもらい、もっと身近な存在に感じて頂くことが出来たら…！と思っています。

PROFILE

2008年、第77回日本音楽コンクール ホルン部門第1位。ソリストとして、小林研一郎、沼尻竜典、下野竜也、手塚幸紀、梅田俊明、藤岡幸夫、鈴木優人らの指揮者と、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、N響メンバーによる室内オーケストラ、横浜シンフォニエッタ他と共演。国内外の重要な指揮者、演奏家の信頼も篤く、特にライナー・キュッヒル、ハインツ・ホリガーとの共演は記憶に新しい。全国各地においてホール主催のコンサートシリーズにも数多く招かれており、「ラ・フォル・ジュルネ」「東京・春・音楽祭」などの音楽祭にも多数出演。ホルンのレパートリーの拡大をライフワークとして、作曲家への委嘱や世界初演を積極的に行っている。福川伸陽のために書かれた作品は、吉松隆「Spiral Bird Suite」、藤倉大「PoyoPoyo」、田中カレン「魔法にかけられた森」、川島素晴「Rhapsody in Horn」、酒井健治「告別」、鈴木優人「世界ノ雛型」「モーツァル

ティアーナ」など数十曲に及ぶ。2017年10月には「ヴェネツィア国際現代音楽祭」で藤倉大のホルン協奏曲第2番を世界初演し話題となった。「N響精鋭メンバーによるハルモニウムジーク」や「東京六人組」などで室内楽の分野でも積極的な活動を展開。20歳より日本フィルハーモニー交響楽団の首席奏者を務め、2013年、NHK交響楽団に入団、2015年には首席奏者に就任。キングレコードよりソロCD「Rhapsody in Horn」「ラプソディ・イン・ホルン Ⅱ」「Rhapsody in Horn Ⅲ」をリリース。

加藤 直明

かとう ただあき

トロンボーン

埼玉県出身 埼玉県在住

【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14-5F

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：田之口 綾子、望月 春花 E-mail：pam@proarte.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

《理想的なアウトリーチを追い求めて・・・》

アクティビティとしてミニコンサートを行う事とは別に、アクティビティとしてのアウトリーチとは・・・、を考えると？アウトリーチは趣旨や目的といったミッション性の高いプログラムだと考えます。

アクティビティとして何故アウトリーチという手法を選択するのか・・・

最近、アウトリーチとは「教育」なのかな？と考えています。

そこで「エデュケーションプログラム」と称して対象者に「クラシックって？」「何故僕はクラシックと言うジャンルでトロンボーンを吹いているのか・・・」を45分～50分と言う時間の中で夢を追い求めた「あるトロンボーン吹き」の話をしながら「生演奏を聴く楽しみ」を教え始めました。

熱い思いをお持ちの担当者の皆様！！アウトリーチは濃く・熱く！！

共に理想的なアウトリーチを追い求めましょう！

《やってみたい事》

地元には地元の良さがあり、そこには大好きな風景が、そこには大好きな街並みがあります。

一期一会を大切にコンサートでは「そこで」「その瞬間」しか聴く事の出来ない音楽をピアニストと共に作ったり、吹奏楽部対象にはクリニックやワークショップ（絵や風景をみて曲を制作、創造する楽しみを味わう）等、特に創造するエネルギーを沢山持っている子供達と共に楽しくアクティビティの時間を過ごしたいです。また、アクティビティとコンサートを結びつける事で、コンサート会場へ足を運んでくれる人を増やしたいです。

自己PR

～魔法の楽器トロンボーン～

おんかつを通してトロンボーンはこんなにも人々を魅了する楽器なんだという事に驚きを覚えました。直接管を伸び縮みさせながら演奏するこの楽器は、聴くだけではなく、目でも楽しませてくれます。お客様の大半は初めてトロンボーン演奏を聴く方ばかり。「どうやって音を出しているのですか？」「管には目印が付いているのですか？」大人も子供も興味津々。そんなトロンボーンに興味を感じ「よし！コンサートに行ってみよう！」と会場に足を運んで頂ければ何よりです。「クラシック音楽は・・・ねえ・・・」「音楽はちょっと・・・」と言う方いらっしゃいますね。

私のトロンボーンで魔法をおかけしましょう！

PROFILE

東京藝術大学音楽学部器楽科（トロンボーン専攻）卒業。

トロンボーンを故 白石直之、故 永濱幸雄、神谷敏、イアン・パウフィールド、箱山芳樹、山本浩一郎の各氏に師事。

これまでにオーケストラや吹奏楽のエキストラ活動、スタジオワーク、ミュージカル等でも演奏活動を展開。東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師を経て、現在はソリストとして、また Trio "N" や金管五重奏団 Buzz Five のメンバーとして全国各地を訪問しコンサートやアウトリーチ活動を展開。

後進の指導にも力を入れており、吹奏楽の分野ではバンドディレクターとして、アウトリーチの分野では研修会での講師やコーディネーターとしても厚い信頼を得ている。

2021年シンフォニエッタ静岡定期公演にて、J. フランセのトロンボーン協奏曲をソリストとして日本初演。

（一財）地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト。「こどものためのクラシック」登録アーティスト（ソニー音楽財団）。

Trio "N"、金管五重奏団 Buzz Five、アンサンブル東風、The Best Bee-Brass in Japan、シンフォニエッタ静岡の各メンバー。

オフィシャル HP https://tadaakii007.wixsite.com/trombone_tune

喜名 雅

きな まさし

チューバ

沖縄県出身 埼玉県在住

【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14-5F

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：田之口 綾子、望月 春花 E-mail：pam@proarte.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

笑顔の輪を広げよう!!

コロナ禍で分断された世の中になってしまいましたが、そんな時だからこそ手を取り合って皆んなが笑顔になれる瞬間を一緒に作りましょう！あなたのまちの地域資源は何が有りますか？何もない！？そんな筈は無いと思いますよ。何故ならそこに人が暮らしているのならば、それこそが貴重な資源なのです。人はひとりでは何も出来ないただの点でしかないです。しかし、その点と点を結んで行くと大きな絵が描けるのです。人は繋がる事で笑顔になれる♪沢山の人を巻き込んで笑顔の輪を広げましょう!! あなたはどのように点を結んで行きたいですか？一緒にどんな絵を描きたいか考えませんか？あなたのお力になれば嬉しいです。

私は学校や地域の吹奏楽団・合唱団、演劇、画家や写真家など様々なジャンル、アーティストとコラボレーションがしてみたいです♪

さあ！新しい扉を開きましょう☆

自己PR

チューバと私

私の演奏するチューバは緑の下の力持ちです♪ その大きさからは想像し難いですが「熊蜂の飛行」や「チャールダッシュ」などの超絶技巧から「ロンドンデリーの歌」や「ケンタッキーの我が家」などのゆったりとしたメロディを美しく奏でる事が出来ます。長年この楽器を演奏しているからなのか、元からの性格なのか、人を支えたり全体を見渡すことが得意です。勿論！リーダーシップも取れます。チューバのサウンドの様に温かくホックリする時間を一緒に共有したいです。

PROFILE

1980年12月22日沖縄出身。山羊座A型。

1993年沖縄県与那原町立与那原東小学校卒業

1996年沖縄県与那原町立与那原中学校卒業

1999年沖縄県立知念高等学校卒業

2005年東京藝術大学音楽学部器楽科卒業

小3でトランペットを始め、翌年チューバに転向。合奏全体を支えるチューバ本来の面白さに目覚める。中学でフィリップ・ジョーンズ・プラス・アンサンブルのチューバ奏者ジョン・フレッチャーに憧れてプロになると決意。高校入学と同時に上江洲安彦に師事。本格的なチューバの奏法、サウンドを学ぶ。高3から稲川榮一に師事。音楽の素晴らしさ、組み立て方などを学ぶ。高校卒業後すぐに単身上京して2年間の浪人生活の中で、家族の大切さ、周囲の人達のサポートの有り難さを感じながら人生のどん底生活を体験。不屈の精神を養い晴れて東京藝術大学に入学。

人生の遅れを取り戻そうと必死に練習、徐々に成果が現れ2004年5月ドイツ・マルクノイキルヒェン国際コンクールにてディプロマ受賞。同年7月松尾葉子指揮、藝大フィルとボザ作曲チューバとオーケストラの為の小協奏曲を共演。2005年第75回読売新人演奏会に出演。日本管打楽器コンクールにて2004年、2007年に第5位、2010年に第2位受賞。

2007年第12回コンセール・マロニエ21（栃木県）第3位受賞。2013年、音楽之友社刊「バンドジャーナル」ワンポイントレッスンを1年間執筆担当。

（一財）地域創造「公共ホール音楽活性化事業」2016・17年度登録アーティスト。

メランジェ合奏団、シアターオーケストラTokyo（熊川哲也率いるKバレエ専属オケ）他各メンバー。埼玉県立大宮光陵高等学校、洗足学園音楽大学非常勤講師。

沢崎 恵美

さわざき めぐみ

声楽 (ソプラノ)

神奈川県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川 76-1

TEL：044-819-5505 FAX：044-819-5205

担当：大沼 久男、菅 若菜、飯田 弥来

E-mail：suga@jof.or.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

- ・オペラ等（ヘンゼルとグレーテルなどわかりやすく楽しい）をワークショップ式に訪問先のお子さんや、コーラスの方たちと触れ合いながら練習を行い、コンサートを仕上げの「公演」としておこなう。
- ・未就学児童も入場可能な親子でふれあひながら手遊び、童謡・唱歌などを会場のみなさんと一緒に歌い、アリアなども歌うことで、クラシックは楽しいと感じてもらえるようなコンサート。
- ・マタニティーコンサート（自分も出産経験者であることを生かしたものにしたい。）

自己PR

童謡・唱歌・日本の作品を得意として、言葉や内容をわかりやすく伝え、幅広い年代の方に向けたプログラムもっています。オペラも勿論歌います。

病院や老人ホーム、養護施設などでもコンサートを行っています。

PROFILE

洗足学園音楽大学声楽科卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部10期生修了。育成部修了オペラ公演、マスネ作曲「サンドリヨン」タイトルロールでオペラデビュー。1991～94年イタリアに留学、アルド・プロッチェ、フランコ・リッチャルディ、フランシス・オジェアスの各氏に師事。ヴィオッティ音楽院でも研鑽を積む。イタリア各地で各種コンサートに出演し「ラ・ボエム」ムゼッタでは好評を得た。

帰国後、日本オペラ協会公演「山椒太夫」安寿でデビューし好評を博す。その後も、池辺晋一郎作曲「死神」の死神、文化庁芸術祭主催公演「モモ」の一等航海士、「那須與一」静御前に出演。12年新作初演/池辺晋一郎作曲「高野聖」の女、15年「袈裟と盛遠」袈裟、16年「天守物語」亀姫、17年「よさこい節」お馬に出演しいずれも絶賛を博した。また「椿姫」ヴィオレッタ、「蝶々夫人」のタイトルロール、「カルメン」ミカエラ、「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル、「こうもり」アデーレ、「河童譚」お花、「12ヶ

月の妖精」マルーシュカ、「泣いた赤鬼」娘等数多くのオペラ、オペレッタに出演。またミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」のマリアにも出演。歌唱力はもとより演技力も高く評価され、西葛西バレエ団公演にゲストとして招かれ「白鳥の湖」の王妃役にも出演している。宗教曲のソリストとして、また日本歌曲や童謡・唱歌を中心としたコンサートや、六本木スイートベイジル139でのライブコンサートは好評を得ている。日本各地でリサイタルを開催。ヴォイストレーナーとしても活躍している。平成8年度文化庁芸術インターンシップ研修員。平成10・11年度一般財団法人地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。第5回「叱られて」コンクール第1位清水かつら大賞受賞。CD「ほしとたんぼぼ～愛することもたちへ～」発売中。昭和音楽大学附属音楽教室講師。洗足学園音楽大学講師。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部講師。日本オペラ協会会員。

大森 智子

おおもり ともこ

声楽 (ソプラノ)

東京都出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川 76-1

TEL：044-819-5505 FAX：044-819-5205

担当：大沼 久男、菅 若菜、飯田 弥来

E-mail：suga@jof.or.jp



© Shigeto Imura

やってみたいアクティビティとコンサート

アクティビティ

- ・たまにはひとりで……「アカペラ」、伴奏なしで歌うことを言います。歌の一番素朴な形、アカペラの良さも知っていただきたいです。たった一人で歌う声に耳をすましてほしい。それからお客様を巻き込んで「ハーモニー」をつくってみる。声と声を重ねる瞬間。上手、下手を問わず、誰もが持っている「声」という楽器の可能性を探ってみたいです。
- ・自然という舞台で……歌の旅先で出会う豊かな自然には、いつも感動してしまいます。山があつて川が流れ田んぼが広がって。でも、その土地の人々からは「いつもあるもの」「見慣れた風景」という言葉を耳にすることが少なくありません。ちょっと待ってください！その風景は、そこにしかないものなのです。見慣れた風景の中に音楽が加わることで、きっといつもとは少し違う風景に見えてくると思うのです。その「ふるさと再発見」のお手伝いをしたいです。皆さんが、ふっと口ずさみたくなるような。

コンサート

- ・民謡。それは歌い手にとって、その土地のことを何よりも直に感じることができる「歌」です。その土地の自然、食べ物、そして人々に出会って感じた気持ちを、民謡やその土地にまつわる歌にのせて届けたいと思っています。

自己PR

「おむすびになりたい」アウトリーチ先で美味しいご飯を食べながら、この事業のことを考えていた。歌いに行く先々で出会うもの……子供たちのまっすぐな眼差し、お年寄りたちの穏やかな笑顔、公演にかかわる人々の熱意などなど、。それらは、歌を届けたいという私の思いをはるかに超えて、とてつもなく大きなエネルギーを私にくれる。そんなお客さま一人一人の瞳を見つめて歌える、歌という楽器で良かったあ！

美味しいご飯を食べながらふと思った。そうだ、人と人を結ぶ「おむすび」に私はなりたい。

PROFILE

昭和音楽大学卒業、特別賞受賞。1992年に渡仏、パリ・エコールノルマル音楽院を審査員全員一致の首席で卒業、審査員特別賞受賞。パリ国立高等音楽院にてさらに研鑽を積む。在仏中、ナンテール市での「カルメン」のミカエラ、パリ・オペラ座での「カルメル会修道女の対話」等に出演。また、フランス国内やベルギーなどで宗教曲コンサートや各種コンサートに多数出演。

帰国後、昭和音楽大学オペラ「リータ」のタイトルロールで出演、その後も「愛の妙薬」のアディーナ、「夢遊病の娘」のアミーナと続けて出演し、2004年「ルチア」のタイトルロールで好評を得る。2000年新国立劇場に「トスカ」の羊飼いでデビュー後、翌年には藤原歌劇団に「マクベス」の幻影でデビュー。次いで同団公演「イル・カンピエロ」のニエーゼを好演。2013年には同団「仮面舞踏会」のオスカルに出演。また、コンサート歌手としても、全国各地でおしゃべりや語りを交えたコンサート活動を

行うほか、ヘンデル「メサイア」、フォーレ「レクイエム」などの宗教曲、イタリア初期バロックやフランスバロックの作品を歌い、ソリサイタルやラモーのオペラに出演するなど、そのみずみずしい感性に透明感と温もりを併せ持つ声で活躍している。CDは「モンテヴェルディ・デュオ集～祈りの歌」と、日本の童謡からオリジナルまでを集めた「やわらかな歌」があり、NHK-FMでも紹介されている。

また楽譜の監修には「ピアノと歌うアヴェマリア」「ピアノと歌うオペラアリア」(ヤマハミュージックメディア)などがある。2000年文化庁芸術インターンシップ研修員。第16回日本古楽コンクール第2位(声楽で最高位)。(一財)地域創造・公共ホール音楽活性化事業アーティスト。昭和音楽大学・大学院講師。藤原歌劇団団員。

公式ブログ「ともこもなこ！」 <http://blog.goo.ne.jp/doli-lido>

蘭田 真木子

そのだ まきこ

声楽 (ソプラノ)

埼玉県出身 埼玉県在住

【所属マネジメント】

株式会社二期会 21

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-25-12

TEL：03-3796-4711 FAX：03-3796-4710

担当：白仁 和文 E-mail：shirani@nikikai.net



やってみたいアクティビティとコンサート

アクティビティでは— 1.『聴いてみよう』……ふだん使っている日本語の歌を生声で、そして近くできくとどんな感じ？

2.『話してみよう』……歌の歌詞を声に出して読んでみます。耳からも言葉をきいて、その情景や気持ちを感じてみましょう。

3.『声を出そう』……身体から声を出すように、「おーい！」とお互いに離れて声を交換してみます。4.『歌おう』……実際に歌ってみます。歌詞から感じたことを声に乗せられるように。この例は小中学生向けですが、大人の方にも応用することができます。

コンサートでは—「日本のうた」には、よく知っているものから、まだまだ知られていないすばらしいものがたくさんあります。童謡のような内容を使った「語り歌」、ゴージャスにそして面白く変身した「ゆりかごの歌」や「めえめえ児山羊」……そして「さとうきび畑」のようなメッセージ性のある歌、そしてもちろん「松島音頭」「浅間の馬子」のような民謡、さらに「さくらさくら」や「落葉松」をアレンジしたピアノソロも合わせたプログラムになっています。

自己PR

私はこの事業で、主に『日本のうた』を歌ってきました。「赤とんぼ」「浜辺の歌」、そして「さとうきび畑」……懐かしい『日本のうた』を歌うとき、きいてくださる皆さんの表情が、遠くを見るような、それぞれの思いを探っているように感じます。私からのメッセージが届いたとき、笑顔やそして時には涙……皆さんと「思い」を分かち合う瞬間が生まれます。『謡う』……人は古くから生きる中の様々な思いを謡ってきました、作業唄や音頭などの民謡・童謡・唱歌……。その土地にはその土地の祭りがあるように、もしかしたら眠っている「うた」があるのかもしれない。まずは、生声で「日本のうた」体験をしてみませんか？そしてそれを入り口に、一緒にそれぞれのDNAを探る旅に出てみましょう！

PROFILE

桐朋学園大学および同大学研究科修了。二期会オペラスタジオ修了。修了時に優秀賞受賞。

平成5年度文化庁インターンシップ研修生。第39回全日本学生音楽コンクール東日本大会第3位。

第12回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位。第71回日本音楽コンクール声楽部門第3位。オペラでは桐朋学園オペラ『利口な女狐の物語』（タイトルロール）、『フィガロの結婚』（スザンナ）、若杉弘指揮・演出『サロメ』（侍女）、『スザンナの秘密』（スザンナ）等に出演。コンサートでは「コーヒーカンタータ」、フォーレ、モーツァルトの「レクイエム」、「第九」のソリストを歌うほか、ドイツリートを中心に、ドイツでのジョイントリサイタル、サントリーホール・リーダーアーベント等、多数出演。98年小泉和裕指揮の東京都交響楽団定期演奏会にてメンデルスゾーン「賛歌

のソリストで喝采を浴びたほか、03年のNHK交響楽団定期でデュトワ指揮、R.シュトラウス『エレクトラ』に女官及び召使役で出演した。06年の宮本亜門演出による二期会『フィガロの結婚』ではスザンナ役に抜擢され大成功を収めた。07年の故・実相時昭雄演出による二期会『魔笛』のパミーナで絶賛され、10年の新国立劇場『鹿鳴館』では宮村陸軍大将夫人則子役にて全日出演し好演した。情感溢れる演奏と確実なテクニック、確かなディクッションによって深く音楽を掘り下げた演奏は高く評価されている。

歌曲では日・独・伊の歌曲を中心に各地で活発な演奏活動を展開して常に好評を博している。また一般財団法人地域創造における公共ホール音楽活性化支援事業の登録アーティストとして、各地で「日本のうた」を中心とした地域活動も行っている。二期会会員 <http://www.donachan.com/profile.html>

小林 厚子

こばやし あつこ

声楽（ソプラノ）

長野県出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川 76-1

TEL：044-819-5505 FAX：044-819-5205

担当：大沼 久男、菅 若菜、飯田 弥来

E-mail：suga@jof.or.jp



© Yoshinobu Fukaya

やってみたいアクティビティとコンサート

私たち人間の体そのものは楽器です。心を持った楽器なのです。

もしかしたら「うた」なんてなくても困らないかもしれません…。でも楽しい時も悲しい時もそこに「うた」があれば、ちょっと嬉しくなりませんか？この「チョット」がとても豊かなことだと思うのです。

かけがえのない「自分」という楽器と一緒に磨いてみませんか？

私たちの国日本には、昔からの美しい歌がたくさんあります。昔とは全く違う生活をしているのに、それらは不思議なくらい生き生きと心に語りかけてきます。そして大人から子供へとうたい継いでゆけば、歌はこの先 100 年だって 200 年だって生き続けるのです。いろんな場所でそんなお手伝いができたら…。

私のコンサートでは、エネルギーの循環を体感してください！

舞台上に立つ者、聴いて下さる方々、そしてその空間。

このエネルギーがまわりだすと、コンサートってがぜんおもしろくなるのです。

自己PR

「ためいきをひとつつくより、新しい空気をひとつ吸い込もう」

15 歳でこの言葉に出会い、歌い手という道を歩んでいる今、さらにかけがえのないものになりました。

ためいきもたまには良いけれど、新しい空気は「歌」にもなるからです。

その時々私の思いをのせた声を聴いてください！

「人間の声」を、耳で、肌で、心で聴いて感じてほしいのです。

今日も新しい空気をひとつ吸いこんで、私はうたいます。

PROFILE

東京藝術大学大学院オペラ科修了。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。

文化庁派遣によりイタリアにて研修。

藤原歌劇団にデビュー後、諸役を経て「蝶々夫人」公演にて蝶々夫人役に抜擢されタイトルロールデビュー。

その後、同役をはじめ、「フランチェスカダリミニ」フランチェスカ、「マリアストゥアルダ」エリザベッタ、「マクベス」レディマクベス、「ドンジョヴァンニ」ドンナアンナ、「アイーダ」アイーダ、「魔笛」ダーメ I などの他、演奏会形式では、「椿姫」ヴィオレッタ、「トスカ」トスカ、「イルトロヴァトーレ」レオノーラ、「ギョームテル」マチルド、「イルピラータ」イモジェーネなどに出演を重ねる。

2015 年にはトラエッタ劇場、クルチ劇場に於いて、「蝶々夫人」にてイタリアデビュー。

ヴェルディ「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」「ミサソレムニス」、フォーレ「レクイエム」、マーラー「復活」などのソリストとして、また、さまざまなコンサートにも出演。藤原歌劇団団員。

渡邊 史

わたなべ あや

声楽 (ソプラノ)

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社二期会 21

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-25-12

TEL：03-3796-4711 FAX：03-3796-4710

担当：白仁 和文 E-mail：shirani@nikikai.net



やってみたいアクティビティとコンサート

アクティビティ

「自分の本当の声と出会う」をテーマにした講座をお奨めします。対象は小学校3年～オトナの皆さんまで幅広く。発声体操、呼吸トレーニングを経て実践…「声と出会い、声を鍛える」カラダを芯から使った時間に「カラダが楽器」を体感することになるでしょう。「声」と「言葉」が出会ったとき、「歌」が産まれます。発音や詩情といった隠し味を加えながらトクベツなご馳走（一曲）を作り上げていきましょう。

コンサート

季節や風物にちなみ、テーマ性のある内容を心がけています。多様な音楽を見本市のようにご紹介し、「お気に入り」を見つける機会を！アクティビティを経てコンサートで「共演」するのも大きな楽しみ。成果の披露という目的に、さらに気合も入ります！

また、「ハモる」ことを目的（喜び）としたヴォーカルユニット“FANTASIA”のメンバーとして、各地における「ハモる」機会は、ことのほかご好評いただいています。

自己PR

「声」を使って動物は主張します。トキをつくるニワトリ、狼の遠吠えもしかり。「声」は1人ひとり違い、その人の大切な表現ツールなのです。洋服や髪型や眉毛を整えるように、その人をステキに見せるために、力ある魅力的な「声」についての研究をしています。誰でも、本当に誰もが、その人自身の素晴らしい「声」を持っているのです。自分の「本当の声」と出会い、心をそこに託すことができたなら、表現の世界はもっともっと広がるでしょう。その「声」を使った芸術が「歌」。声と言葉を用いた歌は、人類最高の発明です！

PROFILE

東京藝術大学卒、同大学大学院修了。デュッセルドルフ、ザルツブルグにて研鑽を積み、日本クラシック音楽コンクール第2位、ミレニウムニュークラシックオーディション第1位ほか、数多くのコンクールに入賞。二期会公演には、故・実相寺昭雄演出『魔笛』侍女2でデビュー以来、再演では侍女1、宮本亜門演出『椿姫』フローラ、栗山昌良演出『蝶々夫人』ケイト、クラウス・グート演出『パルシファル』花の乙女など、歌唱力と存在感を要求される役にて出演を重ねている。

2016年3月には、すみだトリフォニージュニアオーケストラ主催の『オペラ×文楽様式【カルメン】』タイトルロールにて出演、好評を博した。国内外のオーケストラとソリストとして共演するほか、学校鑑賞教室などトークや解説を交えたコンサートスタイルはことに人気が高い。正統派クラシックからポピュラー歌謡に至る幅広いレパートリーを縦横無尽に駆使した内容により、常に

特別な時間・空間を作り上げている。

コンサートの企画演出、オペレッタやミュージカルの台本も数多く手がけ、『世界一受けたい授業』等TV番組出演、FMパーソナリティなど多方面で活躍中。ヴォーカル3名とピアニストによるアンサンブルユニット【FANTASIA～淑女たちはハモるのがお好き】メンバーとしても積極的に活動中。「ハモる」機会を求めた各地でのコンサートはいずれも好評を博し、この10月には5回目の定期公演を開催予定。

滋賀大学准教授。NHK文化センター講師。二期会会員

乗松 恵美

のりまつ えみ

声楽 (ソプラノ)

広島県出身 広島県在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川 76-1

TEL：044-819-5505 FAX：044-819-5205

担当：大沼 久男、菅 若菜、飯田 弥来

E-mail：suga@jof.or.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

様々なオペラの登場人物を演じる上で、最高に楽しいのは「変身するから、何だって言える！」お姫さまにも貴族にも、街一番のピカピカのモテモテ美女にも、変身し放題で、恋する相手へのアプローチも、さまざま…♥（注：乗松には決して言えません）

そうした様々な人生を渡り歩くオペラの世界の喜びをご紹介しますプログラムをご用意いたします。例えば、「あなたも体験する」コンサートとして、客席のお客様に登場人物として飛び入り参加していただくガラコンサートの他、過去のコンサートでは、実施先の地元合唱団の方々にご協力頂いて「ひとりでオペラハイライト」という冒険をさせていただきました。また、現在チャレンジ中なのが「音楽を通して命について考えてもらうこと」。戦争によってもたらされた悲劇を題材にした音楽は多くありますが、一般的なコンサートで扱うには難しい題材だと思います。そうした作品を、特に子どもたちへのアクティビティに用いることで、平和について、命について考えてもらうきっかけのひとつに出来たらと思います。私は「音楽に世界を激変させる力がある」とは思いません。しかし「今、生きている奇跡」を、ひと時でも思い出す時間を共有することは出来るのではないかと考えています。

自己PR

私は食いしん坊です。美味しいものを口に入れたときの、体中の細胞全部が（^^）こんな顔になる瞬間が大好きです。自分の歌やお話で笑顔になって下さる方がいらっしゃるのを目にすると、体中の細胞が満面の笑みを浮かべているのを感じます。みなさんに「音楽のごちそう」を届けられる歌手でありたいと思っています。もうひとつ、自分の生涯を通して続けて行きたいことがあります。演奏を聞いて下さる方々が、「自分が、大切な人が、生きていてくれてよかった」と思い出していただけたら、こんな幸せはありません。

PROFILE

東京藝術大学音楽学部声楽科ソプラノ専攻卒業。同大学大学院独唱科修了。京都市立芸術大学大学院音楽研究科博士後期課程修了、博士（音楽）号取得。博士論文「ヒロシマを題材とした声楽作品によるアウトリーチ活動」マダム・バタフライ国際コンクール in 長崎優勝。ひろしまフェニックス賞、広島文化賞新人賞受賞。（一財）地域創造公共ホール音楽活性化支援事業アーティスト。声楽を、木原朋子、瀬山詠子、朝倉蒼生、高丈二、ウーヴェ・ハイルマン、折江忠道の各氏に師事。

《蝶々夫人》蝶々さん、《椿姫》ヴィオレッタ、《フィガロの結婚》伯爵夫人、《魔笛》パミーナ、《愛の妙薬》アディーナ、《カルメン》カルメンなど、多彩なオペラ作品に主たる役で出演。また、モーツァルト《レクイエム》、《メサイア》、《第九》など、合唱作品のソリストとしても高い評価を得ている。

キングレコード「越天楽のすべて（'02年レコード大賞受賞）」

でソプラノソロを務めCDデビュー。Studio N.A.Tより、ファーストソロアルバム「console」をリリース。現在、故郷の広島を拠点に、各地で演奏活動を行う。日本演奏連盟、日本音楽学会、「ヒロシマと音楽」委員会会員。NHK文化センター、比治山短期大学、エリザベト音楽大学で講師を勤める。広島大学客員講師。藤原歌劇団団員。

ArtistsFile 67

廣田 美穂

ひろた みほ

声楽 (ソプラノ)

千葉県出身 千葉県在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川 76-1

TEL：044-819-5505 FAX：044-819-5205

担当：大沼 久男、菅 若菜、飯田 弥来

E-mail：suga@jof.or.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

子供から高齢者まで年齢問わず、対象に合わせて日本の歌（歌曲、童謡、唱歌、必要に応じて歌謡曲など）を選曲し、歌詞を味わいながら聴いていただきたい。またイタリア、スペイン、フランス、ドイツなどの歌曲やオペラの中の曲を用いて、情景を思い描いていただいたり、雰囲気の違い、そして曲の中で歌われている心情などを感じていただきたい。ただ聴くだけでなく、一緒に歌う時間を持ったり手足を使って身体を動かしながら音楽を楽しみ、豊かな時間を過ごしていただきたい。コンサートではアクティビティで用いた曲や、よりスケールの大きい楽曲を用いたり、地域の合唱団や吹奏楽団などと共演し、お客様と共有したいと思っている。

自己PR

幼い頃から大きなホールに行って様々な舞台を見聞きし感動して帰宅したり、家ではアニソンを歌い上げ、中高と吹奏楽部でトロンボーンを中心に数種の楽器を演奏し、音楽の魅力から抜けられなくなりました。お客様とも様々な歌をとおして、鼻歌を歌ったり、口ずさんで帰りたくなるような歌を提供していきたいです。

PROFILE

昭和音楽大学卒業。ローマ・サンタ・チェチーリア国立音楽院修了ディプロマ取得。平成20年度文化庁新進芸術家海外留学制度研修員として再度ローマで研鑽を積む。07年第43回日伊声楽コンクール、ならびに第76回に本音楽コンクール声楽部門で共に第1位。在伊中ヴァチカン市国ラテン語協会主催のラテン語によるオペラ「ユディッタの勝利」等に出演の他。ローマ・サンタ・チェチーリア国立音楽院のオーケストラとマーラー交響曲第4番「大いなる喜びへの讃歌」ソリストとして共演し、キウジでは「マスカレードの夕べ」に出演。09年はRA（イタリア国营放送）の番組、スペインのサンティアゴ・デ・コンポステーラでのスペイン音楽祭のコンサートに出演し、14年にはロドリゴ賞を受賞。08年藤原歌劇団「ラ・ボエーム」のミミでデビューして成功を収めた。12年には留学成果発表の文化庁主催「明日を担う音楽家によるコンサート」に出演後、新国立劇場オペラ鑑賞教室「ラ・

ボエーム」のミミでデビュー。その他NHK-FM「名曲リサイタル」、ヴェルディ「レクイエム」、ベートーベン「交響曲第9番」などのソリスト、オールスペインプログラムによるジョイントコンサートなど多くの演奏会に出演。これまでにオペラでは「ナブッコ」アビガイッレ、「仮面舞踏会」アメリア、「オベルト」レオノーラ、「修道女アンジェリカ」アンジェリカなどに出演している。16年長野県上田市のレジデント・アーティストとしてアウトリーチプログラム、リサイタルを行った。08年平成20年度川崎市アゼリア輝賞受賞。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部講師。昭和音楽大学・大学院講師。藤原歌劇団団員。

梅津 碧

うめつ みどり

声楽 (ソプラノ)

山形県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社 1002

住所：〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-3-9
麹町プレイス 7F

TEL：03-3264-0244 FAX：03-3264-1788

担当：丸山綾子 E-mail：maru@1002.co.jp

原 肖奈 E-mail：nina@1002.co.jp



©山岸伸

やってみたいアクティビティとコンサート

「どうしてオペラ歌手はポップスなどと違った独特な歌い方をするの？」声楽になじみのない人ならそう疑問に思う方は多いと思います。私も初めてオペラを生で聴いたのは大学の時だったので、中学校の音楽の授業で声楽の作品をビデオで見た時に、不自然な歌い方と感じてしまい、自分とは関係のない遠い世界の物のような気がしてしまったのを覚えています。でも生の演奏を聴いた時にあまりの衝撃で声楽の道に進んでしまい、人生が変わってしまいました。オペラ歌手はどうしてこういう歌い方をするか疑問を解き明かしながら、生の演奏を聴いてもらって、とにかく歌のかつこよさ、おもしろさを伝えていきたいです。

コロナで制約がなければみんなが知っている歌（校歌や地元の歌等）を一緒に歌ったり、声楽家の体がどんな風に動くか肋骨を触ってもらったり一緒に体験するようなアウトリーチがやりたいです。

自己PR

私自身音楽を始めたのが遅かったので、アウトリーチやコンサートで触れ合う方々と近い感覚でプログラミングできると思います。コロナでアウトリーチが中止になった時もリモートで対応をしました。子供たちの反応もとてもよかったです。またウクレレの弾き語りができるのでピアノがない場所でのアウトリーチなど、様々な状況に柔軟に対応できると思います。歌が大好きな気持ちと、その魅力を伝えたい気持ちは誰にも負けません。

PROFILE

青山学院大学文学部英米文学科卒業。青山学院大学在学中、出身の山形県長井市にて上演された『ゼッキンゲンのトランペット吹き』を観た事をきっかけに声楽に転向。東京音楽大学声楽演奏家コースを首席卒業。卒業演奏会、第83回読売新人演奏会に出演。ウィーン、プライナー音楽院を審査員満場一致の首席修了。ウィーン国立音楽大学大学院オペラ科修了。声楽を、羽山弘子、篠崎義昭、高橋淳、Ralf Döring、Yayoi Döring、Rainer Trostの各氏に師事。オペラでは、『ラクメ』ラクメ、『アラベラ』フィアカーミリ、『ラ・ボエーム』ムゼッタ、『劇場支配人』マダムヘルツ、『ドン・パスクワール』ノリーナ、新国立劇場・中劇場にて東京オペラプロデュース主催、日本初演『ラインの妖精』主演アルムガート、ウィーン・シェーンブルン劇場『魔笛』夜の女王、日生劇場『魔笛』パパゲーナ、東京オペラプロデュース『ロメオとジュリエット』ジュリエット他、国内外で出演。

また、コンサートソリストとして、フランツレハールオーケストラ『オペレッタコンサート』、群馬交響楽団『第九』、東京フィルハーモニー交響楽団『サウンドオブミュージックメドレー』、山形交響楽団定期公演『ブルックナー作曲ミサ曲第3番へ短調』、横浜みなとみらいホールシルヴェスターコンサート、静岡交響楽団ニューイヤーコンサート、山形交響楽団さくらんぼコンサート、いずみシンフォニエッタ大阪定期公演『ツェムリンスキー叙情交響曲』、ニューシティ管弦楽団ニューイヤーコンサート等に出演。昨年、オクタヴィアレコードよりデビューアルバム「Märchen」をリリース。

山形大学医学部非常勤講師。

竹多 倫子

たけだ みちこ

声楽 (ソプラノ)

石川県出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】
株式会社二期会 21

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-25-12
TEL：03-3796-4711 FAX：03-3796-4710
担当：白仁 和文 E-mail：shirani@nikikai.net



©aura Y2/FUKAYA Yoshinobu

やってみたいアクティビティとコンサート

【自然の言葉を聴いてみよう】

これまで沢山の作曲家たちが自然を題材に色々な曲を作曲してきました。時代の繁栄と共に、失われつつある自然について「音楽」という側面から自然について改めて何かを感じてもらえるようにお話と歌を交えながら進めていきます。

【音楽で会話をしよう】

私にとって音楽とは、音を通してのコミュニケーションだと思っています。作曲家・作詞家を感じた世界が音になって表現されている「会話」だと感じています。ですので、音楽が苦手な人にも、その音楽が話す言葉に耳を傾けてもらえるようなプログラムを作り、もっと音楽を身近に感じてもらいたいと思っています。

【オペラ歌手の裏側】

オペラ歌手が、日々どのような練習をして、そして楽譜をどのように読み込んでいくのか、どういう事に注意をし、どのような工夫をして演奏するのかなど、本番で演奏するまでの過程を、ワンポイントアドバイス等も交えながら皆さんにご紹介します。

自己PR

小さい頃から見た沢山の舞台。「ワクワクする世界を、私も舞台に立って伝えたい！」と思ったことが、オペラ歌手としての原点です。「ワクワク・参加型」を軸に、音楽が伝えるメッセージをテーマにし、トークを交えながら私のキャラクターをいかした笑いのある公演を目指しています。これまで「感謝」「自分の可能性を信じる」などのテーマを公演してきました。子供達からは「今までで一番楽しい公演でした」「自分を信じてみようと思います」などの声を頂いています。

PROFILE

愛知県立芸術大学卒業、東京藝術大学大学院修了。

第47回日伊声楽コンクール第1位及び歌曲賞。第82回日本音楽コンクール声楽部門(オペラ・アリア)第1位及び岩谷賞(聴衆賞)、E.ナカミチ賞。第20回オルヴィエート国際声楽コンクール「蝶々夫人」部門にて優勝。平成26年度文化庁新進芸術家海外研修生。平成29年度第28回五島文化財団オペラ新人賞受賞。文化庁新進芸術家海外研修制度及び東急財団(旧五島記念文化財団)第28回五島記念文化賞オペラ新人賞により渡伊。ミラノ、ヴェローナで研鑽を積む。その間、マンチネッリ歌劇場『蝶々夫人』題名役にイタリアでオペラデビューを果たす。国内では、小澤征爾音楽塾『蝶々夫人』題名役アンダースタディーの他、同塾『フィガロの結婚』では伯爵夫人役カヴァーキャストとして参加し、特別公演に出演。2017年には日生劇場『ルサルカ』題名役で好評を博す。2021年2月二期会オペラデビューとなった東京二期会

『タンホイザー』(セバスティアン・ヴァイグレ指揮、キース・ウォーナー演出)では、ヒロイン・エリザベートを演じ高い評価を得た。これまでにオーケストラ・アンサンブル金沢、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等、主要オーケストラと共演を重ねる。2022年5月に五島記念文化賞オペラ新人賞研修成果発表リサイタルを行い、さらなる飛躍が期待される。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。2020～23年度「公共ホール音楽活性化事業(おんかつ)」登録アーティスト。二期会会員
竹多倫子 Twitter https://twitter.com/Michiko_Takeda
Instagram https://www.instagram.com/michiko.takeda_soprano/

ArtistsFile 70

河野 めぐみ

こうの めぐみ

声楽 (メゾ・ソプラノ)

東京都出身 埼玉県在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川 76-1

TEL：044-819-5505 FAX：044-819-5205

担当：大沼 久男、菅 若菜、飯田 弥来

E-mail：suga@jof.or.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

コンサート会場ではなくて床のフラットなホールのような場所で現地のコーラス（女声が望ましい）にも参加してもらい、客席の中に歌手が入って季節の歌や唱歌など良く知られている曲を一緒にうたうような、ふれあい型のコンサートを企画してみたい。

自己PR

メゾ・ソプラノの声質を生かし、まろやかで味わい深い音楽作りを身上としている。

オペラはもちろん、日本歌曲、フランス歌曲からミュージカルナンバーなどジャンルも広く、また最近ではメゾ・ソプラノの名曲カルメンを文楽人形の所作で演じ歌うという新しい試みにも挑戦し好評を得ている。

好奇心旺盛で粘り強く、人と接することが好きな性格。

女性コーラスの指導にも熱を入れている。

PROFILE

東京藝術大学卒業、同大学院オペラ科修了。

リクルートスカラーシップ生として95年より1年半ミラノへ留学。

96年ブッセート市にてヴェルディの声国際声楽コンクール優勝。

93年藤原歌劇団公演「ルチア」のアリーサで藤原歌劇団にデ

ビュー後「ルチア」「マクベス」の侍女「アルジェのイタリア女」のズールマ「アドリアーナ・ルクヴルール」のダンジュヴィル「ランスへの旅」のマッダレーナ等に出演。他新国立劇場では「リゴレット」「エウゲニ・オネーギン」「ルチア」等公演や文化庁芸術体験劇場「カルメン」などで出演を重ねている。藤原歌劇団団員。

菅家 奈津子

かんけ なつこ

声楽（メゾ・ソプラノ）

東京都出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川 76-1

TEL：044-819-5505 FAX：044-819-5205

担当：大沼 久男、菅 若菜、飯田 弥来

E-mail：suga@jof.or.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

「音楽の力」と題し、音楽が持っている素晴らしい力を「発見・想像」するアクティビティと、音楽が持っている素晴らしい力による「発見・想像」を行っています。

幼稚園児には幼稚園児の「発見・想像」、子どもたちには子どもたちの「発見・想像」、

ご高齢の方にはご高齢の方の「発見・想像」・・・様々です。

アクティビティ後にも何か、心の中に「発見・想像」が生まれてくるきっかけになるかと思っています。「発見・想像」をすることは、心の健康・身体の健康に必ず結びつきます。

また、「メッセージのあるアクティビティ」を考えています。

障害者学級のアクティビティを行い感じましたことは、非常に敏感であり非常にストレートです。その敏感さやストレートさをマイナスではなく、とても素晴らしいものとして互いに感じ合えた時に、障害者の皆さんと一つになれる。

コンサートは、事前アクティビティなどで一緒に練習した曲などを一緒にさせていただける曲などがありましたら、何かを一緒に作り上げる！という楽しみも増えます。

自己PR

地域創造のプロデューサーの方に「菅家さんの歌を聴く時間は、聴き手が自分の心とコミュニケーションがとれる時間」というお言葉をいただきました。

演奏家といたしまして非常に嬉しいことです。

メゾ・ソプラノという深みのある声と声の響き、「人が好き」という性分を武器に、皆様の心へ訪れたいと思います。

PROFILE

国立音楽大学首席卒業。同大学院修了。在学中、大学の海外派遣生としてイタリア・レスピーギ音楽院セミナー参加。修了演奏会出演。読売新人演奏会、桃華楽堂（皇后陛下主催演奏会・皇居内）をはじめとする数多くの演奏会に出演。1999年にソプラノからメゾ・ソプラノに転向。2002年藤原歌劇団公演「椿姫」のアンニーナで藤原歌劇団にデビュー。同年、藤原歌劇団公演「蝶々夫人」（チョン・ミョンフン指揮）ケイトで新国立劇場デビュー。その他多数のオペラに出演。中でも「カヴァレリア・ルスティカーナ」サントゥツァ役では「非常に音楽的に歌い上げ、サントゥツァの心情を細かく表現していた」と、高評を得る。

コンサートソリストとしても非常に定評があり、ヴェルディ「レクイエム」（東京交響楽団）では高い評価を得た。ラインベルガー「レクイエム」（本邦初演）、パッサ「口短調ミサ」、ベートーヴェン「荘厳ミサ曲」をはじめとするその他多くのオラトリオソリス

トとしても高い評価を得ている。「第九」では、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー管弦楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団等をはじめとする多くのオーケストラと共演。

2000年にはイスラエル、アメリカ（ボストン）でのコンサートでは深みのある声と音楽に高評を得る。2006年には、奈良・東大寺大仏殿「万国戦没者慰霊法要」で奉納演奏を行い、オランダ領事館にお誉めの言葉を頂くなど高評を得た。

指導をして17年になる女声コーラス、7年になる高齢者総合福祉施設でのコーラスなどの合唱指導に加え、学生の頃から障害者の施設訪問コンサートやホールコンサートも行ってきたことから、現在は障害者支援事業にも加わり、多くの人に「音楽」に触れて欲しいと演奏活動以外にも積極的に取り組んでいる。

藤原歌劇団団員。日本演奏連盟会員。

<http://www.natsuko-kanke.com>

中鉢 聡

ちゅうばち さとし

声楽（テノール）

秋田県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川 76-1

TEL：044-819-5505 FAX：044-819-5205

担当：大沼 久男、菅 若菜、飯田 弥来

E-mail：suga@jof.or.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

コンサートにおいては、音楽の楽しさ、素晴らしさを身近に感じられるように、とにかく楽しい雰囲気を作ることを心がけています。

アクティビティは、より近い距離でマイク等を使わないオペラ歌手の生の声を体験していただき、一緒に歌ったり、発声指導等を行います。

自己PR

一見、派手でとっつきにくそうに見られる事があるが、実は無口で人見知りな東北人。

コンサート中のMC もつつい秋田弁になります。

好きなこと：スキー、水泳、バイクツーリング

水瓶座、AB 型

PROFILE

秋田県湯沢市出身、中学より吹奏楽部でトロンボーンを始め、音楽の楽しさに目覚める。

高校2年の時、声楽に転向。東京藝術大学音楽学部声楽科に入学、卒業後神奈川県内の私立高校にて教職に就くがオペラ歌手になる夢を捨て切れず、2年間で退職。

日本オペラ振興会オペラ歌手育成部に入所。修了後、95年藤原歌劇団公演「椿姫」でオペラデビュー。96年～97年イタリア・ミラノへ渡り、研鑽を積む。帰国後、新国立劇場のオペラ公演「こうもり」「マノン・レスコー」「ウェルテル」「トロヴァトーレ」「ドン・カルロ」「オテッロ」「魔笛」「アラベラ」「ファルスタッフ」等に出演。

藤原歌劇団公演では「愛の妙薬」「椿姫」「ロメオとジュリエット」「アドリアーナ・ルクヴルール」「トスカ」「カルメル会修道女の対話」等数多く出演。

日本オペラ協会には12年「高野聖」の上人、13年「天守物語」の姫川図書之助、14年「春琴抄」佐助、15年「袈裟と盛遠」渡辺ノ渡りに出演し、いずれも好評を博した。その他、国際サッカー試合や、フィギュアスケートのエキシビジョン等、各種イベントやTV出演。活動は多岐に渡っている。洗足学園音楽大学客員教授。藤原歌劇団団員。

ArtistsFile 73

黒田 晋也

くろだ しんや

声楽（テノール）

静岡県出身 東京都在住

【所属マネジメント】
株式会社二期会 21

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-25-12
TEL：03-3796-4711 FAX：03-3796-4710
担当：白仁 和文 E-mail：shirani@nikikai.net



やってみたいアクティビティとコンサート

クラシック音楽のジャンルを越えて音楽を楽しみ・笑いのたえないコンサートを目指して行きたい。従来のクラシック音楽の良さを伝えるためにはコンサートの三割程度のクラシックとそれ以外のお客様の馴染みのある曲、そして知らなくても感動を与える事の出来る曲を並べる事が重要である。

特に声楽の分野では、美しい声とか迫力のある大きい声とか、まるでアスリートの様な声楽の形がお客様には理解出来ない事のひとつになっているので、伴奏との巧みな掛け合いや、踊りなど、お客様を巻き込む様なライブ感覚なコンサートをしてみたいと思います。声を聞かせるのではなく、歌を聴いてもらう。そして最後にはやはりクラシック音楽はいいですね…。と言われるような内容の演奏会をして行きたいです。

自己PR

オペレッタの推進に力を注いでいる現在。

ライフワークとしている踊って・歌って・トークをするこの三本が自分の特徴だと思っております。そしてほとんど知らないオペレッタの曲にお手拍子を頂き、踊り、歌う事。

日本語に訳して歌っている事も大きなPRであります。

PROFILE

静岡県浜松市出身。

国立音楽大学卒業。同大学院オペラ科修了。オペラ研修所第4期生修了。

文化庁派遣芸術家在外派遣員としてウィーンへ留学。

「メリー・ウィドー」のカミーユ役で二期会にデビュー。「蝶々夫人」「カルメン」「椿姫」と立て続けに主要な役を演じて、いずれも好評を博し、「夕鶴」「春琴抄」等、幅広いレパートリーもこなし、オペラでは欠く事の出来ない存在となる。二期会公演「こうもり」では、観客を沸かせた。数々の主要オーケストラに招かれ、NHK交響楽団ヘルベルト・フロムシュテット指揮ハイドン「パウケンミサ」、ヘルムート・ピンシャーマン指揮バッハ「ヨハネ受難曲」、ヘンデルオラトリオ「四季」、ベートーベン「第九」、ヘンデル「メサイア」、等ソロを務める。

新国立劇場では、オペレッタ「チャルダッシュの女王」や、「忠

臣蔵」に出演。テレビ「題名のない音楽会」出演や、コンサートの構成・演出・振り付け等多才振りを発揮。

第二回浜松ゆかりの芸術家顕彰受賞。浜松市市民オペラ「三郎信康」には、初演・再演と、三郎信康役で出演。オペレッタ座代表。二期会会員

村上 敏明

むらかみ としあき

声楽（テノール）

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川 76-1

TEL：044-819-5505 FAX：044-819-5205

担当：大沼 久男、菅 若菜、飯田 弥来

E-mail：suga@jof.or.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

アクティビティに関しては、子供たちに、童謡唱歌や輪唱を通して、歌うことの楽しさを体験してもらいます。大人向けでは、ふりがな付きの楽譜を使用した、イタリア語の歌を歌うレクチャー講座を実施します。皆さんすぐ歌えるようになります。

～いま一番力を入れているコンサート企画～

「アンコールに、村上敏明と“翼をください”を歌おう！！」現在、日本全国ほとんどの小中学生が知っている名曲「翼をください」を、一緒に歌う企画です。公演チラシや学校への呼びかけで募集。練習時間は、本番当日のみ。体を動かして、声の出し方を教えます。アンコールの最後に歌うので、感動をみんなで共有できます。集客面でも効果があります。出演する子供たちは無料招待。ご家族にはチケットを買ってもらいます。子供の晴れ舞台を楽しみに、必ず御来場頂けると思います。

その他、女性合唱団との共演でイタリア・カンツォーネを歌う企画（編曲版。第2部の冒頭で、3曲ほど。）や、地元ソリストとの共演企画も、多数経験しています。

自己PR

国内や海外での大規模オペラ公演への出演が、私の本来の活動目的であると共に、聴衆の方々との距離が近いトークコンサートやレクチャーコンサートは、私にとって非常に大切な演奏経験だと考えています。実際のコンサートでは、第1部には、お話しを一切入れず本物の生の歌声を耳や肌で感じて頂き、第2部では、お話しを交えた楽しいコンサートで、2つの顔をお見せします。拍手の仕方やBravo！！の掛け声の練習等で、必ず盛り上がるコンサートを演出します。あなたの街にも、テノールの歌声で笑顔を！！

PROFILE

国立音楽大学声楽学科卒業。文化庁在外研修員として、2001年よりイタリア・ボローニャへ2年間留学。その後、2007年までイタリアに在住。イタリアオペラを中心に50役を超える幅広いレパートリーを有し、国際的に活躍を続けている。2002年にオルヴィエートのマンチネリ劇場にて「リゴレット」マントヴァ公爵でヨーロッパデビュー。藤原歌劇団では、「椿姫」アルフレード・「ラ・ボエーム」ロドルフォ・「ルチア」エドガルド・「仮面舞踏会」リッカルド、新国立劇場では「椿姫」アルフレード・「蝶々夫人」ピンカートン・「黒船」領事・「修禅寺物語」頼家等に主演し、常に最大級の賛辞を受けている。2004年に、第40回日伊声楽コンクール第1位、第35回イタリア声楽コンクールシエナ大賞受賞で、国内主要コンクール2冠を達成。海外では、第9回マダムバタフライ世界コンクール優勝のほか、15の国際声楽コンクールで優勝または上位入賞。2007年・2012年～

2017年NHKニューイヤーオペラコンサートに出演。2010年6月には、イタリア・スポレートでのDueMondi音楽祭より招待され、ヘンツェ作曲・三島由紀夫原作のオペラ「午後の曳航」舞台上演世界初演で、主役のNOBORU役を演じ、ヘンツェ本人をはじめ、各マスコミより絶賛された。同公演は、イタリア国営放送RAIのドキュメント番組および、オペラ全曲が放送された。また、日本全国で出演しているリサイタルやディナーショーでは、情熱的な歌声を聴かせるとともに、誠実な語り口と親しみやすいキャラクターで、新たなクラシックファン層を広げる演奏活動も、積極的に行なっている。平成16年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。南大沢コミュニティオペラ芸術監督。勝浦歌劇団総監督。人気実力ともに、日本を代表するテノール歌手として、日本オペラ界を牽引している。

ArtistsFile 75

羽山 晃生

はやま こうせい

声楽（テノール）

埼玉県出身 東京都在住

【所属マネジメント】
株式会社二期会 21

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-25-12
TEL：03-3796-4711 FAX：03-3796-4710
担当：白仁 和文 E-mail：shirani@nikikai.net



やってみたいアクティビティとコンサート

アクティビティ

・歌声って何？

クラシック音楽における声楽の発声の仕組みはどうなっているのか？
どなたでも声が出るようになるのか？徹底分析！

・みんなで歌おう！

実際にコーラス団体の指導を行ない、発声の充実を図りながら、ハーモニーの美しさを再確認する。

コンサート

・ヨーロッパ恋愛歌紀行

イタリア、ドイツ、オーストリア、イギリス等ヨーロッパ各国の恋愛の歌を集めて、文化・人物・言語の違いを通して恋愛観を探る。（日本歌曲との比較）
ピアノ弾き語りで、すべて1人で演奏。

自己PR

私自身のオペラ・オペレッタ・歌曲等の幅広い演奏活動および声楽・音楽の授業、コーラス指導等の経験を生かし、多くの方と音楽の素晴らしさを共有し、体感したいと考えています。

PROFILE

ダイナミックで臨場感ある演唱でファンの心を掴むたくい稀な逸材。武蔵野音楽大学及び同大学院修了。イタリア声楽コンクール入選。全日本学生音楽コンクール東日本大会第3位入賞。スーパークラシックオーディション入選。日本モーツァルトコンクール奨励賞受賞。イタリア留学。サンタマリゲリータでの若い歌手の為のコンクール入選。ミラノ・ヴェローナを中心に演奏会に出演。東京オペラプロデュースロッシェニ『オテロ』でオペラデビュー後、『椿姫』、『タンホイザー』、『フィガロの結婚』等、数多くのオペラに出演。00年新国・二期会共催『サロメ』に出演、またロッシェニ協会『ランスへの旅』、新国立劇場小劇場ウェーバー『アブ・ハッサン』、ロルツィング『オペラの稽古』等に出演。04年の新国立劇場『スペインの時』ではゴンサルヴェ役のジョン・健・ヌッツォに代わって出演し、柔らかな美声で好演、同年の12月二期会『イエヌーファ』では大役ラツァ・クレメニユで聴衆に大い

る感動を与えた。05年は二期会『魔笛』僧侶2のほか、二期会『フィレンツェの悲劇』ガイド役で各方面から高い評価を得た。07年のグノー『ロメオとジュリエット』のロメオ役ではノブルな演唱が大好評、同年の二期会『天国と地獄』ハンス・スティックスも好演。08年の東京オペラプロデュース『妖精』日本初演（ワーグナー）のアリンダル王子で絶賛され、同年の『ムツェンスク郡のマクベス夫人』セルゲイ役の熱演に大喝采を浴びた。最近では新国立劇場『ローエングリン』『魔笛』『夜叉ヶ池』（世界初演）、東京二期会『ホフマン物語』『魔笛』、江東オペラ『トスカ』『アンドレア・シェニエ』、広島シティオペラ『カルメン』『トゥーランドット』等に出演。自らのピアノ弾き語りによるオペラアリア、カンツォーネなどの演奏も好評。CD「マイ・フェイヴァリット～21世紀に伝えたい日本の歌～」（ピクチャーエンタテインメント）「武満徹：SONGS」（カメラータトウキョウ）。二期会会員

中井 亮一

なかい りょういち

声楽（テノール）

山口県出身 愛知県在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒215-0035 神奈川県川崎市麻生区黒川 76-1

TEL：044-819-5505 FAX：044-819-5205

担当：大沼 久男、菅 若菜、飯田 弥来

E-mail：suga@jof.or.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

「声」という楽器と向き合うようになって、歌手として活動の年月を重ねることに益々その魅力に取り憑かれていくように思います。

自分の声。自分以外の声。

ひとりの声。みんなの声。

まだ電気の存在しなかった時代にオペラ歌手のための歌唱技術は生まれ、発展し、現代では演奏困難な曲もあるほどその芸術価値を極めたそうです。マイクを使わない生の「声」の魅力を、特に感受性豊かな子供達に“感じて欲しい”と望んでいます。

具体的には、

①本人によるオペラの実演（外国語 & 日本語。役柄を想像させる衣装や小道具を用いて視覚的にも関心を誘います。声楽同士の共演も可能です。）

②参加型のコーナー（お腹から声を出す発声練習＋授業で取り組んだ曲や唱歌などから一曲歌ってもらう。）

③まとめとして、本人による日本語歌唱

という基本を元にご要望に応じて構成します。双方向での関わりを通じて、特に子供達の“感じる力”を大切にしていきたいと思っています。

自己PR

出身地の境遇や海外生活での体験から、遠方移動はノーストレス、大歓迎です！！全国各地の人と町、文化や歴史、郷土料理と地酒（笑）…に触れられる機会を楽しみにしています。

小～高までトランペットで吹奏楽部に所属しながらも大学から声楽を始めたこと、中学校教員や合唱団指導者としての体験など“一筋縄”ではなかった自分の履歴が、訪問先での質問や歓談の折に興味関心を持って頂けるきっかけとなれば幸いです。

PROFILE

名古屋芸術大学音楽学部声楽科首席卒業、同大学院修了。NPO イエローエンジェル（カレーハウス Cocomo 壱番屋創業者宗次徳二氏創設）より給付金を受け 05 年に渡伊、08 年スカラ座音楽院オペラ研修所合唱団員養成コース修了。この間スカラ座をはじめ Rossini Opera Festival、フェニーチェ歌劇場、ヴェネツィア国際音楽祭などイタリア各地で出演を重ねる。帰国後の 10 年に「タンクレーディ」アルジーリオ役で藤原歌劇団本公演に賛助出演し、東京での本格的オペラデビューを果たす。以後同団では「セビリアの理髪師」アルマヴィーヴァ役、「椿姫」アルフレード役、「夕鶴」とひょう役などで主役級テノールとして出演（12 年に正式入団）。これまでに「魔笛」「ドン・ジョヴァンニ」「愛の妙薬」「アイダ」「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」「トゥーランドット」「カルメン」「こうもり」など 30 作品以上の役柄でオペラに出演。また「第九」「メサイア」など合唱曲のソリストとしても出演も多く、

合唱指導や NHK 全国学校音楽コンクール審査員など合唱分野での活動も充実している。新国立劇場、東京文化会館、オーチャードホール、日比谷公会堂、新橋演舞場、日生劇場、愛知芸文、京都南座、いずみホール、兵庫芸文、広島アステールプラザ、沖縄てだこホールなど全国の主要劇場で出演を重ね、近年では佐渡裕、小林研一郎、西本智実、A.ゼッダなど国内外の著名な指揮者との共演も増えている。2019 年 4 月にアールアンフィニ・レーベルより初ソロ CD「日本の心を歌う～中井亮一～」をリリース。中島基晴、C.Gaifa、D.Crovetti の各氏に師事。桜美林大学声楽講師、名古屋二期会研修所講師、日本ロッシーニ協会会員、日本オペラ協会会員、藤原歌劇団団員。

糸賀 修平

いとが しゅうへい

声楽（テノール）

島根県出身 東京都在住

【所属マネジメント】
株式会社二期会 21住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-25-12
TEL：03-3796-4711 FAX：03-3796-4710
担当：白仁 和文 E-mail：shirani@nikikai.net

©Taira.Tairadate

やってみたいアクティビティとコンサート

◆ワークショップ

・音を形にしてみよう！

作品の内容を、「見える、感じる」様にしていく。これが私の考えるワークショップです。ただ演奏を聴かせるだけでなく、聞き手の皆様が積極的に参加できるプログラムをご用意いたしました。声から受ける印象や作品のイメージをイラストにしたり、写真からイメージを膨らませたり、歌の内容を数人で演じてもらうワークショップです。

◆夢を叶えるために

夢を持てば人生は楽しくなる。夢を持つため、実現させるためのモチベーションを上げるアクティビティを考えました。私が18歳の頃、ある人との出会いがきっかけで音楽の道へ。オペラ歌手になるという目標を掲げ、新たな人生が始まりました。自分の体験談を、歌とスライドを用いながら、夢を叶えるにはどんな事が大切なのかを共有するプログラムをご提供いたします。

コンサートでは、日本歌曲やテノールの魅力を活かしたイタリア、ドイツ、フランスの歌曲、民謡、オペラアリア等を盛り込んだプログラムで皆様にお届けいたします。

自己PR

革靴、革製品のお手入れ、ジーンズ育成、バイクツーリングやキャンプ等、多趣味な私ですが、人生で一番ワクワクする時間を与えてくれるのは、歌をうたっている時です。このワクワクパワー満載の音楽で、皆様の明日の活力になる様な演奏できれば嬉しいです。どうぞよろしくお願い致します。

PROFILE

島根県出身。武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所第10期修了。

2010年、文化庁在外研修員としてイタリア・フィレンツェ、2012年12月より（財）ローム・ミュージック・ファンデーションの音楽在外研究生としてドイツ・ベルリンで研鑽を積む。

帰国後は数多くのオペラ作品に出演。あいちトリエンナーレ「魔笛」（愛知芸術劇場、学校公演）タミーノ役、東京二期会「こうもり」アルフレード役、新国立劇場オペラパレスにて「ファルス・スタッフ」「フィガロの結婚」「死の都」「ウェルテル」「カルメン」「ラ・ボエーム」「サロメ」「トゥーランドット」「蝶々夫人」等、数多くの作品に出演。中でも2012/2013年の同劇場オープニング作品、プリテン作曲「ピーター・グライムズ」では、急遽カヴァーキャストからボブ・ボウルズ役の代役を務めた。その他、藤原歌劇団「ランスへの旅」騎士ベルフィオーレ役、新国立劇場オペラ

研修所「ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオで賛助出演。

演奏会では第33回国技館5000人の第九ソリスト、2018年東京・春・音楽祭、2017-18年サントリーホール ジルヴェスター・コンサート、2018、21年いしかわ・金沢風と緑の楽都音楽祭、2018、19年仙台フィルハーモニー管弦楽団「青少年のための音楽鑑賞教室」文化庁巡回公演、2019年には同管弦楽団、仙台駅「杜の都コンサート」に出演。

東京藝術大学大学院オペラ専攻非常勤講師。二期会会員。

吉川 健一

よしかわ けんいち

声楽（バリトン）

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】
株式会社二期会 21

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-25-12
TEL：03-3796-4711 FAX：03-3796-4710
担当：白仁 和文 E-mail：shirani@nikikai.net



やってみたいアクティビティとコンサート

◇みんなで作り上げるオペラ「イソップ童話三部作」

制作が困難、予算が高い、内容が難しいと敬遠されがちな「オペラ」という芸術を、地域密着型で作ってあげましょう。今回取り上げる「イソップ童話三部作」は、「北風と太陽」「金の斧銀の斧」「羊飼いとのおおかみ」で構成される爆笑傑作です。一作品の上演時間は20～30分。日本語で歌唱され、子供から大人まで数日の練習で一緒に舞台に乗ることができます。オペラ歌手の出演者も2～3名で上演でき、舞台セットなどは、地元の方々と知恵を出し合いながら、低予算で作ります。

◇オペラアウトリーチ

オペラは総合芸術です。多角的視点からアウトリーチを行うことができます。歌唱アウトリーチはもちろん、朗読アウトリーチ、子供たちと一緒に羊を作る舞台制作アウトリーチ、衣装制作アウトリーチ等、ここには多くの人と人が交流する可能性が含まれています。

是非、地域密着型オペラを作り上げましょう。

自己PR

二期会オペラ「魔笛」パパゲーノ役でデビューして、今年で10周年になりました。

誰でも奏でることのできる歌という楽器には、人の心を掴む力がとても大きいという事をこの10年で感じています。吹奏楽部だった中学生時代に私が感じた養護学校での音楽の力の偉大さを今でも信じ続け、皆が楽しめ、そしてそこに生きるエネルギーを与えられるような音楽家を目指してこれからも頑張っていきたいと思っています。

PROFILE

国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所プロフェッショナルコース第6期修了。日本クラシック音楽コンクール第2位、トルトーナ国際音楽コンクール第3位、ラッコニー国際音楽コンクール第3位、第20回奏楽堂日本歌曲コンクール第3位各受賞。

大学院オペラ「フィガロの結婚」でオペラデビュー後、イタリアに留学。世界的名バリトン、パオロ・コー二氏の愛弟子として研鑽を積みながら、「ラ・ボエーム」や「リゴレット」等、イタリア各地の歌劇場に出演。帰国後、二期会公演「魔笛」パパゲーノ役に抜擢され、成功を収めるのを皮切りに、同二期会公演「ジャンニ・スキッキ」「天国と地獄」「サロメ」、新国立劇場「オルフェオとエウリディーチェ」「コジ・ファン・トゥッテ」（特別演奏会）、「沈黙」「ピーター・グライムズ」「夕鶴」「蝶々夫人」、日生劇場公演「夕鶴」「利口な女狐の物語」、サントリーホール・オペラア

カデミー公演「セビリアの理髪師」「こうもり」「コジ・ファン・トゥッテ」、東京・春・音楽祭「ファルスタッフ」タイトルロールなどの公演成功に貢献する。

近年はソリストとして在京オーケストラとも共演し、ベートーヴェン「第九」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」、バッハ「ヨハネ受難曲」「口短調ミサ」、ヘンデル「メサイヤ」、フォーレ「レクイエム」、ハイドン「パウケンミサ」「ネルソンミサ」、ライヒャ「レクイエム」（日本初演）等の歌唱が好評を得ている。また、平成20～21年度地域創造登録アーティストとして活動を全国に展開する他、子供向けのコンサートやオペラにも積極的に参加している。

二期会会員

公式サイト <http://keny.ciao.jp/>

ヴィタリ・ユシュマノフ

声楽（バリトン）

ロシア・サンクトペテルブルク出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ミヤザワ & カンパニー

住所：〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1
渋谷マークシティW 22階

TEL：03-4360-5508

担当：大内 真理 E-mail：info@miy-com.co.jp



©Masaaki Hiraga

やってみたいアクティビティとコンサート

- 1) この1年間で発声の知識を深めることが出来て、歌うときの身体の使い方をもっとわかりやすく説明出来るようになりましたので、是非、子供達に伝えさせていただきたいと思います。呼吸、ヨガの関係で歌だけではなく、全体的に身体によい影響があると思います。
- 2) ロシアと日本の音楽の繋がり、似てるところを子供達に紹介します。大人にもその理由を少し詳しくお伝えしたいと思います。
- 3) 歌はことばから生まれるものなので、歌詞（日本歌曲でも）を直接的な意味だけではなく、イメージや深い意味をもっとわかりやすく、そして自分でも考えられるようにゲームとして子供達と一緒にやってみたいと思います。

自己PR

ロシア語、英語、ドイツ語、日本語、イタリア語、スペイン語を話せます。

歌は、もちろんメインですが、料理にも興味を持っていて、「はじめてでも美味しく作れるロシア料理」という本を出版させていただきました。クラシック音楽を聞かない方々にも少しはオペラのアピールが出来たと思います。

PROFILE

サンクトペテルブルク生まれ。マリンスキー劇場の若い声楽家のためのアカデミーで学ぶ。ライブツィヒ音楽演劇大学を卒業。2015年春より日本に拠点を移し、デビューアルバム『歌の翼に』（フロレストン）、『Parole d'amore～愛の言葉』、『「ありがとう」を風にのせて～日本名歌集～』、『「夢」探しながら～』（オクタヴィア）をCDリリース。

（一財）地域創造の公共ホール音楽活性化事業のアーティスト（平成28～29年度）。

これまでに、びわ湖ホール「ラインの黄金」、「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」、「東京・春・音楽祭」、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、全国共同プロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」タイトルロール、「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ伯爵役などに出演。

2021年1月、NHKワールドTVの東日本大震災10周年記念プ

ロジェクト“Flowers Will Bloom Beyond Borders”に参加し、インタビューの他、多言語版「花は咲く」（11か国語）を自身が翻訳したロシア語で歌唱。3月には、同番組（日本語ナレーション付き『世界をつなぐ「花は咲く」』）が放送された。

4月、新国立劇場でのダブルビル公演『夜鳴きうぐいす／イオラント』に出演。

12月ヴィタリ作「はじめてでも美味しく作れるロシア料理」タイトルの料理本（世界文化社）出版。

2022年10月新国立劇場でのヘンデルの歌劇『ジュリオ・チェーザレ』にアキッラ役で出演予定。

日本トスティ歌曲コンクール2015第1位及び特別賞、第14回東京音楽コンクール声楽部門第2位、第52回日伊声楽コンクール第1位及び最優秀歌曲賞受賞。

浜まゆみ

はま まゆみ

マリンバ

長野県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14-5F

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：田之口 綾子、望月 春花 E-mail：pam@proarte.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

H14・15年度登録アーティスト、支援事業登録アーティストとして色々な場所で様々なアクティビティ、コンサートを行う事が出来ました。地域の特徴（森を散策してゴミから楽器を作ってボディーパーカッションを行ったり、科学館での音の実験など）を取り入れたり、また担当の方からのアイデア（訪問した学校の子供たちにストーリーと絵を書いてもらって音楽物語を本コンサートで演奏など）により私の知らなかった新しい音楽の可能性も知る事ができました。今年度も主催者の方とアイデアを出し合って地域の特徴を生かしたアクティビティ・コンサートを作りたいと思っています。どんなアクティビティ・コンサートが出来上がるのか私自身とても楽しみです。

自己PR

5歳のときに偶然目にしたマリンバに興味を持ち習い始め、10歳のときに初めてプロのマリンバ奏者の演奏（マリンバのオリジナル曲）を目の前で聴きマリンバの低音の豊かな響きに感動しました。そしていつかはこんな温かくて豊かな音を出したいと思ってマリンバを弾き続けていたら自分が奏者という立場になっていました。10歳の頃に私が感じた感動を子供から大人まで、多くの人に伝えることが出来れば嬉しいです。

PROFILE

桐朋学園大学音楽学部演奏学科打楽器科マリンバ専攻を首席で卒業。同大学研究科修了後、アメリカシガン大学打楽器科大学院留学。1999年、第2回世界マリンバコンクール第2位。

「技術の確かなことは言うまでもないが、音楽へのアプローチが自発的で楽曲の構成力と楽音の緻密な彫琢力を併せ持ち、表現はのびのびと開放され演奏は自在である」、「柔らかく俊敏な肉体と創造する精神、一本の木片に潜む悠久の響きへの予感力」と高く評されている。

これまでに東京交響楽団、サンフランシスコ チェンバーオーケストラとの共演、国際打楽器芸術協会（PAS）コンベンション（アメリカ）において The New Music / Research Day “Time for Marimba” にて招聘演奏・パネリストとして出席など国内外の数々のフェスティバルにて招聘演奏を行う。また全国各地にてアウトリーチャコンサートを行う傍らで、アメリカ、アジアの大学等にてマスタークラスも行っている。ユニバーサル・マリンバ・フェスティバル（ベルギー）、台北国際パーカッションコンベンション（台湾）、第6回世界マリンバコンクールシュツットガル

ト2012（ドイツ）にマリンバ・アンサンブル・ジャパン（MEJ）のメンバーとして出演。（一財）地域創造「公共ホール音楽活性化支援事業」登録アーティスト。「こどものためのクラシック」登録アーティスト（ソニー音楽財団）。

2000年にアメリカからリリースしたソロCD“Soundscapes”は「浜まゆみは並外れたマリンバ奏者である。完璧な技術と洗練された表現力とともに、ダイナミックと音色をコントロールする非凡な才能を持ち合わせている—American Record Guide—」、「私は幾枚かのマリンバアーティストによる素晴らしい作品を聞いたことがあるが、浜の作品はその中のトップであり、彼女の正確かつ表現の精神性は同様に驚異的である。— Percussive Notes —」等、各誌で高い評価を受けている。2010年、マリンバデュオCD“The Breath of the Tree”をリリース。

マリンバを安倍圭子、マイケル・ウドー、打楽器を佐野恭一、マイケル・グールドの各氏に師事。

<http://www.h-mayumi.com>

宮本 妥子

みやもと やすこ

打楽器・マリンバ

静岡県出身 滋賀県在住

【所属マネジメント】

有限会社ジャパン・クリエイティブ
(ハーモニー・ミュージック・スタジオ)

住所：〒524-0037 滋賀県守山市梅田町 2-1 セルバ守山 212

TEL：077-582-4000 FAX：077-582-5005

担当：伊藤 隆也 E-mail：office@harmony-music.info



やってみたいアクティビティとコンサート

<アクティビティ>

[郷土の民話]

その地域の民話から受けたインスピレーションを音と語りでコラボレーションします。子どもたちに地元の民話を伝えるとともに、地域の方々との交流も深めたいです。

[絵本と音楽]

「いろがみのうた」という絵本を題材に、色という色彩を言葉で奏でて音楽で彩るという試みです。子どもたちの創造力も最大限に生かしていきます。

[詩と音楽]

あるテーマで子どもたちに短い詩を書いてもらい、その詩を聞いて即興演奏します。

自分たちで書いた詩に音楽が奏でられ、喜びが生まれます。

[音の視覚化]

音を視覚で感じるワークショップで、子どもたちの想像力を育み、また感じたことを奏者と対話を通して共有することで感動体験が高まります。

<コンサート>

マリンバの重厚で優しい音色や打楽器の迫力あるリズムカルな演奏から仏具や植木鉢、スプーンなど「えっ！これが楽器になるの？」というような物で心に響く演奏をします。

自己PR

これまでいろいろな地域でアクティビティ&コンサートを200回以上させていただきました。私がコンサートで大切にしていることは、地元のスタッフの方とひとつの目的に向かって団結し、一緒に舞台を創り上げることです。初めて訪れる場所でも常に新しいアイデアやその地域にあった試みを意識してきました。今後も主催者の方と意見交換し、その地域性を生かした舞台を共に創り、共に伝えたいです。

PROFILE

同志社女子大学学芸学部音楽学科打楽器専攻、ならびに同大学音楽学会《頌啓会》特別専修課程修了。ドイツ国立フライブルク音楽大学大学院を経てソリスト科を首席最優秀にて修了。ドイツ国家演奏家資格(Konzertexamen)首席取得。ルクセンブルク国際マリンバコンクール(1995)、第46回ミュンヘンARD国際音楽コンクールでファイナリスト(1997)、ライブツィヒ現代音楽アンサンブルコンクール第1位(1998)、滋賀県文化奨励賞(1998)、平和堂財団芸術家奨励賞(2001)を受賞。宮本妥子の超絶的演奏を想定してミシェル・ジャレルから献呈された、マルチ・パーカッション独奏と管弦楽のための協奏曲《Unlong fracas somptueux de rapide celeste...》をベルンハルト・ヴルフ指揮パーゼル交響楽団と世界初演(1998)、仏アンリ・ルモワヌ社から直ちに出版され翌年に岩城宏之指揮びわこ祝祭管弦楽団と日本初演も行い、大きな話題となる。その他フリーの打楽

器奏者として世界10カ国以上のフェスティバルに招聘、テレビやラジオ出演やCD録音も行う。帰国後、財団法人地域創造の公共ホール音楽活性化事業登録アーティストをつとめ、全国各地で200回以上ものアウトリーチやコンサートを行う。最近では、創造型こども音楽プログラムなどのプロデュース、新進芸術家育成プログラム「湖鼓から未来へ」プロデューサーとして若手芸術家を育成し、文化振興を推進するなど、多彩な活動を展開しており、自身のCD制作「Dear」「空想～千夜一夜」などではクオリティの高さが話題と称賛を呼んでいる。これまでに滋賀県文化審議委員、次世代育成部会委員を務め、現在は滋賀県立石山高等学校音楽科、相愛大学・同大学院非常勤講師、同志社女子大学嘱託講師を務めるなど、多方面で活躍。

<http://www.yasukomiyamoto.com/>

大熊 理津子

おおくま りつこ

マリンバ

埼玉県出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

株式会社プレリューディオ

住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6
昭和音楽大学北校舎内

TEL：044-953-2105 FAX：044-955-5724

担当：森 恭子 E-mail：mori@preludio.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

【どこでもアクティビティ】

- ・一緒にマリンバを組み立てたり、解体しよう
- ・小さな水槽を準備して…実験コーナー
- ・あの名曲がすぐに弾けちゃう♪演奏体験 etc.

【3歳からのコンサート】

- ・あっと驚くスピード演奏や、温かな音色にうっとり
- ・マリンバに合わせて手拍子・足拍子、ボディーパーカッション
- ・楽器と私のテーマソング「全速カウーマン」 etc.

【親しみやすくも本格コンサート】

- ・耳馴染みある曲と、マリンバオリジナル作品と
- ・現地のアクティビティ写真や風景のスライドショーで日本の季節歌メドレー
- ・大迫力サウンド、コンチェルト

自己PR

ちょっと楽器は大きいですが、実は簡単に車1台で運べます。

即席「マリンバ隊」を結成し、キャラバンの如く皆様と一緒にアクティビティも廻れます。(最後は大宴会?)

お客様と創る空間に毎回新鮮な喜びを感じ、感謝の想いを忘れることはありません。

地域の個性あふれたプログラム、お食事、お酒が大好き。一緒に楽しく創ってまいります!

PROFILE

6才よりマリンバを始め、桐朋学園大学にてマリンバの世界的先駆者である安倍圭子氏に師事し卒業後、同研究科及びオーケストラアカデミー研修課程修了。

「第3回世界マリンバコンクール」(ドイツ)ファイナリスト、全日本演奏家協会主催エクセレントソリスト賞選定、等国内外多数のコンクール入賞を経て2005年「世界マリンバコンチェルトコンペティション」(スロヴェニア)優勝。

首都リュブリャナに於き国営放送響とソリストとして共演し好評を受け、同響とコンチェルトのレコーディングを行う。

在コロンビア大使館主催中南米ツアーにてグアテマラ大統領府マリンバ楽団と共演、世界マリンバフェスティバル(ベルギー、ドイツ)招聘演奏他、アメリカ各地、ヨーロッパ・アジア各国等海外公演多数。

国内においても、全国各地でのソロコンサート開催に加え、

FIFA Club World Cup決勝前夜公式晩餐会でのパフォーマンス、室内楽・オーケストラでの演奏、新作初演や映画音楽、レコーディング等の活動も重ね、リリースCD「全速カウーマン」、「Gold'n Bear」は各方面より絶賛の声が寄せられている。

教育現場や公共スペース等におけるトークや解説を交えたプログラムが好評を得ており、マリンバの魅力を伝える多彩なアウトリーチもライフワークの1つ。

近年は打楽器4重奏「Colorful Sign」メンバーとして絵画と音楽のコラボレーション動画も公開し、2020年11月に行われた無観客配信ライブ“passion”は、多くの地域で試聴され、2021末のサントリーホール公演では打楽器界の枠を超えて好評を博した。

ヤマハミュージックジャパン・アーティスト。

公式HP <http://ritzzy.biz/>

塚越 慎子

つかごし のりこ

マリンバ

埼玉県出身 埼玉県在住

【所属マネジメント】

株式会社AMATI

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 1-14-5-S103

TEL：03-3560-3007 FAX：03-3560-3008

担当：立花 美香 E-mail：mika.tachibana@amati-tokyo.com



やってみたいアクティビティとコンサート

■校歌が大変身！：校歌をジャズ風、ラテン風、バラード調などにアレンジ。コンサートで演奏するような聴き応えのある作品へと変身させます。普段歌い慣れている曲が、まったく別の曲のような変化をとげ、音楽にあまり興味のない方でもとても楽しく聞き入ってくれます。

■新聞紙が楽器に！：全員に新聞紙を配り、新聞紙でリズムを奏でます。細かくリズムを刻んだり、ゆっくりとしたリズムにしたり。大人でも子どもでも誰もが参加できるアクティビティで、大変盛り上がります。

■リズムが違うだけで…？：皆様に馴染み深い曲を、メロディーラインは変えず、リズムを変化させていきます。同じ曲・アレンジを同じ演奏家が弾いたもので、人によって明るいイメージを持つ人がいたり、暗いイメージを持つ人がいたり。音楽には不正解がなく、どう感じるかは人それぞれ違っていて、自分の感じたことを大切に持ち続けてほしい、ということをお伝えいたします。

自己PR

“打って音が鳴ればすべて打楽器！”

楽器でなく、日用品や普段ゴミになってしまうようなものでも楽器に変身させることができます。

だれでも簡単に音を生み出すことができ、音楽を身近に感じることができるのは打楽器の大きな魅力のひとつではないでしょうか。

アクティビティでは、1人1人の個性を大切に、皆様と一緒に感性を豊かに、楽しい時間を作り上げ、コンサートでは、そこから発展させた音楽を、心を込めてお届けいたします。

PROFILE

塚越慎子は、パリ国際マリンバコンクール第1位受賞をはじめ、ベルギー国際マリンバコンクール、世界マリンバコンクールなど国内外のコンクールにて数々の賞を受賞して、現在最も注目を集めるマリンバ奏者の一人である。

国立音楽大学を首席で卒業。同時に「武岡賞」受賞。また、最優秀生として皇居内桃華楽堂にて御前演奏を行う。第8回 日本クラシック音楽コンクール打楽器部門第1位（1998年）、第2回 国際マリンバコンクール（ベルギー）第2位（2004年）、第4回 世界マリンバコンクール（上海）にて「The Talent Award」（2005年）、第22回 日本打楽器協会新人演奏会にてグランプリ（2006年）、第2回 パリ国際マリンバコンクール（フランス）第1位（2006年）を受賞。

ソロ活動の他、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、宮崎国際音楽祭祝祭管弦楽団、東京シティ・フィルハーモニッ

ク管弦楽団、群馬交響楽団ほかと共演し、高い評価を得ている。2009年には世界最大の打楽器フェスティバル PASIC（国際打楽器協会インターナショナルコンヴェンション）においてソリストとして出演するなど、国際的に活動している。

2008年より2010年までアメリカ、ノーステキサス州立大学にて研鑽を積む。

CDはこれまでに3枚リリースしており、デビューCD「DEAR MARIMBA」は、「レコード芸術」誌で特選盤に選ばれた。

現在、国立音楽大学、洗足学園音楽大学で非常勤講師として後進の指導にも力を注いでいる。

2011年、第22回出光音楽賞受賞。

野尻 小矢佳

のじり さやか

パーカッション&ボイス

埼玉県出身 埼玉県在住

【所属マネジメント】

株式会社ノジリストUDIO

住所：〒332-0011 埼玉県川口市

TEL：048-222-4293 FAX：048-224-8280

担当：野尻 小矢佳 E-mail：nojiri.studio@gmail.com



© Yoshinobu FUKAYA/auraY2

やってみたいアクティビティとコンサート

*今こそ！根源的なパワー&コミュニケーション=打楽器

大昔、湧き上がる想いを伝え合うために生まれた楽器は、「音で語る」コミュニケーションの核。ボディーパーカッションや音そのものにもパワーが秘められています。例) コール&レスポンス / 振動ブルブル体験 / 生まれる前に出逢う音 など

*新しい扉がヒラク、ヒントいっぱいのアウトリーチ！

スポーツ、読書、美術、勉強…一人一人が好きなことに置き換えて「こんな視点もあるのかな」「探すことって面白いかも」「今日は風が違うな、空は何色かな」そんなきっかけの1つになりたい。フレキシブルな構成でヒントを散りばめます！例) バスケットボールで音楽 / スネア1台から何種類の音? / 未知のリズム / 観る音楽 など

*太鼓もマリンバも…シンプルな波動とともに、呼吸や鼓動、想いに寄り添う

元気でパワフルな音楽、それは打楽器のほんの一部。「揺らぎや間」に身を委ねる音空間を。何より大切なのはその時間、その空間を一緒に過ごすこと。例) 小学校や一般向けの他、特別支援学級や不登校の子供達、0歳~向けアプローチも(認定心理士、ヨガの資格有)

*地域文化や多種多様なコラボも大歓迎！作曲や演出も！

各地の伝統や生活には音があり、リズムがある。そのエッセンスを軸に唯一無二の創作公演。例) 地域の1日の音物語 / 伝統芸能や祭りを作品に / 口伝と音楽 / 絵画コラボ / 子供達と共演 など

自己PR

2010年の初おんかつから、音楽を見つめ直して人の繋がりに感謝する日々。特に、この2年は親戚のように繋がる各地の皆様とおんかつの先輩方や仲間とともに、今できるベストを！と試行錯誤の挑戦を繰り返してきました。そして今、どんなに物理的な距離があっても「温度感と距離感」「想い」は届くと確信しています。打楽器は、祭事や祈り、喜怒哀楽、どんな時代も人の生活の近くにありました。人とともに打破していくエネルギーを持っています。さあ、足音を響かせて！人を、明日を「ツナグ」一步を、一緒に踏み出しましょう！セーの！（ドンッ）

PROFILE

「観て、聴いて、感じる」多彩な音楽が魅力の打楽器奏者。幼少より国際文化交流を通して演奏経験を積む。武蔵野音楽大学卒業、特修科修了、同大学奨学生。第23回日本打楽器協会新人グランプリ、第1回岩城賞、第11回松方ホール音楽賞など受賞多数。国内外のコンサートで創造性豊かな音楽を届け、学校や地域でのアウトリーチ活動も行う。寄り添うアプローチから独創的な舞台演出まで幅広く、多種多様なコラボレーションや作編曲、プロデュースも多い。2018年リサイタルにて音のインスタレーションを演出。2019年ドイツ・ベルリン及びハンブルク公演に招聘。2020年岡本太郎美術館にて歴史的なバシエ音響彫刻の復刻演奏を行った。人や地域をツナグ Smile Music と、新しい身近な音楽提案 Next Music を立ち上げる。地域連携事業では企画WSから実現に至るまでのファシリテートも行う他、アウトリーチ研修の講師も務める等、後進の育成にも力を入れている。

これまで4枚のCDをリリースし、「Marimba Classics」が2011年間最優秀録音盤に選出、2021年「Marimba Smile ~涙のあとに」はレコード芸術誌をはじめ高い評価を得た。(公財)ソニー音楽財団や各種ホールとの連携による動画配信の新しい取り組みにも参加している。工藤昭二・美恵、吉原すみれ、石川武各氏に師事。世界的指揮者 Ray E. Cramer 氏より『素晴らしいテクニック、創造性、音楽的感性を活かし、卓越した力量を発揮している。』と評されている。メディカルハーブやヨガ、心理学など心身への造詣も深め、一人一人の呼吸に寄り添うような音空間も魅力。(一財)地域創造・公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。こおろぎ社(マリンバ)、REMO(ワールドパーカッション)、Protection Racket(ケース)、各エンドーサー。YOGA RYT200修了、認定心理士、ハーバルセラピスト。 <https://sayakanojiri.com/>

新野 将之

にいの まさゆき

パーカッション

埼玉県出身 埼玉県在住

【所属マネジメント】

株式会社東京コンサーツ

住所：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18

TEL：03-3200-9755 FAX：03-3200-9882

担当：西村 聡美 E-mail：nishimura@tokyo-concerts.co.jp



© FUKAYA Yoshinobu/aura Y2

やってみたいアクティビティとコンサート

コンサート

打楽器音楽をはじめ聴く方々にも楽しんでいただけるように、タンバリンやカスタネットなどの身近な楽器での凄技パフォーマンスや、アフリカの太鼓やマリンバなどの珍しい楽器の歴史や奏法など、実演とトークを交えつつ進行してゆきます。また、ボディパーカッションを用いた聴衆参加型のプログラムも積極的に行います。さらに、コンサートの後半では、ダンスやパントマイムなどを取り入れた最新鋭の打楽器音楽をご覧頂きたいと思っております。

アクティビティ

演奏を聴いて、タイトルを考えたり、イメージを紙に描いてそれを発表し合います。すると、同じ音楽を聴いているはずなのに人によって様々な考え方があることを実感できます。お互いの違いを認め合い、共感し合うことで、豊かな感性を磨くことができるプログラムをご用意します。また、手作り楽器や、身近な素材で音楽を作ってゆくアクティビティにも挑戦していきたいと考えています。

自己PR

打楽器はとにかく種類が多いです。ドラムセット、マリンバ、ビブラフォン、シンバル、ボディパーカッション……。私はそれら全てを演奏するマルチパーカッショニストとして活動しております。作曲活動も並行しており、絵本に音楽をつける等も可能です。

また、ダンスやパントマイムなどを取り入れた新しい表現を常に模索しており、積極的にプログラムに組み込んで行きたいと考えております。新しいこと、面白いことが大好きです！

PROFILE

埼玉県出身。国立音楽大学打楽器科を首席で卒業し矢田部賞を受賞。第81回読売新人演奏会に出演。PAS 国際打楽器コンクール（イタリア）、チェジュ金管打楽器国際コンクール（韓国）、日本国際打楽器コンクールにおいていずれも最高位を受賞。打楽器及びマリンバを上野信一、神谷百子、寺田由美、福田隆、百瀬和紀の各氏に師事。

業界でも珍しいスネアドラムに特化したデビューアルバム「スネアは唸り、そして飛翔する」は各雑誌や新聞に取り上げられ話題となった。

ソロを始め、オーケストラ、吹奏楽、室内楽、ミュージカルなど幅広いフィールドで活動しており、これまでに数多くのコンサート、レコーディングに参加している。

クラシック音楽にとどまらず、朗読やパントマイムなど様々な

ジャンルの芸術を取り入れた独創性あふれるステージを展開しており、テレビ朝日「あいつ今、何してる？」やラジオ番組「呼吸するクラシック」等のメディアにも度々出演している。

米国 HoneyRock 社から出版されている自作曲「蠢」が第17回イタリア国際打楽器コンクールの課題曲に選ばれる。また、同コンクールの審査員を務めるなどその活動は国内外で認められている。

吹奏楽団「HeartsWinds」、パーカッショングループ「PHONIXReflection」、パーカッションデュオ「NinoNina」、ファミリーコンサート企画「とことんトン！」に所属。

BlackSwampPercussion、ThunderboltPercussion エンターテインメントアーティスト。

ArtistsFile 86

益田 正洋

ますだ まさひろ

クラシック・ギター

長崎県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

ムジカキアラ

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田2-10-8-419

TEL：03-6431-8186 FAX：03-3495-1770

担当：土屋 由美子 E-mail：info@musicachiara.com



やってみたいアクティビティとコンサート

ギターを弾いてみよう！（子供たちに実際にギターを弾いてもらう）

なぜ音が出るんだろう？（音の出る仕組みを一緒に考えてみる）

どうやったら大きな音が出るんだろう？（音が聞こえる仕組みを試行錯誤してみる）

自己PR

ギターは老若男女、古今東西問わず最も人気のある楽器だと思います。

手軽に持ち運べて便利。そして誰でも簡単に弾けるようになります。

直接指で弦を触れて音が出るのも魅力です。

赤ちゃんを抱きかかえるように構えられるのもいいですね！

そんな愛おしいギターを通して、音楽を身近に感じられる体験を子供たちと出来ると嬉しいです。

PROFILE

長崎県生まれ。幼少時よりギターを始め、ジュリアード音楽院修士課程にて学ぶ。

クラシカルギターコンクールにて史上最年少で第一位。東京国際ギターコンクール入賞など、国内外のコンクールでも賞歴を重ねている。

多くの他楽器奏者との共演、ガラコンサートや音楽祭等でも客演。ロドリゴ生誕100周年記念コンサートにて海外デビューする。（財）東京オペラシティ主催のシリーズ「B→C」、ディズニー・オン・クラシックなどに招聘され、またスペイン・マドリッド王立音楽院でのリサイタルは絶賛を受ける。さらに美術史家の川瀬佑介氏と行う「音楽と美術を楽しむコンサート“ギターと絵画の交わるころ”」を全国各地で開催。その意欲的な活動は多岐にわたる。

発表したCDは約30枚におよび、ほとんどが月刊誌・レコード

芸術にて特選盤として紹介され、読売新聞、東京新聞、婦人公論など各メディアからも支持を集めている。

現在最も精力的に活動する日本を代表する実力派ギタリストである。

ホームページ：http://www.masahiromasuda.com/

松尾 俊介

まつお しゅんすけ

クラシック・ギター

京都府出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



© Takayuki Shimizu

やってみたいアクティビティとコンサート

●クラシックギターはちょうど良い。

本当は中学生でもデニムにTシャツで楽しめるはずのクラシックのコンサートも、敷居が高いという方がまだ多いのも事実。そんな時にちょうど良いのは、人々に身近なギターでしょう。生の演奏が気軽に楽しめる、そんなアウトリーチやコンサートをしたい。

●アクティビティ「名曲のひみつ」

人の心を鷲掴みにする「名曲」、どうして「名曲」なのでしょう？コンサートでもプログラムノートでも語られることのない名曲の名曲たる理由をアウトリーチで分かりやすく紐解きます。

●感性を視覚や文字から刺激するアクティビティ

実際のコンサートは「お客様」との対話の時間。しかし、アウトリーチでは演奏家と100年以上前に亡くなった作曲者の対話や、ギターや音楽の秘密を共有することで、演奏は何倍も敏感に面白く聴けるはず。

●コンサート

古今東西、ヨーロッパだけでなく日本や南米のタンゴまで幅広いレパートリーを持ち、老若男女に愛されるギターならではのバラエティに富んだプログラミングで、お客様に楽しんでもらえたら最高の喜びです。

自己PR

アウトリーチでも出会うことの多い年代、10歳の時に家の物置から出てきた1台のギターに触れた瞬間、私の人生が変わりました。自分からギターを弾き始め、地元のコンサートホールに自転車を通い、今は様々なところにギターの演奏をお届けしています。「ギター＝小さなオーケストラ」で、音楽の魅力を様々な角度からお伝えできればと思っています。

PROFILE

パリ国立高等音楽院ギター科を審査員満場一致の首席で卒業。2005年古楽と現代音楽に焦点を当てたファーストアルバム「ヴァリエ1」をリリースし、トッパンホールにてデビューリサイタルを開催。その後はHAKUJUギターフェスタ、ベオグラード国際ギターアートフェスティバル(セルビア)、サラエボの冬(ボスニア・ヘルツェゴビナ)、ギター上海2014(中国)などの音楽祭に招かれるほか、東京オペラシティB→C、東京春音楽祭「東博でバッハ」「ミュージアム・コンサート」シリーズ、ザ・シンフォニーホール主催「パトニリレーコンサート」等に出演。これまでに東京交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団等のオーケストラと共演し、ソリスト、室内楽奏者として、邦楽との共演や新作の初演など多彩な演奏活動を展開している。2016年に開催された武満徹没後20周年を記念したリサイタル「武満徹へのオマージュ」がNHK-FM「現代の音楽」で放送されたほか、バッハ作品をはじめ多数の編曲を手掛け、2019年には史上初のギター伴奏によるシューベルト「白鳥の歌」全曲演奏が

高い評価を得る。一般財団法人地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト。

ギターを渡部延男、福田進一、アルベルト・ボンセ、キャレル・アルムス、オリヴィエ・シャッサンの各氏に、古楽をエリック・ペロック氏に、室内楽をラスロ・ハタディ、上田晴子の各氏に師事。

CDは2008年マヌエル・ボンセ作品集「Varie4/Ponce Guitar Works」、2013年には自身がすべての編曲を手がけたバッハのリュート作品を中心とした「ギターが奏でるバッハの世界」、2015年「トリアエラ～ローラン・ディアンス作品集」、2016年「エキノクス～武満徹へのオマージュ」をリリース、いずれもレコード芸術誌特選盤に選ばれる。

松尾俊介 Web サイト：<http://shunsukematsuo.com>

片岡 リサ

かたおかりさ

箏・地歌三味線

大阪府出身 大阪府在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

箏や三味線というと、どうしても「堅苦しい」「近寄りがたい」イメージを持たれると思いますが、決してそうではないということをお一人でも多くの方に伝えたい、そして、実際の箏の音をナマで体感して頂きたい、いつもこの2つの思いを持って演奏しています。

子供たちは、箏の音にどんな反応を示してくれるんだろうか、箏曲や三味線音楽に距離を感じている人にこそ、一度、演奏を聴いて貰いたい！アクティビティという、楽器を身近に・身近に感じてもらえる空間で、箏や三味線に少しでも親しみを感じて頂けるよう、老若男女、様々な人々と様々な場所で接することが出来ればと思っています。

箏は、弾きながら歌を歌う「弾き歌い」もありますし、伴奏楽器の要らない「ソロ楽器」のひとつです。しかし、尺八などとの合奏は勿論ですが、私がこれまでも経験している、ピアノ・ヴァイオリン・フルートなどの洋楽器とのアンサンブルも素敵なのです。洋邦問わない楽器同士のコラボレーションで、より幅の広い音楽をお楽しみ頂けることと思います。

楽しく、そして難解ではなく、しかし音楽の「芯」は崩さないアクティビティやコンサートを、地域の皆様と創り上げたいと思っています。

一人でも多くの方と、音を通して触れ合うことが出来れば、こんなに幸せなことはありません。

自己PR

今までずっと演奏一筋でやってきましたが、もっと広い視野で箏・三絃を見つめ直す必要性を感じ、一念発起して大学院受験！大阪大学大学院で音楽学を専攻し、2015年3月に無事に修了しました。現在は博士課程で更なる研究を行っています。

学校の音楽教育での邦楽需要や、一般の方々への邦楽普及のための活動にも力を入れていて、大阪出身ならではのテンポ感あるお話と実演付きレクチャーを全国で展開しています。

生まれも育ちも大阪の私、根っからの楽しいこと好き、美味しいもの大好き。特に甘いものは主食で、全国各地の銘菓を食べ尽くすことが夢です！

PROFILE

大阪音楽大学卒業、同大学専攻科修了。幼少より箏・三絃を始め、1989年 日箏連全国箏曲コンクール児童の部第1位・朝日新聞社賞受賞。1990年 宮城道雄記念コンクール児童の部第1位受賞。1993年 日箏連全国箏曲コンクール一般の部第1位・大阪府知事賞受賞。1998年 宮城道雄記念コンクール一般の部第1位受賞。

大学在学中に飯森範親指揮/オペラハウス管弦楽団と協演し、2000年には「京都・国際音楽学生フェスティバル2000」に日本代表として選抜出演する。20歳の時に初ソロリサイタルを大阪・いずみホールで行い、好評により以後4回続ける。第3回目のリサイタルにおいて、平成13年度文化庁芸術祭<音楽部門>新人賞を、洋楽邦楽問わず史上最年少で受賞し、また、2018年に行った音楽活動20周年記念リサイタルでは平成30年度文化庁芸術祭<音楽部門>優秀賞を受賞するなど、伝統音楽の枠を超えた音楽性が、様々なジャンルで高く評価されている。花博「コスモス国際賞」受賞式典において皇太子殿下御前演奏。平成11年度 大阪府舞台芸術奨励新人に選出。平成13年度 文化庁新進芸術家国内研修員として研鑽を積む。平成14年度 大阪舞台芸術奨励賞を受賞。2007年「文化庁国際文化フォーラム」において、秋篠宮殿下・

妃殿下御前演奏。2010年 箏奏者として初めての出演である東京オペラシティ主催「B→C」公演の成果により平成22年度 大阪文化祭賞を受賞。また、2011年には初めての若手箏奏者による受賞となった第21回 出光音楽賞を受賞。

2007年3月には大阪フィルハーモニー交響楽団と世界初演の新作を協演、好評を博す。その他にも、『Disney on CLASSIC』の初公演においてディズニーの名曲を東京フィル・大阪センチュリー響と共演するなど多くのオーケストラと協演、洋楽器とのアンサンブルや現代作品にも力を入れている。

また「歌」にも定評があり、箏曲の古典「地歌」だけでなくベルカント唱法での弾き歌いも行い、関西歌劇団のオペラ公演にも出演している。国際交流基金の派遣による大洋州コンサートツアーをはじめ、海外での演奏も数多く、現地メディアからも高い評価を得ている。

学問の観点からも音楽を学び、2015年大阪大学大学院文学研究科(音楽学)修了、現在博士後期課程在学中。専門は日韓伝統音楽比較。大阪音楽大学特任准教授、同志社女子大学・兵庫教育大学・京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター非常勤講師、宮城社師範。

藤重 奈那子

ふじしげ ななこ

箏・地歌三味線

大阪府出身 大阪府在住

【所属マネジメント】

株式会社東京コンサーツ

住所：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18

TEL：03-3200-9755 FAX：03-3200-9882

担当：^{くじめ} 蘭目 幸司 E-mail：kujime@tokyo-concerts.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

◇アクティビティ

鑑賞形式ではなく、観客とのコミュニケーションを大切にしたいです。敷居を感じる邦楽ではなく、純粋に「音」を楽しんでもらう空間を目指します。

【小中学生対象】

子どもたちと時間を過ごす中では、予想外の反応が沢山あります。私自身、公演毎にアイデアが湧き、新しい世代へ伝えるやりがいと魅力が尽きません。今後も力を入れたい活動です。

【大人対象】

生音で聞く機会は少なくなってしまう邦楽ですが、やはりその繊細な音色は身近で見ないと分からないことが沢山あります。伝統的な部分と変化し続ける部分を、生の言葉と音で体感してもらいたいです。

【主にやりたい内容】

学校公演・老人ホーム・体験ワークショップ・教員への指導

◇コンサート

箏曲が持つ幅広い楽曲と特有の音色だから出来る表現を魅せていきたいです。また、その地域での親和性を大切に、私らしいプログラムと演奏を多くの方に届けたいです。

自己PR

私の信条は、「まずはやってみよう！」です！

もちろん悩む時もありますが、挑戦することで見える世界があると思っています。

性質としては、色々なことに興味があるタイプです。自分らしい演奏を届けることが1番好きですが、HPやチラシも自分自身で作ったり、企画の進行や舞台全体を考えたりするのも好きです。

各地へ邦楽の音色を届け、美味しいものをたらふく食べたいです！

PROFILE

1996年生まれ。

10歳より箏、12歳より地歌三絃を深海さとみ氏に本格的に学び始める。

2015年 東京藝術大学音楽部邦楽科生田流箏曲専攻へ入学。在学中も邦楽器の合奏だけではなく、洋楽器や美術とのコラボレーションなど様々な経験を積む。

2019年 皇居内桃華楽堂にて御前演奏を務める。その後、同大学院音楽研究科修士課程に進学。

2022年 修士論文「箏協奏曲における作曲法ならびに奏法についての一考察～《吉越調箏協奏曲》を中心として～」を執筆し、修了演奏会にて大学内有志オーケストラと共演。11月には「齋藤一郎とアポロ室内管弦楽団プレミアム・クラシックコンサート vol.2」にて《箏とピアノ、弦楽オーケストラのための「コナコナ蝶々」》のソリストを務める。

現在、様々な企画運営、学校公演やアウトリーチに取り組み、東

京と大阪を中心として全国各地で演奏活動や指導を行う。

宮城社教師。箏曲宮城会、同声会、森の会、深海邦楽会各会員。深海合奏団、和楽器集団「鳳雛」、和楽器オーケストラ「あいおい」、箏アンサンブル「といろ」メンバー。NHK・フジテレビ・足立区J:COM等に出演。

<コンクール受賞歴>

2008年、全国小・中学生箏曲コンクール【小学生の部】銀賞。宮城道雄記念コンクール【児童の部】第3位を受賞。

2013年、福井県音楽コンクール【邦楽部門】福井県教育委員会賞を受賞。

2017年、宮城道雄記念コンクール【一般の部】第3位を受賞。

2019年、K邦楽コンクール【現代部門 一般】特別優秀賞（第1位）。

2020年、利根英法邦楽記念コンクール【アンサンブル部門】奨励賞を受賞。

川田 健太

かわだ けんた

箏・三味線・唄

群馬県出身 神奈川県在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp

岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

◇日本の楽器はカッコいい！

箏や三味線の演奏を生で聴いて、生で見て「日本の楽器はカッコいい！」と多くの人に思ってもらえるようにという思いで演奏をしています。

また、ピアノやヴァイオリンと違い、箏では13本、三味線では3本という限られた弦と音の数の中で、箏や三味線にしか出せない「1音」や「旋律の美しさ」の魅力をもっと多くの人に聴いて、肌で感じてもらいたいと思い日々活動しています。

◇こんなところでコンサート？

これまでに140年以上前に建てられた蔵、洞窟、神社…など様々な場所で演奏してきました。音楽+〇〇という地域に密着した親しみやすいコンサートを皆さまと創り上げたいと思っています。

箏と尺八などオーソドックスな組み合わせ以外にも、ヴァイオリン・フルート・ピアノ・ギターそして演歌歌手との異色のコラボレーションを行ってきました。日本の伝統音楽に触れるための入口になればと考え、演奏しています。

自己PR

古典と言われる伝統的な曲はもちろん、現代に作られた曲、J-POP、ジャズなど、箏、三味線を一つの「音楽」として認識するため、様々なジャンルを演奏してきました。

日本の楽器、音楽を使った、楽器を触ったことがない人でも参加できる「邦楽ワークショップ」やアウトリーチの活動にも力を入れています。

「カッコいい！」「楽しい」と感じてもらえる音楽をお届けします！

PROFILE

群馬県前橋市出身。

7歳より山田流箏曲を、9歳より三味線を習い始める。

古典作品はもちろん、山田流独自の力強いタッチを活かし、ポップスやジャズ、演歌などをフルートやピアノ、ヴォーカルなどとともにジャンルを超えて共演するマルチなアーティストとして活躍している。

2021年11月に川田健太×三谷月菜～箏ヴァイオリンDUOリサイタルを開催。

地域に密着した邦楽普及活動のため、川崎市各区の社会福祉協議会の施設での演奏活動を行い、箏や三味線の音色を届けている。

2023年2月より、平塚八幡宮主催「ひらつか伝統文化教室」の箏講師を担当。

その他、日本の音楽との接点を作るためのコラボイベントなどを多数主催。

日本の伝統楽器や音楽を利用した「邦楽ワークショップ」を学び初めて楽器に触れる人でも日本の音楽に楽しんでもらえるよう活動中。学校公演やアウトリーチ活動も精力的に行なっている。洗足学園音楽大学現代邦楽コース在学中。第33回国民文化祭・おおいた2018出演。地域音楽コーディネーター(音楽文化創造)。令和4・5年度公共ホール邦楽活性化事業 登録演奏家(地域創造)。

これまでに箏・三絃を櫻田晴波、中彩香能に、十七絃を石垣清美に師事。

Twitter：KawadaKenta

Instagram：syasyatenkawada

棚原 健太

たなはら けんた

歌三線

沖縄県出身 沖縄県在住

【所属マネジメント】

株式会社東京コンサーツ

住所：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18

TEL：03-3200-9755 FAX：03-3200-9882

担当：くじめ 蘭目 幸司 E-mail：kujime@tokyo-concerts.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

◇アクティビティ

沖縄の音楽の特徴である“音（音楽的要素）”と“歌（文学的要素）”の2つに焦点をあて、沖縄の音楽を聴きながら紐解くプログラムを提案いたします。

★“音”で沖縄を感じよう！

・土着の音楽を聴いてみよう ・音を奏でている楽器の正体に迫ろう ・琉球音階で〇〇弾いてみた etc.

★“歌”で沖縄を感じよう！

・琉歌（りゅうか）de 自己紹介！

・即興！みんなでオリジナル口説（くどうち）作りませんか etc. ※即興で作詞後、実際の生演奏で披露

◇コンサート

沖縄の土着音楽（琉球古典音楽／沖縄民謡 など）の演奏のほか、三線をはじめとした沖縄の楽器紹介、琉球音階を用いた演奏コーナー等、沖縄の音楽をできるだけシンプルに、楽しく感じられるような構成にしたいと考えています。また、地域の風土や文化の特色をいかしたプログラム作りなどにも積極的に挑戦し、その地域ならではの唯一無二のコンサート作りを目指したいと思います。

自己PR

幼い頃から色々な音楽を聴くことが好きでした。学校の音楽の授業はいつもワクワクしていましたし、大学院時代は「題名のない音楽会」をほぼ毎週見ていたり、どちらかというとダイレクトに音楽を感じることが好きです。私が生まれた沖縄は「歌と踊りの島」と称されるほど芸能が盛んな地域で、ゆったりとした時間のなかで育ったせいか人柄が柔らかいとよく言われます。

PROFILE

沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻卒業、同大学院琉球古典音楽専修修了。実技、学術のともに琉球古典音楽を学ぶ。

国立劇場おきなわ組踊養成者研修（第四期生）では、人間国宝をはじめとする講師陣から国指定重要無形文化財「組踊（くみおどり）」の地方実技等を学ぶ。

2019年沖縄タイムス伝統芸能選考会 三線の部 グランプリ受賞。現在は、国立劇場おきなわ主催公演への出演他、県内外での琉球芸能公演、コンサート等に出演。所属する沖縄伝統組踊「子（しー）の会」では、文化庁主催「文化芸術による子供育成推進事業（巡

回公演事業）」にて組踊の普及活動も行なう。

2022年には（一財）地域創造 公共ホール邦楽活性化事業の登録演奏家に選出され、事業初の琉球古典音楽演奏家として派遣地域でのアウトリーチ、ホール公演を実施。

琉球古典音楽野村流保存会 教師（比嘉康春に師事）。国指定重要無形文化財「組踊」地方（三線）伝承者。そのほか、自らも運営するYouTubeチャンネル「琉球芸能活動中（略称：リュウカツチュウ）」では約9,000人の登録者があり、情報発信活動にも取り組んでいる。

福島 青衣子

ふくしま せいこ

ハーブ

神奈川県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

☆グランドハーブ、アイリッシュハーブ、サウルハーブ、の大小のハーブを使い、ルネサンスから現代音楽、即興、日本や世界の民謡まで変化に富んだ楽しいプログラムを。

☆楽器の仕組みについて分かりやすく説明。「弦に色がついているのは？」「ペダルが7つもあるのはなぜ？」

☆そのときに感じたことを表現する即興演奏。指で弾くだけでなくさまざまな器具を使うことで、思いがけない音が出せ、ハーブの可能性を広げます。絵や彫刻、映像、ダンス、詩や物語などとのコラボレーションも。

☆ハーブを弾いてみよう。

☆普段歌っているお気に入りの歌をハーブの伴奏で歌ってみよう。

☆「輪ゴムハーブ」

タッパーやお菓子の缶などにいろいろな長さの輪ゴムをかけるだけで、手作りハーブの出来上がりです。一緒に演奏しながら、高い音や低い音になる仕組みも体感。

皆様のリクエストやアイデアを取り入れ、楽しい音楽の時間を作りたいと思います。他の楽器（管、弦、打楽器）とのアンサンブルでは違った魅力が楽しめますし、表現の幅が広がります。共演の機会もぜひ実現させたいと思っています。

自己PR

弓のつるをはじくところから始まったと言われる原始的な楽器ハーブ。このハーブの持つさまざまな可能性や魅力を多くの方々に紹介したいと思います。音楽を身近にそして気楽に楽しみ、個性を大切にフランスで6年間生活したことは、私にとって貴重な経験でした。また北欧や東欧、アフリカなどに滞在し、自分が今まで持っていた価値観や、常識がまったく通用しないことを知りました。けれどどの国でも感じたのは「音楽で人と仲良くなれる」ということです。このダイレクトなコミュニケーション手段を使って人とふれあっていくことが、常に私の目標になっています。

PROFILE

10歳よりハーブを吉野篤子氏に師事。

1999年早稲田大学第一文学部心理学専修卒業。同年フランス・リヨン国立高等音楽院に入学し、ファブリス・ピエール氏に師事。

2001年パリ・シャルバンティエ・コンクールでルーセル賞受賞。

2002年マドリッド・ルドヴィコ国際ハーブコンクール第3位受賞。

2003年リヨン国立高等音楽院首席卒業。同大学院入学。在学中、即興演奏のグループや現代曲のアンサンブル「L' Atelier du.XXeme」に所属。ハーブ、パーカッション、コラ（アフリカの伝統楽器）、歌からなるグループKHAPSを結成しフランス各地で演奏。

2004年アフリカのガボンで開催された「国際弦楽器フェスティバル」に参加、またフィンランドの「クフモ室内楽フェスティバル」でベリオの「セクエンツァ」などを演奏。

2005年リヨン国立高等音楽院大学院卒業。リヨン、東京にてリサイタルを開催。セネガルのアベネ音楽祭に参加、ダカールなどで演奏。

2006、2007年サイトウキネン・オーケストラに参加。

2007年NHK-FM「名曲リサイタル」に出演。スウェーデン、ポーランドでリサイタルを開催。

現在、日本、フランスでソロ、室内楽、オーケストラなど幅広く活動を行っている。

小林 史真

こばやし しま

ハーモニカ

東京都出身 イギリス・バッキンガムシャー在住

【所属マネジメント】

株式会社プレリューディオ

住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6
昭和音楽大学北校舎内

TEL：044-953-2105 FAX：044-955-5724

担当：森 恭子 E-mail：mori@preludio.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

1. 地域の特性に合わせたワークショップ：学校訪問や地域ならではの建築物等での演奏だけでなく野外で楽しむ音楽。音楽の持つ根本的な「力」を届けられるような病院・施設訪問演奏。
2. 国際的な拠点を生かしたアクティビティ：今や私たちの生活に不可欠なものとなったオンラインコミュニケーションを長所としてとらえ、イギリス発進のワークショップを取り入れる。その後に現地入りして参加者と対面し、音楽を共有するまでの過程を楽しむ。
3. 地域主導の音楽作品：開催地に関連した物語やテーマを選び、子供（参加者）と共に5分程度の音楽作品を創作する。受け身の音楽ではなく参加者もクリエイターとして音楽を経験し、コンサートで発表する機会。
4. 最終日コンサート：クロマチックハーモニカの作品を中心にした親しみやすいプログラム。ハーモニカの祖先である日本の伝統楽器：笙のデモンストレーションを交えて東西の音楽について理解を深める。

自己PR

子供時代に幸運だったのは豊かな音楽の原体験を持つ機会と、自ら音楽表現をする方法（Music literacy）を育む環境に恵まれたことだと思う。それは選ばれた人だけの特権ではなく、日々の暮らしの中に見つけられるものだ。2000 - 2001 年度活性化事業では演奏家の視点からのプログラムだったが、その経験を経た上で次の世代を担う子供たちに音楽を繋ぐことに焦点を当て、またイギリス拠点を長所として活かせるような国際的なプログラムを作りたい。

PROFILE

クロマチックハーモニカを崎元讓氏、トミーライリー氏に師事。1995年「ワールドハーモニカチャンピオンシップス」に出場、クロマチック部門で優勝するとともに全部門の中からワールドチャンピオンに選ばれた後、1996-97年に文化庁海外芸術家派遣研修員として渡英し、トミーライリー氏の個人指導を受ける。帰国後よりソリストとしてリサイタル、音楽祭、テレビ・ラジオに出演する他、芝居や語り・絵本の音楽を多く手がける。この間CDフォンテックより「Golden Girl」「Chromatic!」をリリース。公共ホール音楽活性化事業では子供から大人まで、自由な発想で音楽を五感で味わうワークショップを積極的に行う。

2003年より英国在住、演奏活動を一時停止し子育てに専念する傍ら、社会科学（および心理学的研究）の優等学士学位（2009 - 2015 The Open University）、コダイ法に基づいた音楽教育 Certificate（2012 - 2014 Roehampton University）を取得し、

人々の暮らしに寄り添う音楽の在り方を模索する。2017年より、HarmonicaUKの招きにより、クロマチックハーモニカセミナー講師。2018年 The Third Orchestra プロジェクトにハーモニカ奏者として参加（Barbican Centre）。

2020年よりバッキンガムシャー音楽トラストに所属し、演奏家また講師として地域に根ざした音楽教育に携わる。講師として提携する学校での個人レッスン（ピアノレッスンを含む）を軸に、特別支援学校の生徒を対象にした継続的な音楽ワークショップ、音楽祭の一環として開催される音楽ワークショップのサポート等に携わる。後進指導に加え、人の心に響く不思議なクロマチックハーモニカの魅力を活かした演奏活動を行なっている。

ホームページ：shimaharmonica.com

竹内 直子

たけうち なおこ

ハーモニカ

神奈川県出身 ドイツ・トロッシンゲン在住

【所属マネジメント】

合同会社 MIO 音楽事務所

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-5 内田ビル 203

TEL：03-3713-5718 FAX：03-3713-5718

担当：増田 宏昭 E-mail：mail@miomusik.net

小玉 由貴 E-mail：artskodama@gmail.com



やってみたいアクティビティとコンサート

ハーモニカという馴染みのある楽器を使うことにより、普段クラシックの演奏会には足を運ばない方にも、気軽にコンサートに来て頂けるきっかけを作れればと思っています。また自分ではコンサート会場へ行く事が出来ない方のもとに出向き、生の演奏を楽しんでいただくなど、自分の演奏によって、いろいろな人の日常の中のホッとできる空間を提供できればと願っています。

当たり前の事ですが、音楽を聴く時にはまず音のない環境が必要です。普段スーパーマーケットなど、街中のあちこちで私達が（なかば強制的に？）聴かされている BGM などの音に慣れてしまっている事は怖い事だと思っています。音を聴かされていること自体、無意識になるかもしれない中、自分で集中力とともに音を聴くという事は特に小さな子供たちにとっても、とても大切な事だと思います。すぐ目の前の同じ空間に生まれてくる音を聴くという、本当はとても貴重な時間を演奏を通じて一緒に共有できたらと思います。

自己PR

「へえー、ハーモニカですか？」とよく言われる。（この「へえー」はどういう意味だろう？）このハーモニカという楽器をもっとたくさんの人に知っていただき、（出来れば好きになっていただき）、また歴史が浅いこの楽器に秘められた可能性をさらに広げていきたいと思っています。

「隣の人に音楽を」…人生の中で出会える人の数は限られています。そんな中、音楽を通じて偶然隣り合わせになった人と、良い時間を分かちあえる事を願っています。

PROFILE

神奈川県生れ。4才からピアノを故永野月子氏、鈴木重夫氏に師事。8才よりハーモニカを故岩崎重昭氏に師事。

1988年 F.I.H. ジャパン・ハーモニカコンテスト複音ハーモニカ部門第一位。

1991年 世界ハーモニカコンテスト（アメリカ）クロマティックハーモニカ / ジュニア部門第一位。

1992年、94年 F.I.H. ジャパン・ハーモニカコンテスト クロマティックハーモニカ部門第一位。

1994年より、ドイツ・トロッシンゲン市 ホーナー・コンセルヴァトリウムに留学。

クロマティックハーモニカを和谷泰扶氏に師事。在学中の1997年 世界ハーモニカフェスティバル（ドイツ）で第一位。

1999年 優秀な成績を持って卒業。帰国後、毎年リサイタル開催の外、日本各地でリサイタル、オーケストラとの共演、アンサ

ンブル等で活躍している。

2005年7月～8月韓国ソウルでの2回公演など海外でも活躍、ドイツで行われる「World Harmonica Festival」や香港で行われる「Hong Kong International Chromatic Harmonica Competition」などの国際コンテストの審査員も務める。

2014年よりドイツ、トロッシンゲン市 ホーナー・コンセルヴァトリウムにてハーモニカ科講師を務める。2019年よりドイツ、ハーモニカ連盟主催のワークショップを毎年開催。2020年ドイツ、バーデン・バーデン・サロンオーケストラのニューイヤーコンサートにゲストとして出演、ドイツ、フランスでの計8回の公演は大好評であった。

山本 奈央

やまもと なお

オカリナ

大阪府出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp

岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp



© Shigeto Imura

やってみたいアクティビティとコンサート

コロナ禍以降改めて思うこと。

最近特に感じるのは、コンサートで涙される方の多いこと…。拍手の熱がすごい、その響きに毎回私も感極まってしまうほど。オカリナは良くも悪くも「高級感」のない素朴な雰囲気楽器。だからこそその生音は、人の心に入っていきやすいのかなと改めて感じています。コンサートもアウトリーチもできる限り生で直接お届けしたいことはもちろんですが、配信や動画作成もひととおり経験してきましたので環境が整えば活用していける選択肢を持ち、届けること・つながることを絶やさずこの時代と一緒に乗り越えられるといいなと思っています。

【アウトリーチの手法・一例】

●音を聴いてオカリナの大きさを当てるクイズ（幼～高学年）

たくさん種類があるオカリナ。音を聴いてオカリナの大きさを想像してみよう…特大オカリナの登場に子どもも大人もびっくり！

●触れて感じる（高学年～）※状況に応じて開催

音が鳴るしくみのお話のあとに実際に音を鳴らした状態でオカリナに触れてもらい、中に渦巻いている空気の振動を触れて感じてもらう体験…「おおうっ」となってニヤッとしてくれます！音をさわっているような感覚。

ご担当の方と相談しながらワークショップなども開催しています。

ex.) オカリナ作り体験WS…制作者をお招きし半日ばかりで制作体験（高学年以上向き）

オカリナ演奏体験WS…体験用プラスチックオカリナ（40本程）を貸出&レクチャー（高学年以上向き）※コロナ禍中は休止

自己PR

『土でできた素朴な楽器=オカリナ』は、未来に向かって生きている！

みんなが何となく知っているオカリナ…そのオカリナで演奏できる世界がこんなに広いものだったのかと、視野や意識がググッと広がる瞬間を音とともに感じてもらえるといいなあとと思っています。一方「癒し」もとても大切な役割です。対象や環境によってそのバランスはとても重要になりますが、クラシック以外の歌謡曲やジブリの作品なども大切にしてお届けしています。また、オカリナは楽器の歴史としてはとても浅く（約150年）楽器も楽曲も現在進行形で進化中です。この素朴な楽器の未来への可能性（ロマン）も感じて頂けると嬉しいです。

PROFILE

大阪府出身。幼少よりエレクトーンやピアノを通して幅広く音楽に親しむ。関西大学在学中、同大学交響楽団に所属しフルートを始める。卒業後、介護スタッフとしてデイサービスで勤務する中で音楽の時間を担当し、利用者様からのリクエストでオカリナと出会う。その後本格的に取り組みようになり、2012年より1年間山梨県へ移住、オカリナ奏者大沢聡氏の元で研鑽を積む。翌年大阪へ戻りオカリナ奏者としての活動を本格開始。2014年より大阪府河内長野市立文化会館（ラプリーホール）主催のソロコンサートやアウトリーチに参加。クラシックの曲目を中心に、童謡唱歌や映画音楽などのなじみ深い曲目も多数取り入れた幅広く多彩なレパートリーが好評である。2017年より拠点を東京に移し、全国的に活動を広げる。学校や福祉施設などへのアウトリーチ事業にも積極的に参加し対象により伝え方を工夫したプログラム作りにも力を入れている。またオカリナのための新曲委嘱にも積極的

に取り組み、未開拓な部分も多いオカリナの可能性を伝えている。ソロアルバム『めぐり逢い』（オカリナ&ハーブ）をリリース。公共ホール音楽活性化支援事業・登録アーティスト。ピアノ、ギター、ハーブ、ダンス、オカリナアンサンブル等との共演作品を“オカリナ奏者山本奈央 YouTube チャンネル”からも創意配信中！

山本奈央オフィシャルブログ <http://ameblo.jp/ocarina-nao/>

デュエットウ かなえ&ゆかり

ピアノデュオ

木内 佳苗 きうち かなえ
香川県出身 東京都在住
(ピアノ)

大嶋 有加里 おおしま ゆかり
香川県出身 東京都在住
(ピアノ)

【所属マネジメント】株式会社プレルーディオ

住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6

昭和音楽大学北校舎内

TEL：044-953-2105 FAX：044-955-5724

担当：森 恭子 E-mail：mori@preludio.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

アウトリーチでは子供達に全身で音楽を感じてもらい、創造力を最大限に引き出せるようなプログラムを考えています。私たちの専門としている1台のピアノを2人で演奏するスタイル「連弾」を中心に他の鍵盤楽器も使用して鍵盤楽器の魅力伝えていきます。その中でも大きな特徴として「音の宅配便」として訪れた町のオリジナル曲を発表しています。その町を訪れて町の曲を作曲して、音楽を通じて子供達に自分達が住んでいる町のことをあらためて考えてもらったり、曲のイメージやタイトルについて感じてもらえるような機会になるように構成しています。

そしてコンサートでは、子供たちの考えたタイトルを発表してプレゼントしています。今までに作った曲は日本全国30曲以上。出来上がった曲は今では発展して合唱曲となり、吹奏楽曲となり、また地域のコンサートホールの開演ベルとなって地域の皆さんに親しまれています。

出来上がった曲はその場限りでなく地域活性化として役立てて頂いています。

自己PR

5才の時に「ゆかり」が発表会で演奏していた「いいことがありそう！」という曲を聴いて憧れて同じ教室でピアノを習い始めた「かなえ」。

そんな幼馴染の2人だからこそ出せる連弾の絶妙な一体感。今度は是非「いいこと」を皆さんの町に届けに行かせて下さい。そして、あなたの町の曲を作らせてください。

あなたの町に「いいこと」がありますように！

PROFILE

5才からの幼なじみである木内佳苗&大嶋有加里によるピアノデュオ。

東京音楽大学、英国王立音楽院卒業。ピアノデュオ演奏家資格ディプロマを取得。留学中にイギリス、ドイツ、ハンガリーなどヨーロッパ各地で演奏し、国境を超えた賞賛を受けている。1998年ブルガリアで行われた第3回「Music & Earth 国際器楽コンクール」ピアノアンサンブル部門で第1位受賞。巨匠ジャン・フルネの指揮のもと日本フィルハーモニー交響楽団と共演、他オーケストラとの共演も多数。楽譜「踊る連弾！歌う連弾！」他、多数を音楽之友社より出版。「いいことがありそう！」「ボレロ！！」他、今までに多数のCDをキングレコード、クリエイティブコアよりリリース。

イギリスにて「ジャパン2001」ファスティバルにて招聘演奏。キューバ大使館の招聘によりキューバの高名なアマデオ・ロルダ

ン劇場にてコンサート。2018年、新刊楽譜「連弾バイブル」を音楽之友社より出版。同年、ニューヨークでのピアノ連弾公演を成功させるなど今、最も注目を集めるピアノデュオである。日本全国各地を廻り「ご当地曲」を作曲する「音の宅配便」も好評。自身の故郷である香川県高松市の観光大使を務める。

オフィシャルHP <http://www.duetwo.com/>

公式ブログ <http://ameblo.jp/duetwo/>

ピアノデュオ ドゥオール

ピアノデュオ (1台4手連弾及び2台ピアノ)

藤井 隆史 ふじい たかし
千葉県出身 埼玉県在住
(ピアノ)

白水 芳枝 しらみず よしえ
兵庫県出身 埼玉県在住
(ピアノ)

【所属マネジメント】株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



©SHINISHIKAWA

やってみたいアクティビティとコンサート

ピアノ1台での4手連弾から、2台ピアノのシンフォニックな夢の世界まで、二人のピアニストのエネルギーで、音楽の世界を旅していただきます。

プログラムの一例：

【4手連弾】

「踊る心」人間の生きる基“鼓動”を軸とした、舞曲中心のプログラムです（マ・メール・ロア、仮面舞踏会、スラヴ舞曲集、動物の謝肉祭、ハンガリー舞曲集より）。

「生きる喜び！」サン＝サーンスの動物の謝肉祭から感じられる色の世界、言葉の世界を自由に描いて頂き、「象」「白鳥」で身体を使って音楽を感じる。

「作曲家自編のオーケストラ作品で、聴かせたいライン、浮かび上がらせたいサウンドをよりクリアに」

オーケストラ作品からのピアノデュオへの自編作品は大変多く、デュオ結成時からライフワークとしております（ブラーム

ス：大学祝典序曲、ドヴォルザーク：交響曲、グリーグ：ペールギュント組曲、スメタナ：モルダウなど）。

ピアノデュオからオーケストラの響きを体験でき、それはオーケストラを頻りに聴けなかった100,200年前の生活にタイムスリップする感覚です！

【2台ピアノ】

「あの名曲を2台ピアノで～ショパン幻想即興曲、子犬のワルツ2台ピアノ版～」世界初録音をし、各地で好評を博すこの作品で、今まで感じたことのない音世界を繰り広げます！

「ピアノは楽器の王様」ベートーヴェンの第9、バーンスタインシンフォニック・ダンスなどのオーケストラ作品や室内楽作品をレパートリーとする私達が、2台ピアノならではの、唯一無二のハーモニーをお届けします。

これまで600を超えるステージを経験させて頂いておりますので、プログラムはご希望に応じて、それぞれの土地オリジナルのものが可能です！

自己PR

ピアノデュオの草の根運動を全国でさせて頂いている。そんな気持ちです。

ピアノデュオの拡がり、可能性、輪、感動を音で浴びていただき、いつかのご縁に繋がればと思っています。

PROFILE

～ドゥオール～ 2人が解き放つ 光のハーモニー

これまでの850近い演奏活動と並行し、雑誌AERA、NHK Eテレ「天才てれびくんYOU」出演、音友web「ONTOMO」連載、彩の国さいたま芸術、フェニーチェ堺でのワークショップ、YouTube「おうちドゥオール」などコロナ禍もピアノデュオをより身近なものへと前進させるドゥオール。

藤井隆史：東京藝術大学大学院修了。文化庁、DAAD奨学生としてドイツ・マンハイム音楽大学大学院に学び、国家演奏家課程及びピアノデュオ科最優秀修了。
これまで東京芸術大学、武蔵野音楽大学、洗足学園音楽大学大学院講師を歴任。

白水芳枝：東京藝術大学卒業。野村文化財団、DAAD奨学生としてドイツ・マンハイム音楽大学大学院に学び、国家演奏家課程（ソロ）及びピアノデュオ科最優秀修了。

これまで共立女子大学、国立音楽大学、洗足学園音楽大学大学院講師を歴任。

'04年デュオ結成後、国際的な賞を数多く受賞。以後の活動は聴衆や音楽誌から高い評価を受けている（リリースした多くのCDがレコード芸術誌特選盤選出、'18レコードアカデミー賞ノミネート）。近年ドイツツアー、シンガポールでのマスタークラス&リサイタル、アメリカ・マイアミPiano Slam13アーティストとしてプロジェクト参加など海外での活動も展開中。

'21年には8枚目CD「Duo Energy」をリリースし、東京、名古屋、大阪、岡山での記念リサイタルを大好評のうちに終えた。

公式サイト：<http://www.yoshie-takashi.com>

公式ブログ：<http://ameblo.jp/yoshie-takashi/>

ドゥオールオンラインショップ：<https://duor.buyshop.jp/>

Duo Yamaguchi

デュオ・ヤマグチ

ピアノ&チェロ

山口 博明 やまぐち ひろあき 山口 真由美 やまぐち まゆみ
大阪府出身 兵庫県在住 兵庫県出身 兵庫県在住
(ピアノ) (チェロ)

【所属マネジメント】大阪アーティスト協会

住所：〒530-0041 大阪市北区天神橋 3-3-3

南森町インカワビル 507

TEL：06-6135-0503 FAX：06-6135-0504

担当：西村 典子 E-mail：artists@gol.com



やってみたいアクティビティとコンサート

～食事を楽しむように、音楽も味わっていただきたい～

○オードブル○

ドラマ・CM・映画と、いろいろなところで使われているクラシック音楽。

まずは有名な曲を、ひと口サイズで味わってみませんか。

○さまざまなテイストにアレンジ○

地元の伝統的な音楽などをとに編曲いたします。

ひと味違ったサウンドをお楽しみください。

○コラボレーション○

朗読、紙芝居とも共演いたしました。

○シェフの解説○

レストランのカウンター席では、ついシェフの手さばきに目をうばわれてしまうものです。

楽器や音楽の秘密もお伝えいたします。

○みんな音楽家○

身近な楽器で一緒に演奏しましょう。教育大学で合奏のクラスも担当している博明には、音楽室にある楽器のことなどもおまかせください。

例えば、小学校低学年教材にも使用されることの多い“鍵盤ハーモニカ”。みんなが大好きになるような、あっと驚く演奏も披露しますよ。

自己PR

親しみと楽しみにあふれる出逢いは、ともに心優しくなれるということをみなさまから教えていただきました。みなさまの想いと、ピアノとチェロのデュオで奏でる私たち夫婦の調べが、ひとつになるひとときを。

PROFILE

Duo Yamaguchi (山口博明&山口真由美)

フランスおよび日本において、C. イヴァルディ氏に師事。

1999年 大阪中央ロータリークラブ創立15周年記念室内楽コンクール、入賞。

2001年 第1回 未来の巨匠コンサートオーディション、金賞。

2003年 第24回 草津夏期国際音楽アカデミーにおいて、奨学金を得る。

2005年 第6回 日本アンサンブルコンクール、最優秀演奏者賞。

山口 博明 (やまぐち ひろあき / ピアノ)

京都市立芸術大学音楽学部卒業。音楽学部賞受賞。同大学大学院音楽研究科修了。大学院賞受賞。ピアノを故 宮田直子、大野順子、志水英子、田隅靖子の各氏に、作曲を具志堅清一氏に師事。

第15回 PTNA ピアノコンペティションF級(高3以下) 全国大会第2位。第4回 吹田音楽コンクールピアノソロ部門第2位。第1回 堺国際ピアノコンクール第2位。第12回 園田高弘賞ピアノコンクール、園田高弘賞(第1位)受賞。第10回 宝塚ベガ音楽コンクールピアノ

部門第1位、及び特別賞受賞。第68回 日本音楽コンクールピアノ部門第2位、及び三宅賞受賞。第14回 ショパン国際ピアノコンクール、参加者ディプロマ賞受賞。第19回 青山音楽賞受賞。

京都教育大学教育学部音楽科教授。京都市立芸術大学・相愛大学音楽学部非常勤講師。

山口 真由美 (やまぐち まゆみ / チェロ)

京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学大学院音楽研究科修了。チェロを故 野村武二、野村朋亨、上村昇、河野文昭の各氏に、指揮をY. バジエ氏に師事。

第2回 KOBE 国際学生音楽コンクール、兵庫県文化協会賞受賞。武生国際音楽祭'98にて、アブローズ賞受賞(Vn.&Vc.)。'99いしかわミュージックアカデミーにおいてIMA 音楽賞受賞。

翌年、奨学生として米国コロラド州アスペン音楽祭に派遣された。これまでにソリストとして、オーケストラとドヴォルザーク：チェロ協奏曲、ハイドン：チェロ協奏曲第2番、ブラームス：二重協奏曲を共演。

Dual KOTO × KOTO

デュアル コトコト

箏デュオ

山野 安珠美 やまの あずみ 山口県出身 東京都在住
梶ヶ野 亜生 かじがの あい 鹿児島県出身 鹿児島県在住

【所属マネジメント】株式会社プレルーディオ

住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6

昭和音楽大学北校舎内

TEL：044-953-2105 FAX：044-955-5724

担当：森 恭子 E-mail：mori@preludio.co.jp



© 橋本直己

やってみたいアクティビティとコンサート

★広がる 13 本の世界！

箏（こと）の絃はたったの 13 本。だけれど、だからこそ、その可能性は無量大。

駒（箏柱）を自由に配置すれば、世界に一つだけの調弦が生まれ、絃を押ししたり引いたり撫でたり叩いたり！お箸やスプーンやグラスやたわしを使ってみたりと奏法も様々。誰もが多彩な音を自由に作ることができる楽器です。

★指一本で？！ --- 10 秒でカエルの歌、30 秒でキラキラ星♪

絃を押しして？！ --- チューリップの色はあなた次第♪

★箏で時空を越えよう！

江戸自体の響きって？今を生きる伝統楽器の姿とは？進化し続けるその音楽！雅でカッコイイ箏の世界を！

★「アウトリーチ」から「クロスリーチ」へ

呼吸と間から成る箏の音楽。そこには日本と、創造の世界が広がります。楽器や作品を通じて、私たちの感じる「たのしい」を伝え、聴衆のワクワクが再度演奏家の力になる、といった「クロスリーチ」を目指します。

自己 PR

箏が・音楽が・人が・楽しいことが、好き！

私達の出会いは約 20 年前。10 年後、偶然にも同じ内弟子修行の道へ、寝食を共にする日々。そして Dual Koto × Koto 誕生！長い年月の中、変わらず在るのは『好き』ということ。『好き』は私達の核であり、様々な出会いを運んでくれる翼でもあります。『好き』が音になる瞬間・・・それは人も街もみんなが繋がりに、音楽が生まれる瞬間です！私たちは箏を通じて、そんな時間を共有できたらと考えています。

PROFILE

Dual KOTO × KOTO (デュアル・コトコト)

梶ヶ野亜生・山野安珠美による箏デュオ。ともに沢井忠夫・沢井一恵両氏に師事。それぞれにソリストとして定評があり、国内外問わず公演を行っている。並行して参加ユニット、アンサンブルでの公演、録音、舞台音楽制作、テレビ・ラジオ出演等、様々な音楽活動を展開。伝統楽器の枠を超えた「箏」を魅せる。

梶ヶ野 亜生 (かじがの あい)

1998 年 NHK 邦楽技能者育成会第 43 期修了
 2000 年 平成 12 年度文化庁芸術インターシップ研修員生
 2002 年 鹿児島市教育委員会・文化協会主催「第 26 回春の新人賞」、第 4 回鹿児島銀行財団賞 受賞
 2018 年 鹿児島県文化奨励賞受賞
 鹿児島県文化振興財団主催韓国派遣、国際交流基金主催南アジアツアー 4 カ国派遣、日欧舞台芸術交流会ルーマニア/インド公演、シンガポールアジア芸術見本市招聘参加、アメリカ NY 芸術見本市への国際交流基金派遣等、海外公演はこれまで 28 カ国。「NHK ふれあいホール」や「題名のない音楽会」、NHK-FM「邦楽のひととき」等のテレビラジオ出演のほか、吉俣良/NHK 大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」等レコーディ

ング参加多数。桐の音学院主宰。鹿児島国際大学国際文化学部音楽学科非常勤講師。

鹿児島アートネットワーク理事。

山野 安珠美 (やまの あずみ)

1999 年 NHK 邦楽技能者育成会第 44 期修了
 2002 年 平成 14 年度文化庁新進芸術家国内研修員生
 2003 年 第 9 回長谷校校記念全国邦楽コンクール優秀賞受賞、山口県芸術文化振興奨励賞受賞
 2016 年 平成 28 年度エネルギー音楽賞等受賞
 ロシアでのオーケストラとの共演やソロリサイタル、フランスのモンサンミッシェルをはじめとする世界遺産での公演等、欧州、アジア、中南米など、これまでの海外公演は 30 カ国にのぼる。また様々な可能性を求めソロ活動以外にも、洋楽器や民族楽器等ジャンルの異なる演奏家との共演、「題名のない音楽会」「にほんごであそぼ」「邦楽のひととき」等 TV・ラジオへの出演、新作歌舞伎やフラメンコ等舞台音楽制作、CD 録音への多数参加など、邦楽の世界にとどまることなく幅広い演奏活動を展開。現在、沢井箏曲院教師。AUN J クラシックオーケストラ、箏カルテット螺鈿隊メンバー。

デュオ・レゾネ

クラリネット&ピアノ

亀井 良信 かめい よしのぶ
愛知県出身 東京都在住
(クラリネット)

鈴木 慎崇 すずき よしたか
北海道出身 東京都在住
(ピアノ)

【所属マネジメント】

株式会社プレルーディオ

住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6

昭和音楽大学北校舎内

TEL：044-953-2105 FAX：044-955-5724

担当：森 恭子 E-mail：mori@preludio.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

クラリネットとピアノのための名曲を中心に、小品、ピアノソロ、20世紀のクラリネットのソロ作品などを組合せる。ドイツロマン派の作品（ブラームス、シューマンなど）、フランス近現代（ドビュッシー、サン＝サーンス、プーランク）など国別にスポットライトを当てたプログラムが可能。また、国が違っても同じ時代を生きた作曲家が残した作品にスポットライトをあてたプログラムも可能。プーランク／ソナタ、ドビュッシー／クラリネットとピアノのための狂詩曲、ブラームス／クラリネットソナタ他。学校訪問のコンサートでは、2つの楽器を近くできいてもらい、音のおもしろさや豊かさを肌で感じてもらう。昨年度のおんかつから、子どもたちの音に対する感受性に感動したので、音楽から色を感じてもらおう試みを続けてみたい。そして、「踊り、ダンス」をテーマに、タンゴ（ピアソラ）、ワルツ（ショパン、リストなど）、民族性の強い舞曲（バルトーク、ストラヴィンスキーなど）の組合もあります。可能な限り、リクエストにお応えできるようプログラム構成も考えるつもりです。

自己PR

グループ名デュオ・レゾネの「レゾネ」は“響きあう”という意味。クラリネットとピアノは互いに意思をもち、尊重し、かけ合い、寄り添います。音楽でのこのような対話“響きあう”ことの楽しさを身近に感じてもらえることをめざします。反応がすぐ伝わる訪問コンサートでは、聴く人とのキャッチボールがしやすい環境です。つまり「レゾネ」です。心と心が通いあう、演奏家と聴衆が一体となった空間が生まれ、音楽の楽しさを分かちあうことを願っています。

PROFILE

亀井 良信／クラリネット

9歳のときに父のほできで、クラリネットを始める。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)卒業後、渡仏。パリ市12区立ポール・デュカ音楽院、オーベルヴィリエ・ラ・クールヌーヴ地方国立音楽院をいずれも満場一致の1位で卒業する。ピエール・ブーレーズに認められ、フランスの騎馬オペラ団「ジンガロ劇団」のスペクタクル「TRIPTIK」でソリストとして出演。2003年帰国。各地のホールに招かれリサイタルや室内楽演奏会を行っている。NHK-FM「FMシンフォニーコンサート」「ベストオブクラシック」「きらくら」NHK-BS「クラシック倶楽部」「題名のない音楽会」などに出演。2012年リリースのフランス人作曲家集CD「Rhapsodie」は「レコード芸術」特選盤に選ばれる。第16回出光音楽賞、2005年度「アリオン賞」、2009年度名古屋音楽ペンクラブ賞を受賞。桐朋学園大学准教授・洗足学園音楽大学非常勤講師。

公式HP <http://yoshi.laclarinette.free.fr/>

鈴木 慎崇／ピアノ

4歳よりピアノ、ソルフェージュを学ぶ。東京藝術大学音楽学部卒業。在学中、学内においてアリアドネ・ムジカ賞受賞。三角祥子、北島公彦、角野裕の各氏に師事。幼少よりさまざまなコンクールで入賞する。第51回全日本学生音楽コンクール、第71回日本音楽コンクールにて、それぞれ第1位。新日本フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団など、さまざまなオーケストラと共演。また、リサイタル、FM、CDなどで数多くの演奏家と共演。国内外の音楽祭、コンクールにおいて公式伴奏者を務めるなど、伴奏、室内楽にも活動の場をひろげている。最近では、オーケストラの演奏会に鍵盤楽器奏者として度々出演している。東京藝術大学、武蔵野音楽大学非常勤講師を務めたのち、現在、洗足学園音楽大学非常勤講師として、後進の指導にあたっている。

泉 真由×松田 弦

いずみ まゆ×まつだ げん

フルート&クラシック・ギター

泉 真由 いずみ まゆ

高知県出身 神奈川県在住
(フルート)

松田 弦 まつだ げん

高知県出身 東京都在住
(ギター)

【所属マネジメント】株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒1050001 港区虎ノ門1-21-10

グランスイート虎ノ門702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp

岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

★色んな音色を楽しもう！・・・クラシックギターは弾く角度や場所でのように音色が変わるかな？特殊奏法を使って“打楽器”までできます！一方フルートは、フルートの仲間のピッコロやアルトフルートも使って、45分のアクティビティの中でも様々な音色を味わってもらいます。

★参加型リズム遊び・・・フルートとクラシックギターの大切なレパートリー、ピアソラ作曲の『タンゴの歴史』という曲に合わせて、タンゴのリズムをみんなで体験してみよう！手拍子やその場で体を動かすなど、コロナ禍でも声を出さずに出来るアクティビティです。

★想像の世界へ・・・武満徹作曲『アルトフルートとクラシックギターのための海へ』という作品をメインに演奏します。不思議な旋律や不協和音、間がたくさんあったり休符が秒数で書かれていたり、特殊奏法も出てくるようなちょっとわかりにくい所謂“現代曲”ですが、タイトル『海へ』からどんな海を想像するかを描きながら聴いてもらいます。・・・そうすると、あら不思議。とっても面白い結果が待っています！

★日本全国、どこへでも、どこでも！・・・持ち運びが簡単なフルートとクラシックギター。客席でも野外でも、どこでも身軽に演奏できるデュオです。これまでに、野外ステージでの星空コンサート、地元の絵本や写真とのコラボレーション、博物館、子育て広場や福祉施設など、ホールや音楽室を飛び出して、演奏の場を広げています。

自己PR

高知県の過疎地域出身の私たちデュオは、全国的にみてもプロの演奏家が立ち寄りにくい立地に加え、当時はYouTubeやインターネットなどですぐに音楽が手に入らなかったこともあり、18歳で高知県を出るまでとにかく上質な音楽に飢えていました。東京へ音楽を学びに出てきた時のカルチャーショックと言ったら、大げさでなく衝撃的で、少しでもそのような思いをしている地方在住の方や、普段音楽に触れる機会の少ない方にも、上質な演奏を届けたい一心で活動しています。敷居が高いように思われるクラシックですが、私たちデュオは、名曲の「アルルの女」よりメヌエット（フルート）、「禁じられた遊び」（ギター）をはじめとした0歳からご年配の方々まで楽しめる様々な種類のプログラムはもちろん、観客と舞台の隔てのない距離感、巻き込み型のトーク、地元とのコラボレーションなど、担当者様と綿密な相談の上で、他にはないアイデアで舞台作りをしています。ぜひ私たちと一緒に、コンサートを作りましょう！

PROFILE

海と山に囲まれた高知出身の2人が織りなす自然派デュオ。美しく透明感のある音色から、明るく陽気なタンゴ、激しく情熱的なスパニッシュ、武満徹などの現代曲や現代作曲家への作品委嘱、親しみやすいボサノヴァや映画音楽まで、多彩なレパートリーでフルートとクラシックギターの可能性を開拓している。2010年よりデュオを結成。全国的にリサイタルやアウトリーチ活動を行う。2018年 fontec より1st CD “海へ～ Toward the Sea～” を発売。全国リサイタルツアーを開催し、好評を博す。2020年には2nd CD “Liberté” を発売。2枚ともレコード芸術特選盤に選出される。

《泉 真由・フルート》

高知県高知市出身。桐朋学園大学を首席で卒業。同研究科、桐朋オーケストラアカデミー研修課程修了。第13回日本フルートコンヴェンションコンクールソロ部門第1位、併せて吉田雅夫賞受賞。第21回日本木管コンクール第2位。これまでに3枚のCDをリリース。レコード芸術特選盤。全国各地とパリでリサイタルツアーを行い好評を得る。日本コロムビア Opus one シリーズ“月

に憑かれたピエロ”に参加。2019年より琉球フィル客演首席フルート奏者。桐朋学園大学、洗足学園音楽大学、東邦音楽大学で非常勤講師を務め、後進の育成にも力を入れている。第9回かわさき産業親善大使。

《松田弦・クラシックギター》

高知県黒潮町出身。16才からクラシックギターを始める。2009年第52回東京国際ギターコンクール第1位、2013年アントニー国際ギターコンクール（フランス）第1位をはじめ、2000年～2013年のあいだに国内外8つのコンクールで第1位受賞。2013年、CD「弦想～Gen-Soul～」でキングレコードからメジャーデビューし、2014年、CD「esperanza」発売。2017年、fontecより「everGrEeN」発売。3枚ともレコード芸術誌にて特選盤など、10枚のCDを発売。2011年～2016年にフランス、オーストリア、スペインに留学。日本各地を始め、オーストリア、ドイツ、フランス、スペインなどでもリサイタルを行う。クラシック以外との共演も多く、活動の幅を広げている。

ピアノトリオ・ ミュゼ

ピアノトリオ

【所属マネジメント】株式会社プレリューディオ
住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6
昭音楽大学北校舎内
TEL：044-953-2105 FAX：044-955-5724
担当：森 恭子 E-mail：mori@preludio.co.jp



上野 真理 うえの まり
神奈川県出身 東京都在住
(ヴァイオリン)

伊久 希 いく のぞみ
京都府出身 東京都在住
(チェロ)

佐々木 祐子 ささき ゆうこ
神奈川県出身 東京都在住
(ピアノ)

やってみたいアクティビティとコンサート

■アクティビティ

○近くで聞く

問近でヴァイオリンの弓が弦の上を跳ねているのを見てみよう。チェロのエンドピンを触るとびりびりと手が震えるし、ピアノの下にもぐったら、音の洪水が降ってくるかも。

○一緒に考える

作曲家は王様に仕えていた頃、どんな生活をしていたのだろうか。耳が聞こえなくなった時、愛する人とお別れした時、どんな気持ちで曲を作ったのか。

○合奏する

ピアノトリオと共演しよう！自分の音が他の人の音と重なったらどんな響きができるかな？

■コンサート

ピアノトリオの魅力は、それぞれの楽器が自由な表現ができることと、3つの音が重なり合った時に深みのあるダイナミックなアンサンブルができることです。ヴァイオリンの歌うような旋律、チェロの情感のこもった音、ピアノの多彩な音色で音楽を形作ります。コンサートでは、女性3人ならではの「女性」をテーマにした選曲や、それぞれのソロも組み込んで、各楽器の魅力を再発見してもらえるようにプログラム構成しています。

自己PR

「3人集まると楽しそうだねえ」アウトリーチ先の小学校で、「複式学級」を「腹式呼吸をする学級」だと思って大笑いしていたときにこう言われました。1つの会話が広がっていくように、音楽も一人で弾いているときには見えなかった風景が、3人の時には浮かび上がってきます。トリオの魅力は、ずばり「音楽の力が外に向かっていること」。ミュゼは、ヴァイオリン・チェロ・ピアノの3つの楽器の迫力と美しさを皆さまにお届けしたいと思っています。

PROFILE

上野 真理 (ヴァイオリン)

桐朋学園大学卒業。卒業演奏会、読売新聞社主催新人演奏会に出演。その後、明治安田生命クオリティオブライフ文化財団の奨学生として、ウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。江藤俊哉ヴァイオリンコンクール第1位入賞、神奈川県フィルハーモニー管弦楽団とコンチェルトを協演。若い音楽家のためのサイトウキネンコンサート、ヨーロッパ・ソリスト・ルクセンブルクのツアーに参加。オーストリア国際室内音楽祭にて優秀賞受賞。東京文化会館新進演奏家デビューコンサート、和光市文化振興公社主催ヴァイオリンリサイタル、小平市図書館開館記念コンサート、宮崎国際音楽祭等に出演。Jisong、Quattro Ariaなどアーティストとの共演も重ねている。(株)プレリューディオ登録アーティスト。

伊久 希 (チェロ)

8歳よりチェロを始める。北九州響ホールにて「数住岸子と仲間達」のコンサートに出演。桐朋学園女子高等学校を経て桐朋学園大学を卒業。成績優秀者による学内室内楽演奏会に出演。2000

年第三回ワールドチェロコングレスホルティモア大会、2002年京都国際音楽学生フェスティバルに桐朋チェロアンサンブルのメンバーとして参加。2008年第29回草津夏期国際音楽アカデミーにおいて、室内楽クラスの奨学金を得る。第8回セシリア国際音楽コンクール弦・室内楽部門入賞。これまでにチェロを倉田澄子、秋津智承、安田謙一郎、森純子の各氏に、室内楽を音川健二、苅田雅治、雨田のぶ子の各氏に師事。

佐々木 祐子 (ピアノ)

桐朋学園大学を経て、パリ国立高等音楽院を修了。在学中にメセナ・ソシエテ・ジェネラル奨学金授与。東京文化会館でのリサイタル、パリ・アンヴァリッドでのリサイタルシリーズ、NHK-FM名曲リサイタル、ラジオ・クラシック（フランス）などに出演。ヴィットリオ・グイ国際音楽コンクール第3位入賞。プレミオ・トリオ・ディ・トリエステ国際室内楽コンクール最高位受賞。藤井一興、野平一郎、C.イヴァルディの各氏に師事。東京藝術大学、昭音楽大学、上野学園大学で後進の指導にもあたる。

Quartet SPIRITUS

カルテット・スピリタス

サクソフォン四重奏

【所属マネジメント】株式会社日本アーティスト

住所：〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 4-7-1-4F

TEL：03-5377-7766 FAX：03-5377-7767

担当：在原 亮師 E-mail：arihara@nipponartists.jp



松原 孝政 まつばら たかまさ
東京都出身 東京都在住
(ソプラノサクソフォン)

波多江 史朗 はたえ しろう
千葉県出身 神奈川県在住
(アルトサクソフォン)

松井 宏幸 まつい ひろゆき
埼玉県出身 埼玉県在住
(テナーサクソフォン)

東 涼太 ひがし りょうた
熊本県出身 東京都在住
(バリトンサクソフォン)

やってみたいアクティビティとコンサート

文化事業を頑張っても、みんなのお腹はいっぱいにならないし、お金が沢山儲かるわけじゃない。病気だって直接治すことはできません。けれど私たちの活動を通じて、夕飯のコミュニケーションが増えてご飯が美味しくなったり、創造力たくましく、豊かな感受性を持った子供達が育ったり、病気で苦しんでいる人々や、動けないお年寄りが幸せを感じられるように、生の音楽を届けられれば。そんなアクティビティを皆様と企画していきたいです。

自己PR

カルテット・スピリタスは音楽を通じた地域の人々との交流を大切にしています。メンバーは、とても気さくで人見知りゼロです。赤ちゃんからお年寄りはもちろん、外国の方でもコミュニケーションが取れる集団です。爆笑トーク満載のステージは会場を一体化することでしょう。サクソ4本なので演奏場所を選びません。お客様が快適であれば水の中以外はコンサート会場になります。地域の個性を活かした企画で盛り上がりましょう！メンバーは確かな腕と経験を持つプロフェッショナルです。受賞歴、CD、大学講師などキャリアを持ち、それぞれが全国的に音楽活動を展開しています。2005年度の地域創造アウトリーチフォーラム以来、数え切れない程のアウトリーチ活動を展開している、まさに地域の活性化を知り尽くしたグループです。

PROFILE

「新しいエスプリ（ラテン語でSPIRITUS）を持つサクソフォン・カルテット」として、2003年に結成。レパートリーはクラシックをはじめポップスから現代音楽まで幅広い。各々がソロ、オーケストラ、室内楽等様々に活躍するプロフェッショナルな演奏家である。2006年より一般財団法人「地域創造」登録アーティストとして「公共ホール音楽活性化事業」に参加し、アイデアあふれる演奏と親しみやすいトークで、子供からお年寄りまで全国各地の人々に音楽の楽しさを届けている。エンターテインメント性の高いコンサートが好評となり東京を中心とする各地でコンサートを展開している。津田ホールでのデビューリサイタルでは「調和に優れた正統派アンサンブル」（音楽の友）と評された。2014年、ロシアからの招聘を受け、モスクワにて「国立モスクワ合唱団」との共演を成功させる。新潟りゅーとびあのワンコインGPでは2連覇をなしとげた。NHK「クラシック倶楽部」、FM「名

曲リサイタル」等にも取り上げられメディアからも注目されている。コンサート活動の他、宮古、釜石、名取、南相馬での被災地訪問演奏にも取り組んでいる。BMG ジャパンよりCD「シーン」をリリース。カファレコードよりリリースされた2ndアルバム「THE QUARTET」はレコード芸術誌の特選盤に選出された。また、2016年にはスピリタスコレクション「春夏物編」「秋冬物編」を2枚同時リリース。また2019年10月には、「The Quartet II」を発表予定。

Quatuor B

クワチュール・ベー

サクソフォン四重奏

【所属マネジメント】株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp

岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp



國末 貞仁 くすえ さだひと
香川県出身 神奈川県在住
(ソプラノサクソフォン)

山浦 雅也 やまうら まさや
福島県出身 埼玉県在住
(アルトサクソフォン)

有村 純親 ありむら すみちか
鹿児島県出身 東京都在住
(テナーサクソフォン)

小山 弦太郎 こやま げんたろう
長野県出身 埼玉県在住
(バリトンサクソフォン)

やってみたいアクティビティとコンサート

サクソフォン四重奏は、ピアノがなくても演奏が可能で、様々なジャンルにも対応でき、レパートリーが豊富な点から比較的演奏場所を選ばないフットワークの軽い編成と言えます。そのフットワークの軽さを生かし、普段なかなかコンサートに足を運ぶことができないお年寄りや身体の不自由な方々、コンサートホールを経験したことのない園児や児童、子育てが大変なお母さんたち、普段お仕事で忙しい方々など、幅広い層の方々に音楽の感動、そして癒しをお届けしたいと考えています。

また、それぞれの地域に残る伝統芸能とのコラボレーションや、地元の演奏家の方との共演、さらには地元の中学校・高校・大学・一般の吹奏楽団などと共演を行うことで、その地域に根ざした活動をする方々と交流し、お互いの文化をより深く理解したいと考えています。

自己PR

4人全員B型で、それぞれが本当に個性的なキャラクターを持った Quatuor B。

ある意味似たもの同士な部分もあるし、その逆の部分も。お互いがお互いを尊重しつつ活動しています。そんな4人のこだわりが1つに合わさった時にはとんでもない力を発揮するんです!!

自然に役割分担ができ、お互いをうまくフォローしあえる、そのチームワークと4人のバランスの良さが“ベーカー”の一番の強みと言えます。

PROFILE

2007年結成。グループ名の由来は、血液型が全員B型であること。一般財団法人地域創造 平成22・23年度公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。現在は同支援事業アーティストとして全国各地においてホール、学校、コミュニティなどで地域に密着した演奏活動を行い、子どもから多感な思春期の学生、働き盛りの世代、お年寄りまで、幅広い層の圧倒的な支持を得る。グループとしての公演数は年間50回を超え、4つの個性的な「B」が生み出す無限の可能性を持つ音楽を追求し、日々活動している。2010年1stアルバム「トゥー"B"コンティニュード」をリリース。2013年発売の2ndアルバム「サクソフォン・ルネッサンス」は「レコード芸術」誌にて特選盤に選ばれた。2015年、ストラスブール（フランス）で開催された第17回ワールド・サクソフォン・コンGRESに参加。2016年、NHK-FM「吹奏楽のひびき」に出演。2017年11月3rdアルバム「ブルミエ・クワチュール」をリリース。招聘され台湾国立ホールにてリサイタルを行う。2018年、ウィーンにてマスタークラスとコンサートを開催。ザグレブ（クロアチア）で開催された第18回ワールド・サクソフォン・コンGRESに参加。

國末貞仁 Sadahito Kunisue (ソプラノ・サクソフォン)

香川県出身。東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。2000年、第4回若手奏者のためのコンペティション第1位。05年、第22回日本管打楽器コンクール第3位。10年、平成21年度香川県文化芸術新人賞受賞。ソロCD「ザ・ラスト・カントリー」をリリース。13年、高松市観光大使に就任。現在、京都府立芸術大学および洗足学園音楽大学非常勤講師、あんさんぶっかけ・さぬき座座長、板橋区演奏家協会理事を務めるほか、Trio YaS-375、Saxofox、Quintet CIRC、Saxaccord、シュピール室内合奏団、BRASS EXCEED TOKYOのメンバーとして全国各地で活躍している。サクソフォンを、西宇徹、須川展也、石田智子、二宮和弘、富岡和男の各氏に、室内楽を中村均一氏に師事。

山浦雅也 Masaya Yamaura (アルト・サクソフォン)

福島県出身。東京ミュージック&メディアアーツ尚美 管弦打楽器学科、芸術表現アカデミー学科を共に首席にて卒業。代表として卒業演奏会、ヤマハ管楽器新人演奏会出演。その後、同校管弦打楽器学科 演奏室員として更なる研鑽を

積んだ。Saxofox、Circle A Sax、板橋区演奏家協会理事、会津演奏家連盟員など多数の団体に所属し、ソロ・アンサンブル・オーケストラ等、多岐に渡る演奏活動を展開。サクソフォンを新井靖志氏に、室内楽を中村均一氏に師事。現在、尚美ミュージックカレッジ専門学校、東京音楽学院、ドルチェ・ミュージックアカデミー、スガナミ楽器講師。

有村純親 Sumichika Arimura (テナー・サクソフォン)

鹿児島県出身。東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。文化庁芸術家在外研修員。セルジー・ポントワーズ音楽院を経てパリ国立高等音楽院を最優秀の成績で修了。セルマー賞、フランスサクソフォン協会賞、パリ国際音楽コンクール大賞を受賞。サクシアーナ国際コンクール第1位、ミュンヘン国際音楽コンクールセミファイナリスト。国内外のオーケストラと協演。2011年リリースのCD「ロマンス」はレコード芸術誌で特選盤。NHK-FM リサイタルに出演。現在、東京藝術大学、昭和音楽大学及び同大学院、洗足学園音楽大学、尚美ミュージックカレッジ各非常勤講師。サクソフォンを椎原昭代、斎藤広樹、須川展也、富岡和男、二宮和弘、J=Y、フルモー、C、ドゥラングル、A、ポーンカンブの各氏に、室内楽を中村均一、上田晴子の各氏に師事。

小山弦太郎 Gentaro Koyama (バリトン・サクソフォン)

長野県出身。桐朋学園大学卒業、昭和音楽大学大学院修士課程修了。国内外のアカデミーに参加し、C、ドラングル、J=Y、フルモー、V、ダヴィッド、ハバネラ・カルテットの各氏のマスタークラスを受講。2003年ノナカ・サクソフォンコンクール（クラシック部門）第4位入賞。07年夏には台湾サクソフォンキャンプに海外講師として招かれ、マスタークラスとコンサートを行う。ソロ活動では、11年に「STORY」、15年に「レトロ」をリリース。これまでにNHK交響楽団、群馬交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー、シエナウインドオーケストラの定期演奏会に客演出演。12年度バンドジャーナル誌のワンポイントレッスンを担当。桐朋学園大学、昭和音楽大学及び同短期大学、同大学院、長野県小諸高等学校音楽科各非常勤講師。サクソフォンを武藤賢一郎氏に師事。

アーバン サクソフォンカルテット

サクソフォン四重奏

【所属マネジメント】株式会社プレリューディオ
住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6
昭和音楽大学北校舎内
TEL：044-953-2105 FAX：044-955-5724
担当：森 恭子 E-mail：mori@preludio.co.jp



© Jura Yasaki

中村 優香 なかむら ゆうか
東京都出身 千葉県在住
(ソプラノサクソフォン)

小林 浩子 こばやし ひろこ
広島県出身 東京都在住
(アルトサクソフォン)

椿 義治 つばき よしはる
神奈川県出身 神奈川県在住
(テナーサクソフォン)

中村 賢太郎 なかむら けんたろう
東京都出身 東京都在住
(バリトンサクソフォン)

やってみたいアクティビティとコンサート

<アクティビティ>

☆サクソフォンってどんな楽器??

実は分解できるサクソフォン。分解して音を出してみると…?

いつもは見えない部分などの楽器の秘密も、目の前でお見せします。

演奏する場所を選ばないサクソフォンは、聴く人の近くで演奏したり、自由に動いたり様々な演出が可能です。

☆4人だからこそ伝えられること

それぞれ違う個性の4人。一緒に演奏する時はどんな話をしているのでしょうか。みんなも一緒にやってみよう。

他の人の考えを聞くのはとても面白い。そして自分の考えも大切にしたいと思っています。

☆サクソフォン四重奏の魅力に迫る

演奏曲目には必ずサクソフォン四重奏のために作られた曲も取り入れます。それがこの編成の魅力が一番引き出してくれるからです。

<コンサート>

大切なもう一つの楽器であるホールの響きに包まれて、より深い音楽体験を。ホールの方々や会場の皆様と共に、そこでしかできないコンサートを作ります。

自己PR

今まで経験させていただいたおんかつ事業で、何より大切だと感じたのは、人との出会い、繋がりで。考え方も感性も違う私達4人は、音楽で繋がり、お互いの考えを大切にしながら共に歩んでいます。それと同じように、伺う先で出会った方々とコミュニケーションをとりながら一つの舞台を作り上げることは、とても大きな喜びがあります。人と、音楽と、常に真摯に向き合い、皆様と心で通じ合える時間を作りたいと思っています。

PROFILE

2013年結成。ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン エリアコンサート、NPO法人「街角に音楽を」企画コンサートに多数出演。その他にも、各種イベント、各種教育機関、福祉施設などでの演奏を行っている。2017年Kバレエカンパニーの Ballet Gents と共演し、ジャンルを超えたコラボレーションが注目を集めた。第20回ブルクハルト国際音楽コンクール室内楽部門審査員賞(部門最高位)
第18回大阪国際音楽コンクール アンサンブル部門 第2位(1位なし)
第5回サンハート・アンサンブル・オーディション 最優秀賞 聴衆賞 長浜ホール賞 アルソ出版社賞
(一財)地域創造 公共ホール音楽活性化アウトリーチ・フォーラム事業 平成26年度島根セッション 派遣アーティスト
(一財)地域創造 公共ホール音楽活性化事業 平成30・31年度登録アーティスト
サルビア・アーティストバンク登録アーティスト

2019年、Studio N.A.Tより、1stアルバム「meet」をリリース。2022年、テナーサクソフォンに椿義治が加入。
オフィシャルHP：<http://urbansaxophonequartet.com>

●中村優香 ソプラノサクソフォン

武蔵野音楽大学卒業。フランス地方シャルトル音楽院を審査員満場一致の特別優秀賞で修了。2012年度バリ・サクソフォンコンクール Honneur 部門第2位。

●小林浩子 アルトサクソフォン

武蔵野音楽大学卒業。第19回中国ユースコンクール奨励賞。

●椿義治 テナーサクソフォン

エリザベト音楽大学大学院修了。シュピール室内合奏団アルトサクソフォン奏者。横浜市立戸塚高等学校音楽コース非常勤講師。

●中村賢太郎 バリトンサクソフォン

昭和音楽大学大学院修了。第17回日本クラシック音楽コンクール最高位受賞。昭和音楽大学附属音楽・バレエ教室講師。

ArtistsFile 106

Quintet H

クインテット・アッシュ

木管五重奏

【所属マネジメント】株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp



宮崎 由美香 みやざき ゆみか **最上 峰行** もがみ たかゆき
千葉県出身 東京都在住 福島県出身 東京都在住
(フルート) (オーボエ)

濱崎 由紀 はまさき ゆき **石川 晃** いしかわ あきら **猪俣 和也** いのまた かずや
熊本県出身 東京都在住 (クラリネット) 福岡県出身 東京都在住 (ファゴット) 宮崎県出身 東京都在住 (ホルン)

やってみたいアクティビティとコンサート

木管五重奏は全く違う個性を持つ5つの管楽器のアンサンブルです。楽器もバラバラで音もバラバラです。しかし同族楽器のアンサンブルとは違う楽しみ、響き、音楽があるので、オーケストラの様な壮大な音楽や、時には優しく繊細な音色を作る事も出来ます。そして私達アッシュも全く違う個性をもった5人の集まりです。まるで学校のクラスと一緒に。個性を大切に、助け合いながら、一つの音楽を作りあげます。とにかく音楽を楽しむ事を皆さんと共有していただけたらと思っています。企画、曲目等、私達からの一方通行ではなく、主催者の皆さんの意見、リクエスト等、出来る事は幅広く柔軟に対応していきたいと思っています。これまで学校をはじめ、病院、デイサービス、各種施設等々、沢山の場所で演奏させて頂きました。演奏以外にも、トークを交え、お客さんがわかりやすく、とにかく、とにかく楽しかった!と言ってもらえる様なステージ交流を心がけています。

プログラムの例

木管五重奏のオリジナル曲 (ハイドン、モーツァルト、イベール、ヒンデミット等)、地域になじみのある曲目等のアレンジ曲 (校歌、教科書掲載曲等) ヒット曲、映画、アニメ作品の主題歌、挿入歌 (千の風になって、となりのトトロ、風の谷のナウシカ等)、各楽器を詳しく紹介する楽器紹介、各楽器をフューチャーしたソロ曲、アンサンブル曲等、なんでもご相談下さい。

自己PR

私達「アッシュ」のメンバーはそれぞれソロ活動しながら沢山の音楽経験をしています。その経験を持ち寄り、5人が集まり「アッシュ」として演奏活動しています。リハーサルでは本番に向けて自熱した議論 (!) を重ね、悩み、考え、試し、凹み、より良い音楽、楽しい音楽を皆さんと共有できる様に取り組んでいます。私達「アッシュ」はステージ登場から必ずあつと言わせてますし、それぞれの楽器紹介は間違いなく楽しんでもらえるはず。皆さんと出会い、沢山の経験を共有させて頂けるようにメンバー全員で頑張ります!

PROFILE

2006年結成。(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティストとして日本各地でアウトリーチ、コンサートを重ね、地域に密着した音楽活動を展開。これまでに3タイトルのCDをリリース。メンバーそれぞれが多彩な音楽経験を持ちより紡ぎだす音楽は、日本を代表する木管五重奏団の一つとして注目を集めている。

●宮崎由美香 (フルート)

東京藝術大学首席卒業。同大学大学院修了。在学中、アカンサス音楽賞受賞、第15回日本木管コンクール第2位。第12回日本フルート・コンベンション・コンクール第2位。第23回日本管打楽器コンクール第2位。尚美ミュージックカレッジ非常勤講師。

●最上峰行 (オーボエ)

桐朋学園大学中退。第69回日本音楽コンクール・オーボエ部門第3位。ソリストとしてプラハ国民劇場管弦楽団、東京交響楽団等と共演。現在、東京交響楽団オーボエ & イングリッシュホルン奏者。桐朋学園大学音楽学部、東海大学教養学部非常勤講師。

●濱崎由紀 (クラリネット)

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て東京藝術大学首席卒業。同大学大学院修了。在学中、安宅賞、アカンサス音楽賞を受賞。第71回日本音楽コンクール第3位。現在、藝大フィルハーモニークラリネット奏者。東京藝術大学、上野学園非常勤講師。

●石川晃 (ファゴット)

東京藝術大学卒業。第15回日本管打楽器コンクール第3位。2006年より1年間、文化庁海外派遣研修員としてドイツのリューベック音楽大学に留学し研鑽。新日本フィルハーモニー交響楽団ファゴット奏者。洗足学園大学非常勤講師。ARCUSメンバー。

●猪俣和也 (ホルン)

国立音楽大学卒業後、桐朋学園音楽学部嘱託演奏員を務める。コンセール・マロニエ21審査員賞、宮日音楽コンクール優秀賞。ソリストとして九大フィルハーモニーオーケストラ等と共演。東京ニューシティ管弦楽団を経て、名古屋フィルハーモニー交響楽団ホルン奏者。

Buzz Five

バズ ファイブ

金管五重奏

【所属マネジメント】株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14-5F

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当者名：田之口 綾子、望月 春花

E-mail：pam@proarte.jp

上田 じん うえだ じん
京都府出身 愛知県在住
(トランペット)

松山 萌 まつやま もえ
島根県出身 東京都在住
(トランペット)

友田 雅美 ともだ まさみ
埼玉県出身 埼玉県在住 (ホルン)

加藤 直明 かとう ただあき
埼玉県出身 埼玉県在住 (トロンボーン)

石丸 薫恵 いしまる まさえ
富山県出身 東京都在住 (チューバ)



やってみたいアクティビティとコンサート

北は北海道、南は沖縄と文字通り日本全国でコンサート、アクティビティをさせて頂いて18年が経ちました。音楽家になりたい、演奏家になりたい、という夢を持つ子どもたちを増やしたいという気持ちもありますが、バズファイブの単純明快な希望は、音楽を聴く事を好きになって欲しいという一点です。我々のアクティビティをきっかけにクラシック音楽を知り、コンサートホールへ足を運んでくれる音楽愛好家を育てていきたいと思っております。

アウトリーチやアクティビティはクラシック音楽の入り口に過ぎず、我々が大好きな音楽を伝えて、そこから広がる世界に誘いたいと考えております。

唇を震わせ、空気を震わせ、聴く人の心を震わせる事が出来る情感のこもった演奏を、楽しく感じてもらえるように軽快なトークで進行して行きたいと思っています。

自己PR

とにかくキラキラした楽器とハデで大きな音が金管楽器の魅力。超絶技巧から美しいハーモニーまで金管五重奏の魅力を存分にお伝えします。バズファイブは東京藝術大学の同期生で結成されたグループで2022年に結成25年を迎えます。円熟のアンサンブルと初心を忘れない探求心で、現在も和気あいあいと活動しております。

PROFILE

1997年 東京藝術大学の同期生によって結成された、トランペット2本、ホルン、トロンボーン、チューバによる金管五重奏団。2000年東京藝術大学室内楽定期演奏会への出演を皮切りに本格的に活動を開始。

2002年 FIFAワールドカップや日展のオープニングセレモニーを始め、数々のイベントにも招かれる。

2004年より一般財団法人地域創造の公共ホール音楽活性化事業登録アーティストとして全国各地の公共ホールでの演奏や、地域との交流、吹奏楽の指導にも積極的に取り組む。

2005年より公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団「MEET THE MUSIC アーティストが学校にやってくる」に毎年出演。2010年伊豆市に3週間滞在し、伊豆市内の全小・中学校31校音楽鑑賞教室を成功させた。

2002年「Disc Buzz」

2009年「Buzzooka」

2013年「Buzz plays BACH」2017年「Buzz goes buzz!!」

をそれぞれ発表。渡辺満里奈作・出演の音楽絵本「ありがとうタープ」では音楽を担当し、同コンサートにも数多く出演。2010年にDVD化された。

これまでに室内楽を栗田雅勝、神谷敏の両氏に師事。2001年「ジャパン・プラス・コンペティション2001」にて、金管五重奏部門第1位、併せて、大賞、洗足学園賞、川崎市長賞を受賞。

2016年 トランペットに松山萌が加入。

2017年 NHK-FM「ベストオブクラシック」、BSプレミアム「クラシック倶楽部」に出演。

2022年 活動25年を迎え、日本を代表する金管アンサンブルとして精力的に活動中。

公式ホームページ

<https://buzzfive.jimdo.com/>

公式 Facebook <https://www.facebook.com/brassquintet.buzzfive/>

ArtistsFile 108

BLACK BOTTOM BRASS BAND

ブラック ボトム ブラス バンド

ブラスバンド

【所属マネジメント】

株式会社セカンドライン

住所：〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋 6-25-19
サトウビル 205

TEL：045-479-4123 FAX：045-944-4461

担当：大嶋 康司 川嶋 京子 E-mail：mail@bbbb1993.com



YUTA919 ユウタ (トランペット)
和歌山県出身 東京都在住

TAMOTSU タモツ (スーザフォン)
兵庫県出身 福岡県在住

YASSY ャッシー (トロンボーン)
兵庫県出身 神奈川県在住

SEIYA セイヤ (スネアドラム)
鳥取県出身 東京都在住

IGGY イギー (テナーサクソ)
兵庫県出身 東京都在住

ANTON アントン (ベースドラム)
奈良県出身 神奈川県在住

やってみたいアクティビティとコンサート

●アクティビティ

『ジャズの原点“ニューオリンズジャズ”は楽しさ満点!』

～みんなで スウィングしよう!～

“スウィング”をテーマに様々な体験をして頂けるプログラム。

耳・目・心、そして身体全体で音楽を感じて、新しい感覚と喜びを発見しよう!

ドキドキ! ワクワク! と共に笑顔いっぱい、Let's Swing!!

吹奏楽ワークショップでは、より自由!より躍動!を“スウィング”と共に、各学校の特色を顧問の先生にお伺いしながら伝えさせて頂きたいと思っております。

●コンサート

『アクティビティの皆さんとの共演』『街の様々な方が参加出来る企画』など、会館の皆さんと一緒にアイデアを出し合って実現していきたいです。

自己PR

2023年で30周年を迎えさせていただきます。

多様な民族文化から生まれたジャズ・ニューオリンズ音楽に魅せられ、自分達の感性を大切に進んでまいりました。

世界中の音楽と出会いながら、様々な経験が出来た事に感謝しております。

そして、たくさんの皆さん、たくさんの街と出会えた幸せな30年でした。

これからの活動も面白くなりそうで、すごく楽しみです。

是非、みなさんの街と一緒したいです!

どうぞよろしくお願い致します。

PROFILE

1993年/関西で結成。

日本を代表するニューオリンズスタイルブラスバンド。

トランペット・トロンボーン・テナーサクソ・スーザフォン・スネアドラム・ベースドラムの6人編成。

1996年/ボニーキャニオンよりメジャーデビュー。

1997年/ニューオリンズにてライブ&レコーディングを行い、現地の新聞やラジオ等で大きく取り上げられる。以来、幾度となく訪れ親交を深めている。

1999年/活動拠点を東京へ。

全国各地でのライブツアー・イベント出演の他、フジロック・ライジングサン・タラムプラスフェス・台中ジャズ・釜山国際ロッ

クなど国内外のフェスティバルに多数出演。

また、JRA やユニクロのCM曲を担当するなど、TV・CM、映画に多数の楽曲提供を行ったり、綾戸智恵・BEGIN・甲本ヒロト・東京スカパラダイスオーケストラ・トータス松本・斉藤和義・山崎まさよし・MONGOL800・DEPAPEPE・八代亜紀・藤原聡 (Official 髭男dism) etc ~ 様々なアーティストとコラボレーションを行なう等、活動の幅を広げている。

現在までに、アルバムを25枚発売。最新作は『激情』(2021年発売)。音楽の楽しさをストレートに伝える吹奏楽ワークショップ・音楽教室は、全国各地で大好評!

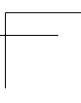
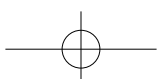
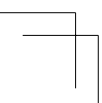
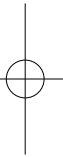
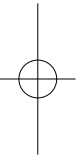
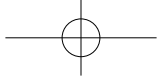
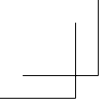
五十音順

アーティスト索引

| | 氏名 | 楽器 | ページ |
|--------|------------------|----------------|-----|
| あ行 | アーバンサクソフォンカルテット | サクソフォン四重奏 | 110 |
| | 新居 由佳梨 | ピアノ | 17 |
| | 荒川 洋 | フルート | 49 |
| | 新崎 誠実 | ピアノ | 16 |
| | 石上 真由子 | ヴァイオリン | 40 |
| | 泉 真由×松田 弦 | フルート&クラシック・ギター | 106 |
| | 磯 絵里子 | ヴァイオリン | 29 |
| | 糸賀 修平 | テノール | 82 |
| | 岩佐 和弘 | フルート | 47 |
| | 岩崎 洵奈 | ピアノ | 20 |
| | 岩間 丈正 | フルート | 46 |
| | 梅津 碧 | ソプラノ | 73 |
| | 海野 幹雄 | チェロ | 43 |
| | 大石 将紀 | サクソフォン | 55 |
| | 大熊 理津子 | マリンバ | 87 |
| | 大森 潤子 | ヴァイオリン | 28 |
| | 大森 智子 | ソプラノ | 67 |
| | 岡田 奏 | ピアノ | 21 |
| | 小川 正毅 | ホルン | 61 |
| 奥田 なな子 | チェロ | 44 | |
| 小野 明子 | ヴァイオリン | 32 | |
| か行 | 甲斐 摩耶 | ヴァイオリン | 35 |
| | 片岡 リサ | 箏・地歌三味線 | 93 |
| | 加藤 直明 | トロンボーン | 64 |
| | 加藤 文枝 | チェロ | 45 |
| | 金子 三勇士 | ピアノ | 19 |
| | 神谷 未穂 | ヴァイオリン | 30 |
| | 唐津 健 | チェロ | 42 |
| | 川田 健太 | 箏・三味線・唄 | 95 |
| | Quartet SPIRITUS | サクソフォン四重奏 | 108 |
| | 川井 綾子 | ピアノ | 6 |
| | 菅家 奈津子 | メゾ・ソプラノ | 76 |
| | 北島 佳奈 | ヴァイオリン | 37 |
| | 喜名 雅 | チューバ | 65 |
| | Quintet H | 木管五重奏 | 111 |
| | 久保田 葉子 | ピアノ | 12 |

| 氏名 | 楽器 | ページ |
|------------------|-----------|-----|
| 神代 修 | トランペット | 59 |
| 黒田 晋也 | テノール | 78 |
| Quatuor B | サクソフォン四重奏 | 109 |
| 河野 めぐみ | メゾ・ソプラノ | 75 |
| 小谷口 直子 | クラリネット | 52 |
| 小林 厚子 | ソプラノ | 69 |
| 小林 史真 | ハーモニカ | 98 |
| 今野 尚美 | ピアノ | 15 |
| さ行 齊藤 一也 | ピアノ | 24 |
| 酒井 有彩 | ピアノ | 22 |
| 坂口 昌優 | ヴァイオリン | 39 |
| 佐々木 京子 | ピアノ | 13 |
| 沢崎 恵美 | ソプラノ | 66 |
| 寛川 風 | ピアノ | 25 |
| 白石 光隆 | ピアノ | 9 |
| 園田 真木子 | ソプラノ | 68 |
| た行 高木 和弘 | ヴァイオリン | 27 |
| 高橋 多佳子 | ピアノ | 7 |
| 高橋 ドレミ | ピアノ | 26 |
| 高橋 和歌 | ヴァイオリン | 34 |
| 高見 信行 | トランペット | 60 |
| 瀧村 依里 | ヴァイオリン | 36 |
| 竹内 直子 | ハーモニカ | 99 |
| 竹多 倫子 | ソプラノ | 74 |
| 竹村 浄子 | ピアノ | 8 |
| 田中 拓也 | サクソフォン | 57 |
| 田中 靖人 | サクソフォン | 54 |
| 棚原 健太 | 歌三線 | 96 |
| 田村 真寛 | サクソフォン | 56 |
| 田村 緑 | ピアノ | 10 |
| 中鉢 聡 | テノール | 77 |
| 塚越 慎子 | マリンバ | 88 |
| 辻本 憲一 | トランペット | 58 |
| Dual KOTO × KOTO | 箏デュオ | 104 |
| デュエットゥ かなえ&ゆかり | ピアノデュオ | 101 |
| Duo Yamaguchi | ピアノ&チェロ | 103 |

| 氏名 | 楽器 | ページ |
|-------------------------|-------------|-----|
| デュオ・レゾネ | クラリネット&ピアノ | 105 |
| 泊 真美子 | ピアノ | 18 |
| な行 中井 亮一 | テノール | 81 |
| 中野 翔太 | ピアノ | 23 |
| 永井 由比 | フルート | 48 |
| 中川 賢一 | ピアノ | 11 |
| 奈良 希愛 | ピアノ | 14 |
| 新野 将之 | パーカッション | 90 |
| 野口 千代光 | ヴァイオリン | 31 |
| 野尻 小矢佳 | パーカッション&ボイス | 89 |
| 乗松 恵美 | ソプラノ | 71 |
| は行 Buzz Five | 金管五重奏 | 112 |
| 長谷部 一郎 | チェロ | 41 |
| 浜 まゆみ | マリンバ | 85 |
| 羽山 晃生 | テノール | 80 |
| 廣田 美穂 | ソプラノ | 72 |
| ピアノデュオ ドゥオール | ピアノデュオ | 102 |
| ピアノトリオ・ミュゼ | ピアノトリオ | 107 |
| 福川 伸陽 | ホルン | 63 |
| 福島 青衣子 | ハーブ | 97 |
| 藤重 奈那子 | 箏・地歌三味線 | 94 |
| 藤田 旬 | ファゴット | 53 |
| BLACK BOTTOM BRASS BAND | ブラスバンド | 113 |
| ま行 益田 正洋 | クラシック・ギター | 91 |
| 松尾 俊介 | クラシック・ギター | 92 |
| 松本 蘭 | ヴァイオリン | 38 |
| 丸山 勉 | ホルン | 62 |
| 宮本 妥子 | 打楽器・マリンバ | 86 |
| 村上 敏明 | テノール | 79 |
| 森岡 有裕子 | フルート | 51 |
| や行 山本 奈央 | オカリナ | 100 |
| ヴィタリ・ユシュマノフ | バリトン | 84 |
| 吉岡 次郎 | フルート | 50 |
| 吉川 健一 | バリトン | 83 |
| わ行 早稲田 桜子 | ヴァイオリン | 33 |
| 渡邊 史 | ソプラノ | 70 |



発行

一般財団法人 地域創造

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-9-11 オリックス赤坂 2 丁目ビル 9F
Tel. 03-5573-4050 Fax. 03-5573-4060

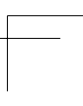
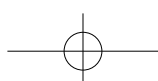
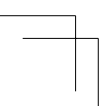
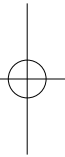
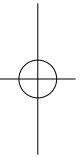
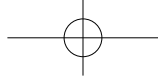
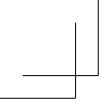
制作協力

一般社団法人 日本クラシック音楽事業協会

〒141-0022 東京都品川区東五反田 5-24-9 五反田パークサイドビル 5F
Tel. 03-5488-6777 Fax. 03-5488-6779

発行日

2022 年 3 月 初版
2023 年 3 月 改定版





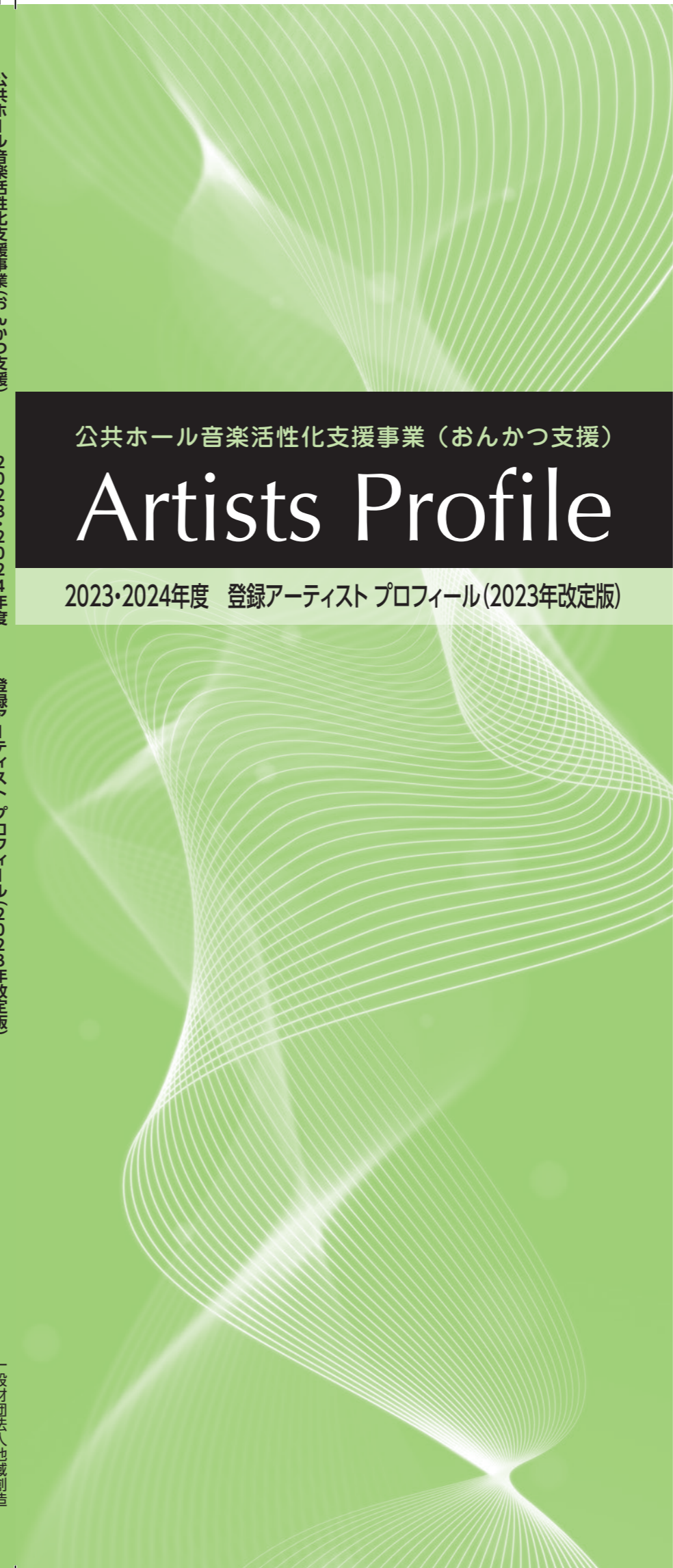
一般財団法人 地域創造
Japan Foundation for
Regional Art-Activities

公共ホール音楽活性化支援事業（おんかつ支援）

2023・2024年度

登録アーティストプロフィール（2023年改定版）

一般財団法人 地域創造



公共ホール音楽活性化支援事業（おんかつ支援）

Artists Profile

2023・2024年度 登録アーティスト プロフィール（2023年改定版）



一般財団法人 地域創造
Japan Foundation for
Regional Art-Activities